

消 防 年 報

2019 年
(平成 31 年・令和元年版)



那 覇 市 消 防 局

2020 年刊行

那 覇 市 消 防 訓

消防は 災害を防ぎ 社会公共の安寧秩序と福祉の増進に寄与する
職責を担っており 職員は 消防人としての奉仕的精神と献身的精神
を発揮し 誇り高い使命と素養を身につけ 最大の成果を成し遂げる
責任を持つ

一、使 命

我々は 市民の生命 身体及び財産を災害から保護するため 消防人として
の崇高な職責を自覚し 全体の奉仕者として 意欲をもって誠実 公正に遂
行することを使命とする

一、素 養

我々は 市民の信頼と期待に応えるため あらゆることに研鑽 訓練及び
挑戦を重ね 卓越した知識と技術を身につけ その優れた特性を最大に発揮
できるよう 精力を注ぐものとする

一、成 果

我々は 厳正な規律を保持するとともに 身につけた素養によって 自ら
の勇気 体力 気力を奮い起こし 直面する災害に向き合い 迅速的確な
行動により 組織として一体の成果をあげることを目標とする

2017 年 7 月 8 日制定

ま え が き

1. この年報は、本市消防の 2019 年中における消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため消防の現勢、業務内容、火災統計及び救急統計を収録しました。
2. 本書の記載内容中、予算関係事項は会計年度とし、その他の事項については暦年及び 12 月末日現在といたします。
3. 本書が、火災その他の災害の予防のため、いささかでも役立つなら幸いです。

2020 年 3 月

那 覇 市 消 防 局

目 次

沿 革

那覇市消防の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	1
歴代消防長・・・・・・・・・・・・・・・・	20

管内情勢

位置と地勢・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防機関配置図・・・・・・・・・・・・・・・・	22
消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	23

総 務

人口、面積及び市の予算と消防予算・・・・・・・・	26
組織図・・・・・・・・・・・・・・・・	27
各課、署の分掌事務・・・・・・・・・・・・・・・・	28
消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・	31
消防職員の年齢・・・・・・・・・・・・・・・・	32
消防職、団員の教養委託状況・・・・・・・・	33
車両・艇 現有表・・・・・・・・・・・・・・・・	34

指令管制

指令業務の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	37
119 番受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・	37
119 番受信件数の推移・・・・・・・・	38
携帯電話からの 119 番通報・・・・・・・・	38

消防通信系統図	39
通信施設状況	40
無線設備	40

予 防

用途別防火対象物件数	41
予防査察・違反処理件数	42
予防査察月別件数	43
用途別防火管理業務関係届出件数	44
用途別防災管理業務関係届出件数	45
各種点検結果報告書届出件数	46
那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況	47
広報活動状況	48
法令に基づく講習会実施状況	48
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況	49
危険物施設状況	50
管轄別施設状況	50
危険物施設許認可事務処理状況	51
危険物関係手当収入状況	51
類別危険物施設の状況	52
倍数別危険物施設の状況	53
容量別屋外タンク貯蔵所の数	54
危険物施設別各種届出状況	54
製造所等の立入検査状況	55
危険物施設等に対する消防法違反処理事項	55
階層別防火対象物件数	56

用途別建築同意事務処理状況・	57
用途別消防用設備等着工届出件数・	58
用途別消防用設備等設置届出件数・	59

女性防火クラブ

那覇市女性防火クラブ・	60
2019 年事業報告・	61

火災統計

火災統計のあらまし・	62
火災概況・	63
出火原因別・	64
建物用途別出火件数・	65
建物構造別火災発生状況・	65
初期消火実施状況・	65
昼夜間別出火状況及び損害額・	66
覚知別出火件数・	66
町字別出火件数及び損害額・	67
過去 5 年間の火災統計・	68
火災による死傷者数及び焼損面積の推移・	68
過去 5 年間の月別火災発生状況・	69
過去 5 年間の管轄別火災発生状況・	70
2019 年中の管轄別火災件数・	70
月別、曜日別、時間別、火災発生状況・	71
曜日別火災発生状況・月別火災発生状況・	72
気象別火災発生状況・	73

2019 年中の主な火災・食用油火災・	74
たばこ火による建物火災の発生状況・	74

警防・救助

火災防御活動・	75
救助活動件数・	76
水防活動・	77
その他活動・	78
訓練統計・	79
火災防御訓練等実施状況・	80
月別使用水量・	81
消防水利の状況（防火水槽）・	82
消防水利の状況（消火栓）・	82

救 急

救急業務のあらまし・	83
過去 10 年間の救急出場件数、搬送人員数・	84
月別救急出場件数・	85
時間帯別出場件数・	86
覚知別出場件数・	87
曜日別出場件数・	88
年齢別搬送状況・	89
発生場所別搬送人員・	90
発生場所別事故種別搬送人員・	90
現場到着所要時間・	91
病院収容所要時間・	92

救急隊別出場件数・	93
医療機関別搬送人員・	93
傷病程度別搬送状況・	94
診療科目別搬送人員・	95
診療科目月別搬送人員・	95
不搬送理由別・	96
救急隊員の行なった応急処置件数・	97
応急手当講習実施状況・	99
応援協定に基づく救急出場件数・	100

消 防 団

消防団の沿革・	101
消防団員定数及び実数・	104
消防団員の報酬及び費用弁償額・	104
各分団別人員・	104
消防団員の年齢・	105
消防団員の勤続年数・	106
消防団員種別出場状況・	107

気象・不発弾処理

那覇市における気象状況・	108
沖縄県・那覇市に接近した台風・	109
緊急不発弾処理状況・	110

沿 革

■那覇市消防の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1887年 (明治20年)	12月12日	那覇区に消防組織のないのを憂い那覇市消防組々頭、中村少々進と副組頭、門岡信次郎等（明治20年）が有志を説きつけて石門通り会を拠点とする私設消防を結成した。
1909年 (明治42年)		手押しポンプ2台購入。
1912年 (大正元年)		消防組織設置。石門通り消防団は、那覇警察署管轄下の消防組に移行編入された。官設消防の始まりである。
1914年 (大正3年)		沖縄初の飛行実験の消防警備に参加（場所：潟原）墜落機の下敷きとなった幼児1人を救助した。
1916年 (大正5年)		・警察管轄の警察組から那覇区消防組へ移管編入。自治体消防の始まりであり、組員を増員した。（実数不明）
1920年 (大正9年)	1月6日	那覇区消防出初式が250余人の消防手の参加により奥武山運動公園で挙行された。当時の那覇区消防組の組織一部（旧西字）二部（東、垣花）三部（久米、泉崎）四部（久茂地、若狭町）五部（泊、牧志、壺屋）六部（辻）。 消防用井戸を六ヶ所に新設。井戸（高橋町、上泉、若狭町）水溜（上泉町、東町、上蔵町）
	11月	那覇組発会する。
1921年 (大正10年)	1月	郵船倉庫の悲惨な大火は大正10年1月17日午後8時頃通堂町1丁目鹿児島郵船倉庫会社倉庫小屋から出火し、死者5人、重軽傷者16人、軽傷者数10人、消防夫の負傷20余人と多数の死傷者を出した。 沖縄県区特別法（那覇区）が廃止され、一般市制が施行されたので、那覇区消防組を那覇市消防組へ改称した。非常備で組員は約125人、毎夜数人交代で夜警をした。
		大型腕用ポンプ5台保有。
1923年 (大正12年)		辻町大火発生、5台の腕用ポンプでは防ぎょがなく、辻町の大半が焼失した。この大火を契機として組員は消防施設の強化を要求する運動を展開した。
	6月	那覇消防会議5千円で自動車ポンプを購入する。
	12月	辻遊廓の大火。
1925年 (大正14年)		待望の手押しガソリンポンプ1台購入（沖縄初）。
1926年 (大正15年)		米国製ガソリンポンプ自動車（フォード）1台購入。
1927年 (昭和2年)		初めて常備組員7人を配置。
1930年 (昭和5年)		ドイツ製ガソリンポンプ自動車（レオ）1台購入、腕用ポンプ5台は他町村に譲渡。

1932年 (昭和7年)		国産ガソリンポンプ自動車（トヨタ）1台購入。
1933年 (昭和8年)		市役所に時報兼非常召集用サイレン（15馬力）設置。
1939年 (昭和14年)		国策により自治体管轄の消防組を警察管轄の警防団に編入し、国の指揮下に置かれた。
1944年 (昭和19年)	10月10日	米軍機の大空襲により全市の90%が焼失した。死者225人、負傷者358人、焼失家屋15,648戸。
1945年 (昭和20年)	4月	警防団員は、米軍の激しい砲撃の下で人命財産を守るため必死の活躍をした。しかし、戦況が悪化してドイツ製ポンプ車は宜野湾で撃破され、国産、米国製のポンプ車は首里戦線で放棄した。この沖縄戦で警防団員50余人が殉職した。
1949年 (昭和24年)	8月31日	壺屋小学校で消防団結成式を挙行、5分団に編成、団員250人、団長に市議の新垣松助氏副団長に比嘉松次氏、渡具知武真氏が就任した。市役所社会事業課（現在のグランドオリオン）に事務所を置く。
1950年 (昭和25年)	1月6日	戦後初の消防出初式を挙行。
	6月12日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車（ニッサン）1台を購入8月、9月に各1台購入。
	6月21日	那覇警察署隣り（旧デパートリウボウ）にテント小屋の車庫を設置して消防団事務所移転。
	6月30日	常備団員3人配置。
	7月3日	3人増員、定数6人。
	10月25日	消防業務に関する法（軍政府布令第28号）
1951年 (昭和26年)	5月	消防講習所（現消防大学）へ職員1人研修派遣。
	6月24日	栄町のアイスクリーク店から出火した火災で住家16棟全焼。
	8月30日	字松尾61番地に消防団本部を新築し10月13日移転。
	9月20日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	10月30日	牧志町で米軍ジェット機補助タンク落下事故（死者3人、重傷2人）。
1952年 (昭和27年)	6月1日	4人増員、定数10人。
	12月22日	消防法公布施行。
1953年 (昭和28年)	10月	防火水そう4基設置、戦前の2基を補修。
1954年 (昭和29年)	2月23日	大宝館（映画館584.1㎡）全焼。
	4月28日	火災予防規則施行。
	4月29日	危険物取締規制施行
	6月30日	2人増員、定数12人。
	8月10日	消防団本部を消防隊本部に改称。
	9月1日	首里市と小禄村、那覇市へ合併、首里市消防隊と小禄村消防隊を那覇市消防隊に編

		入し出張所とする。三輪ポンプ車2台、水そう付消防ポンプ自動車5台、合併で11人増員、定数23人。
	10月1日	米軍より中古消防車4台の払い下げを受け、1台に発電機を積載し照明車とする。
	11月15日	首里出張所落成。
	11月25日	泊出張所設置。
	12月14日	初代消防隊長 登川正太郎 就任。
	12月31日	5人増員、定数28人。
1955年 (昭和30年)	8月1日	4人増員、定数32人。
	11月20日	市内電話、一部の自動化に伴い火災専用電話が「444」から「117」番となる。
1956年 (昭和31年)	8月1日	4人増員、定数36人。
	9月3日	琉大志喜屋図書館半焼。
1957年 (昭和32年)	5月1日	2人増員、定数38人。
	7月5日	初代消防隊長の登川正太郎 退任（在職期間 2年6ヶ月21日）
	7月6日	第2代 消防隊長 具志清一 就任。
	8月	台風のため泊出張所庁舎（トタン葺）が全壊したため同出張所を廃止。
	11月1日	8人増員、定数46人。
	12月17日	真和志市と合併、真和志市消防隊を真和志出張所に改称し定数64人となる。水そう付消防ポンプ自動車12台、三輪ポンプ車2台。
1958年 (昭和34年)	11月17日	消防隊長 具志清一 退任（在職期間1年4ヶ月11日）
	11月18日	第3代 消防隊長に松本吉英 就任。
	12月末日	現在の消防力、人員64人、車両14台、1本部、5出張所、消火栓558基、防火水そう22基、出火件数155件、損害額3,668ドル、人口190,652人。
1959年 (昭和34年)	2月	三輪ポンプ車のポンプをジープ車へ装備。
	3月24日	西新町2-36（現東町26番12号）に消防本部庁舎新築。
	4月30日	移転、旧本部庁舎を松尾出張所に改称。
	4月25日	桜坂バー街で大火、全焼14棟、部分焼5棟、焼損面積526㎡。
	7月14日	7人増員、定数71人。
	8月	福岡県消防学校へ初任科研修生2人を派遣。
1960年 (昭和35年)	5月17日	字宇栄原に小禄出張所庁舎新築、小禄支所構内から移転。
	7月	はしご付消防自動車（18m）1台購入。
	8月	15人増員、定数86人。
1961年 (昭和36年)	2月1日	消防隊長 松本吉栄 退任（在職期間2年2ヶ月13日） 隊長事務取扱として当時副隊長の仲本興徳が職を兼務する（任期1年）。
	7月1日	沖縄県が全国消防長会へ加盟する。
	11月4日	那覇港接岸中の英国貨物船ハーバレオン号火災、積荷（コブラ）の消火のため長時間を要した。

1962年 (昭和37年)	2月1日	第4代 消防隊長に宮平栄治 就任。
	8月1日	8人増員、定数94人。
	10月	九州地区消防ポンプ操法大会（長崎市）へ選手派遣。
	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防本部、消防署及び消防団本部を設置、消防隊長を消防長に改称。 宮平栄治が初代消防長に就任。 初代消防団長に武村朝良氏 就任。
1963年 (昭和38年)	8月12日	4人増員、定数98人。
	8月17日	みどり丸沈没事故（死者86人、行方不明26人）、泊港北岸に現地対策本部設置。
	10月5日	樋川大火、全焼27棟、部分焼9棟。
	10月	水そう付消防ポンプ自動車（ニッサン）3台購入。老朽車（米軍払い下げ車）は廃車。
1964年 (昭和39年)	4月24日	5人増員、定数103人。
	8月12日	南部消防協議会発足。本市に事務局を置く。
1965年 (昭和40年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	3人増員、定数106人。
1966年 (昭和41年)	2月	水そう付消防ポンプ自動車3台購入。
	10月1日	5人増員、定数111人。
1967年 (昭和42年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車4台購入。
	8月	レインジャー隊員6人久留米市消防本部へ1週間研修派遣。
	9月15日	3人増員、定数114人。
1968年 (昭和43年)	5月	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。
	5月17日	第1回南部地区消防団訓練大会開催。
	9月5日	4人増員、定数118人。
	9月30日	消防無線電話設置運用開始。（基地局6、固定局6、移動局10）
	12月23日	消防長 宮平栄治 退任（在職期間6年9ヶ月28日）
	12月24日	第2代 具志清一 就任
1969年 (昭和44年)	2月17日	首里、安謝、小禄の各出張所を分遣所に改称。
	9月1日	火災専用電話「117」番から「119」番へ変更。
	10月23日	八汐荘において第1回沖縄県「消防人のつどい」開催。
1970年 (昭和45年)	5月29日	本市消防団第1回全琉消防団訓練大会で優勝。
	6月	スノーケル車（15m）1台購入。
	9月	日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車1台寄贈。
	9月22日	立法第171号で消防組織法及び消防法の一部が改正され10月1日付けで警察の所管となっていた建築同意事務と危険物規制事務が市町村消防に移管された。
	10月19日	13人増員、定数131人。

1971年 (昭和46年)	5月10日	安謝分遣所庁舎新築移転、出張所へ昇格。
	6月3日	沖縄県消防協会事務局、琉球政府総合対策室から本市消防本部へ移転。
	7月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	8人増員、定数139人。
1972年 (昭和47年)	3月	20人増員定数159人。
	5月15日	本土復帰に伴い消防制度の本土一体化を図るため、5月から10月までに消防関係条令、規則、規程を本土並に制定改廃。 那覇市消防署を那覇市西消防署に改称し、真和志出張所を那覇市中央消防署へ昇格。
	6月1日	警察所管の救急業務が市町村消防へ移管され、2台の救急車（トヨタクラウンバン）を譲り受け業務を開始。
	7月31日	字上間のアパートでプロパンガス爆発（死者1人、負傷者5人、アパートの370㎡全壊）県内でプロパンによる初の重大事故。
	8月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	9月	西消防署増築工事完了。
	10月1日	人命救助業務の総合的運用を図るため救急センター（課相当）を設置した。水難救助隊設置。
	12月	救急車（2B型）1台購入、19人増員、定数178人。
1973年 (昭和48年)	2月3日	那覇軍港の米軍用船で塩素ガス漏れ事故、日本人従業員13人、米軍人5人が病院に収容され、東町、辻の市民多数が目と鼻、喉に痛みなどの被害が出た。
	3月20日	救急指令装置（B型）及び消防専用電話装置。
	3月27日	水そう付消防ポンプ自動車2台、化学消防自動車1台、救助工作車1台購入。
	5月	沖縄県特別国体消防警備実施。
	6月11日	18人増員、定数196人。
	9月22日	沖縄県消防学校へ教官として職員2人派遣。
	11月26日	前島町琉海ビル工事現場陥没事故、住家（全壊8棟、一部破損2棟）非住家（全壊1棟）国道58号線、市道、下水道、車両、重機等が破損埋没。
	12月	はしご付消防自動車（32m）、救急自動車（2B型）各1台購入。
1974年 (昭和49年)	1月	救急自動車（3B型）1台購入。
	3月2日	小禄聖マタイ協会前下水道工事現場において旧日本軍の改造地雷爆発事故（死者4人負傷者34人、住家全壊14棟、同半壊32棟、一部破損52棟、車両破損70台その他物件破損多数）。
	3月	高発砲自動車1台購入。
	3月15日	沖縄県消防学校開校。
	3月31日	武村朝良消防団長退任。
	4月1日	新垣正達消防団長就任。
	4月1日	鹿児島県与論島及び知名町と救急応援協定締結。

	4月15日	沖縄県消防協会事務局、沖縄県消防防災課へ移転。
	5月2日	6人増員、定数202人、消防学校へ初任科研修生10人派遣。
	5月8日	鹿児島県和泊町と救急応援協定締結。
	7月1日	伊仙町及び徳之島町と救急応援協定締結。
1975年 (昭和50年)	2月	日産自動車工業会及び日本損害保険協会から救急車（3B型）各1台寄贈。
	3月	水そう付消防ポンプ自動車（ディーゼル）2台購入。
	4月	海洋博施設の防災設備技術指導のため、本部町今帰仁村消防組合消防本部へ職員1人派遣。
	5月6日	6人増員、定数208人、臨時職員6人採用。
	6月	はしご付消防自動車（41.9m）日本損害保険協会より1台寄贈。
	7月1日	海洋博消防署へ職員6人派遣。
	7月6日	奥武山運動公園において第1回沖縄県消防駅伝大会開催。
	7月24日	末吉出張所新築開設（消防救急業務）。
	7月28日	ゆうな荘において全国消防長会九州支部役員開催。
	8月21日	自治会館において全国消防長会法制委員会開催。
	10月13日	那覇空港事務所と那覇空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定締結。
1976年 (昭和51年)	4月1日	桜坂（牧志町2丁目70番地付近から出火）火災で（死者4人、負傷者1人、全焼9棟、部分焼2棟、焼損面積1,145㎡）。
	5月	住友生命から救急自動車（2B型）2台寄贈。
	11月	古島団地において第1回沖縄県消防救助技術大会開催。
1977年 (昭和52年)	5月1日	4人増員、定数212人。
	6月6日	不発弾処理作業、総務部基地渉外室から消防本部へ移管。
	9月1日	末吉出張所に専任の救急隊配置、救急隊を3隊に増強。
	12月27日	松尾出張所用地及び建物（旧大衆金融公庫）を那覇市土地開発公社が先行取得。
1978年 (昭和53年)	1月10日	神里原大火（死者1人、全焼27棟、部分焼9棟、焼損面積1,777㎡）。
	6月30日	南部消防協議会事務局、糸満市へ移管。
	9月1日	南部市町村消防相互応援協定締結（那覇市、糸満市、東部、島尻、豊見城村）。
	12月6日	水そう付消防ポンプ自動車（ディーゼル）2台購入。
1979年 (昭和54年)	1月22日	松尾出張所用地及び建物取得。
	3月5日	松尾出張所移転。
	4月2日	山形屋労働組合より救急自動車（2B型）1台寄贈。
	5月23日	牧志町で都市ガスによる爆発火災（死者2人、重傷1人）。
	7月3日	牧志町平和通り商店街で火災（全焼8棟、部分焼1棟、焼損面積1,417㎡）。
	10月25日	本市消防団、県操法大会において小型ポンプの部に優勝。
	10月26日	第1回沖縄県消防職員意見発表会開催。

	12月28日	水そう付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付水そう車（10 t）各1台購入。
1980年 (昭和55年)	1月22日	若狭水上貸ボート店舗全焼（死者1人、全焼8棟、焼損面積1,991㎡）。
	2月28日	日本損害保険協会より救急自動車（3B型）1台寄贈。
	3月25日	はしご付消防自動車（21m級）1台購入。
	3月31日	西消防署に訓練塔建設。
	9月18日	本市消防団、県操法大会でポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝。
	12月15日	消防長 具志清一 退任（在職期間11年11ヶ月15日）
	12月15日	第3代 消防長 西原太郎 就任。
	12月18日	小祿の比嘉アパートでプロパンガス爆発（死者2人、負傷者2人）。
1981年 (昭和56年)	1月26日	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。
	4月1日	県内離島19市町村と救急応援協定締結。
1982年 (昭和57年)		本市において第36回全国消防長会九州支部総会を開催。
	6月3日	8人増員、定数220人。
	6月15日	旅館、ホテル等に「適合マーク」交付開始。
	11月16日	桜坂バー街で大火（全焼4棟、部分焼2棟、17店舗全焼、焼損面積699㎡）。
	12月1日	松尾出張所に専任救急隊を増強（救急隊4隊）。
1983年 (昭和58年)	3月8日	救助工作車1台購入。
	3月23日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車（3B型）1台購入。
	9月9日	第1回救急の日式典挙行（西消防署）。
1984年 (昭和59年)	1月9日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	2月20日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車（2B型）1台購入。 西消防署小祿分遣所改築。
	3月31日	西消防署安謝出張所移転。
	4月1日	名瀬市と応援協定締結。
	11月28日	全山形屋労働組合から救急自動車（2B型）1台寄贈。
1985年 (昭和60年)	5月16日	那覇市国場の喫茶店でプロパンガス爆発（負傷者28人、り災世帯148件、り災人員574人）。
	6月1日	8人増員、定数228人。
	10月12日	国場出張所庁舎新築工事着工（昭和61年2月20日完成）。
1986年 (昭和61年)	3月1日	小祿分遣所及び首里分遣所を出張所に改称。
	3月3日	国場出張所の開所。
	9月25日	日本損害保険協会から化学消防自動車1台寄贈。
	10月19日	緊急連絡車1台購入。
	12月10日	天城町と救急応援協定締結。
1987年	4月1日	4人増員、定数232人。

(昭和62年)	8月1日	中央救急隊を国場出張所へ配置替え。
	11月25日	首里出張所庁舎新築工事着工。
1988年 (昭和63年)	4月1日	4人増員、定数236人。
	4月22日	首里出張所の開所。
	4月25日	中央消防署首里出張所新築移転に伴い、末吉救急隊を首里出張所へ配置替え。
	4月30日	新垣正達消防団長退任
	5月1日	知念勇消防団長就任
	8月19日	那覇市婦人防火クラブ結成（8支部173人）初代会長に小渡ハル子就任。
1989年 (昭和64年)	1月6日	第40回消防出初式挙行（漫湖公園）。
	1月7日	西救助隊を松尾出張所へ配置替え。
1989年 (平成元年)	1月8日	昭和から平成へ元号改まる。
	2月18日	地図検索装置購入。
	3月3日	末吉出張所に救助工作車を配置。
	3月31日	消防長 西原太郎 退任（在職期間8年3ヶ月17日）
	4月1日	第4代 安里周昌 就任。
	4月1日	構造改革に伴い消防本部の組織を総務課、予防課、警防課、指令課の4課とする。
	4月1日	不発弾処理作業を市長事務局総務部総務課へ移管する。
	8月4日	（財）日本消防協会から電源照明用資器材等搬送車1台寄贈。
	9月26日	沖縄県知事から表彰旗を授与。
	12月9日	首里赤田クラブ敷地内に防火水そう（40m ³ ）一基新設。
1990年 (平成2年)	2月7日	全山形屋労働組合から救急自動車（2B型）1台寄贈（あしなみ3号）。
	2月22日	緊急人員輸送車（26人乗）1台購入。
	3月8日	消防庁長官から竿頭綬を授与。
	3月28日	無線指揮者1台購入。
	3月29日	消防本部に消防無線（固定局10w）なはしょうぼういずみぎき）開局。
	3月31日	無線中継装置を水道局庁舎7階に設置。
	4月26日	本市において、全国消防長会九州支部春季役員会開催。
	4月27日	本市において、全国消防長会九州支部総会及び九州地区消防職員意見発表会開催。
1991年 (平成3年)	3月15日	消防緊急情報システムⅡ型購入。
	6月27日	沖縄県消防救助技術指導会第1回の水上の部を沖縄市営プールにおいて開催。
	8月27日	救急救命士法の制定に伴い、救急救命士を養成するため救急救命中央研修所は職員1人を派遣。
	10月16日	本市婦人防火クラブが全国婦人消防操法大会に県代表として出場。
	12月16日	はしご付消防自動車（30m）1台購入。
1992年	1月6日	那覇市東町ロータリークラブ（下川満会長）からオートバイ（50cc）6台寄贈。

(平成4年)	5月22日	第1回救急救命士国家試験に1名合格。6月1日登録誕生。
	10月6日	本市において、全国消防長会九州支部秋季役員会開催。
1993年 (平成5年)	4月1日	2人増員、定数238人。
	5月1日	機構改革に伴い、署長の階級を消防司令長から消防監に、総務課、予防課へ主幹（消防司令）を設置。なお、予防課指導係、予防課査察係を予防課指導査察係に改める。
	7月5日	16時50分頃、鏡水崎原地崎、沖縄県自由貿易地域内での除外施設貯溜槽内で作業中、ガス酸欠事故（死亡2人、救助1人）。
	10月14日	那覇市消防団の組織及び消防団員の階級に関する規則（昭和47年那覇市規則第56号）の一部改正。
	12月9日	泊南公園に防火水そう（40m ³ ）一基新設。
1994年 (平成6年)	3月30日	日本損害保険協会から高規格救急自動車1台寄贈。
	3月31日	消防長 安里周昌 退任（在職期間5年）
	4月1日	第5代 消防長 玉城靖威 就任
	7月14日	第24回九州地区消防救助技術指導会を那覇市漫湖公園で開催する。（水上の部は奥武山運動公園プールにて開催）。
	11月11日	全山形屋労働組合から救急車（2B型）1台寄贈（あしなみ号）。
	11月16日	高規格救急車の運用（Ⅱ課程、標準課程修了者による運用）。 救急伝送装置を県立那覇病院、沖縄赤十字病院、那覇市立病院へ設置。
1995年 (平成7年)	4月1日	1人増員定数239人。
	4月1日	救急救命士3人採用、救急救命士総数4人。
	4月5日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	11月2日	第8回救急救命士国家試験に1人合格。11月21日登録誕生。救急救命士総数5人。
	12月1日	「救急救命士」の本格運用開始。
1996年 (平成8年)	1月20日	救助工作車1台、ポンプ車1台、救急車1台購入。
	2月15日	40m梯子車購入（代替）。
	3月31日	消防長 玉城靖威 退任（在職期間2年）
	4月1日	第6代 消防長 松田 進 就任
	4月1日	救急救命士資格取得者2人採用、救急救命士総数7人。
	4月7日	救急救命九州研修へ職員1人派遣。
	5月31日	金城2丁目17番2に小緑出張所を新築移転する。
	10月22日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加（熊本県 参加隊員10人）
	11月13日	第10回救急救命士国家試験に1人合格。11月27日登録誕生。救急救命士総数8人。
	12月5日	第22回九州地区消防駅伝大会を奥武山陸上競技場で開催。
1997年 (平成9年)	1月21日	指令車購入。
	4月6日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	10月7日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加（福岡県 参加隊員10人）

	11月6日	第12回救急救命士国家試験に1人合格。11月19日登録誕生。救急救命士総数9人。
	12月31日	平成8年度不発弾処理件数、7件、避難所帯5,516世帯。
	12月31日	昭和49年からの那覇市における不発弾処理件数170件。避難述べ所帯、179,641世帯、避難述べ人員6,310,989人。
1998年 (平成10年)	4月6日	救急救命九州研修所へ職員派遣。
	4月23日	本市において、第52回全国消防長会九州支部総会開催。
	10月5日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加（大分県 参加隊員5人）
	11月5日	第14回救急救命士国家試験に1人合格。12月1日登録誕生。救急救命士総数10人。
1999年 (平成11年)	3月31日	消防長 松田 進 退任(在職期間3年)
	4月1日	第7代 消防長 中村政敏 就任
	4月1日	3人増員定数242人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数11人。
	4月29日	先進国首脳会議の開催地が沖縄県に閣議決定される。（九州・沖縄サミット会議）
	9月6日	沖縄県サミット消防警備対策室へ職員2名派遣。
	9月22日	大型で非常に強い台風第18号（968.8h p a・最大瞬間風速58.9m/ s）が本島に上陸し、2日間本島地方を勢力範囲に包み込み、各地域に多大な被害を出した。本市消防での119番受理件数992件、出動件数222件に上った。
	10月13日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）。
	10月19日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加（長崎県 参加隊員5人）。
	12月27日	緊急救助資器材搬送車購入。
	12月31日	本部内に2000年問題対策本部を設置し、元旦にかけ消防警備を実施。
2000年 (平成12年)	1月20日	小型動力ポンプ付水そう車（Ⅱ型10 t）購入。
	1月21日	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。国・小禄出張所配置（水Ⅱ型）。
	4月1日	8人増員定数250人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数12人。
	4月21日	第17回救急救命士国家試験に1人合格。5月16日登録誕生。救急救命士総数13人。
	7月21日	九州・沖縄サミット会議の首脳会議（G8）が名護市で開催される。サミット消防警備に職員52名を派遣する。（7月21日～23日） 歓迎晩餐会が首里城で催され、通常体制を増員し消防警備にあたる。
	10月4日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）。
2001年 (平成13年)	1月29日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。末吉出張所配置（水Ⅱ型）。
	1月31日	資機材搬送車購入。警防課に配置。
	4月1日	7人増員定数257人。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数16人。
	4月18日	第19回救急救命士国家試験に1人合格。6月25日に登録誕生。救急救命士総数17人。
	7月19日	第30回九州地区消防救助技術指導会が那覇市で開催。

		(陸上の部：奥武山運動公園多目的広場 水上の部：奥武山運動公園プール)
	11月1日	第20回救急救命士国家試験に1人合格。12月13日に登録誕生。救急救命士総数18人。
2002年 (平成14年)	3月1日	安謝の救急高規格車運用開始
	3月31日	消防長 中村政敏 退任 (在職期間3年)
	4月1日	第8代 久田友憲 就任
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数19人。
	11月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
2003年 (平成15年)	2月25日	救急救命士国家試験に1人合格、救急救命士総数20人。
	3月31日	消防長 久田友憲 退任 (在職期間1年)
	4月1日	第9代 消防長 大田和人 就任。
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数23人。
	4月18日	第23回救急救命士国家試験に1人合格。4月30日に登録誕生。救急救命士総数24人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
	10月24日	那覇市銘苅2丁目3番8号に新消防本部庁舎が完成。
	11月4日	消防本部 (総務課、警防課、予防課) 及び西消防署が新消防庁舎 (那覇市銘苅2丁目3番8号) へ移転し旧西消防署 (那覇市東町26-12) を西消防署松尾分遣所に改称、同時に中央消防署末吉出張所を廃止。
	11月5日	第24回救急救命士国家試験に1人合格。12月5日登録誕生。救急救命士総数25人。
2004年 (平成16年)	2月3日	指令課が西消防署松尾分遣所から新消防庁舎に移転、同時に指令課から指令情報課に改称。
	2月10日	新消防庁舎のお披露目式を開催、同時に消防緊急通信指令システムが本稼働。
	3月20日	首里出張所に高規格救急車を配備、那覇市の全救急隊が高規格救急車の運用となる。
	4月1日	18人増員、定数275人。
	4月1日	那覇市の消防吏員の階級に「消防副士長」制を採用。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数28人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣 (1人)
	9月1日	次長を「副消防長」に職名を変更。
	11月2日	第26回救急救命士国家試験に1人合格。11月18日登録誕生。救急救命士総数29人。
2005年 (平成17年)	1月1日	牧志3丁目で大火 (全焼5棟、半焼2棟、ぼや2棟、焼損面積1,170㎡)
	1月28日	社団法人 日本損害保険協会より高規格救急自動車1台の寄贈を受け、松尾出張所へ配備。
	2月22日	平成16年度防衛補助で、高規格救急自動車を国場出張所へ配備
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数33人。
	4月9日	第47回 I D B (米州開発銀行) 年次総会が沖縄県で開催 (4/10~4/12) されるにあたり、消防警備にあたる。

	6月10日	第3回全国緊急消防援助隊合同訓練が静岡県静岡市で実施され、那覇市から4人参加。
	11月22日	うるま市中城湾新港地区において、11月22日、23日の両日にわたり、沖縄県で初めての緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が実施された。那覇市は代表消防本部として参加
	12月20日	高度救助資器材（ファイバースコープ、サーチカム2000、地中音響探知機、熱画像直視装置、夜間暗視装置）を購入し、西消防署に配置する。
2006年 (平成18年)	2月24日	新西消防署庁舎完成
	2月28日	消防本部庁舎に仮配置されていた西消防署が新庁舎に移転し、中央消防署が消防本部庁舎に移転する。また、中央消防署移転後、真和志出張所に改称。
	2月28日	防衛庁補助で、高規格救急車（4輪駆動）を購入し、新西消防署に配置
	3月1日	消防本部に救急課を新設
	3月1日	西消防署に特別救助隊発足配置される。（総員18名）
	3月20日	水難救助資器材として、高度救助資器材（小型水中カラーテレビカメラ、水中スピーカーアンプセット）を購入する。
	3月20日	地震等で自動車での緊急対応が出来ない場合等の車両として、オフロードバイク（250cc）2台を購入し、中央消防署に配置する。
	3月24日	本市消防本部で初の水そう付消防ポンプ自動車（四輪駆動車）を購入し、首里出張所（世界遺産群特別警防隊）に配備する。 中央消防署に配置されている梯子車2号（30m）のオーバーホールが終了。
	3月30日	首里出張所に世界遺産群特別警防隊が発足する。（総員16名）
	4月1日	救急救命士資格者2人採用、救急救命士総数35人。
	4月7日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	5月11日	全国消防長会九州支部総会が、都ホテルで開催される。
	5月26日	第4回太平洋・島サミットが沖縄県で開催されるにあたり、消防警備にあたる。
	5月31日	松山の雑居ビルで放火により火災が発生（死者1人、負傷者5人）
	6月1日	消防法改正により、那覇市火災予防条例で新築住宅に住宅用火災警報器等の設置が義務づけされる。（既存住宅は、平成23年6月1日から義務化）
	6月12日	首里烏堀町5丁目において、長雨による影響により地滑りが発生、建物が倒壊する恐れがあることから14世帯40人に避難指示、14世帯46人に避難勧告を発令（6月15日に災害救助法適用）
	11月17日	日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防車1台寄贈。
	12月25日	0時を起点に気管挿管、薬剤投与の業務開始（挿管4人、薬剤1人）
2007年 (平成19年)	3月19日	防衛庁交付金により指揮広報車（4輪駆動）1台購入。
	3月23日	防衛庁補助により救助工作車（4輪駆動）1台購入。
	3月31日	大田和人消防長 退任（在職期間4年）
	4月1日	第10代 消防長 宮平 智 就任
	4月1日	新規採用職員10人、うち救急救命士資格者3人。

		職員総数271人、救急救命士総数38人。
	4月1日	総務部総務課防災室の参事監に消防長、副参事監に副消防長が任命される。
	4月20日	第30回救急救命士国家試験に1人合格。5月7日登録誕生。救急救命士総数39人。
	6月1日	救助資機材及び潜水資機材等（チェーンソー(7台)、エンジンカッター（7台）、空気呼吸器一式(50器)、BC・レギュレーター（各40セット）をリース契約によりリース運用開始（5年リース）
	6月1日	指揮車及び各課事務連絡車等をリース契約によりリース運用開始(8台・6年リース)
	6月26日	情報番組「FMレキオへ ようこそ！」(毎週月曜日17時05分から17時20分)番組初出演各課・署が持ち回りで消防に関する様々な情報を提供する
	8月11日	8月10日から12日にかけての沖縄本島地方の大雨により蔡温橋一帯で、安里川が氾濫。道路冠水7件、建物等浸水12件、地盤沈下1件、土砂崩れ等2件、その他(広報警戒)4件の出動があり、消防車両延べ36台、延べ人員138人が出動する。 那覇市長田のマンション建設現場で地割れが発生し、建設現場に隣接するマンションや住宅の104世帯に避難指示、12世帯に避難勧告。消防車両延べ59台、延べ人員181人が警戒にあたる。
	8月20日	中華航空機火災が発生（負傷者5人）
	9月	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	10月1日	那覇市消防本部総務課内に次年度沖縄開催予定の九州地区消防救助技術指導会事務局を立ち上げる。
	10月14日	辻町2丁目風俗店で火災が発生(死者3人、負傷者6人)
	11月7日	全国消防長会九州支部役員会が那覇市(パシフィックホテル沖縄)で開催される。
	12月21日	第3回県民救急・災害フォーラム実行委員会からAED及び蘇生人形が贈呈される。
2008年 (平成20年)	4月1日	新規採用職員8人、うち救急救命士資格者3人。 職員総数270人、救急救命士総数42人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。
	4月10日	第31回救急救命士国家試験に1人合格。4月23日登録誕生。救急救命士総数43人。
	5月1日	非常勤職員1人採用。
	7月18日	第37回九州地区消防救助技術指導会が北谷町で開催。（事務局是那覇市消防本部総務課内に設置）
	8月24日	那覇市女性防火クラブ結成20周年記念式典を開催。
	8月25日	財団法人宝くじ協会防災関連整備事業の一環で「消火・通報訓練指導車」（通称：けすゾウくん）が那覇市消防本部予防課に配備。
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月13日	那覇市救急・防災フェアを新都心公園で開催。
	10月1日	防火衣等をメンテナンスリース事業契約により運用開始。
2009年	2月2日	消防大学校NBC特別高度救助コースへ職員派遣（1人）

(平成21年)	16日	東京消防庁へ研修派遣（救急隊員1人）
	23日	横浜市安全管理局へ研修派遣（予防課職員1人）
	4月1日	新規採用職員12人、うち救急救命士資格者4人。 職員総数271人、救急救命士総数47人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。 市町村消防の広域化に向けて、消防本部に広域対策準備室を設置。 3部制交替勤務を試行開始。
	4月14日	第32回救急救命士国家試験に1人合格。7月10登録誕生。救急救命士総数48人。
	5月15日	九州地区消防意見発表会へ沖縄県代表として出場。
	7月1日	中央消防署に特殊災害対応隊が配置される。（総員15人）
	8月19日	局地的な大雨により、ガープ川で鉄砲水が発生。 経済連付近の河川内で作業中の男性5人が暗渠内に流され、1人を救助。（死者4人）
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月12日	那覇市救急・防災フェアを消防本部で開催。
	10月1日	総務省消防庁へ研修派遣（1人）
2010年 (平成22年)	1月7日	那覇市消防本部予防課 臨時職員12人 那覇市西消防署1人・那覇市中央消防署1人採用。（緊急雇用創出事業による任用）
	2月8日	総務省消防庁へ派遣職員の中間報告会
	2月15日	横浜市安全管理局へ研修派遣（予防課職員1人・救急課職員1人）
	3月19日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業（公共施設緑のカーテン事業）で消防本部庁舎・西消防署庁舎に壁面緑化をする。
	3月30日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業でインフレーターボートを購入。
	4月1日	新規採用職員9人、うち救急救命士資格者2人 職員総数271人、救急救命士総数50人。非常勤職員3人、臨時職員15人採用。
	4月13日	第33回救急救命士国家試験に1人合格。4月21日登録誕生。救急救命士総数51人。
	6月4日	第4回緊急消防援助隊全国合同訓練に2隊7名参加。（愛知県開催）
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣（1人）
	9月11日	那覇市救急・防災フェアを那覇市消防本部で開催。
	10月15日	総務省消防庁より後方支援車の無償貸与をうける。
	10月17日	首里烏堀町4-76住宅建築工事現場にて米国製8インチ艦砲弾1発を現地爆破処理を行う。
	11月16日	日本損害保険協会より予防1号車の寄贈をうける。
	12月15日	石油補助貯蔵施設立地対策等交付金事業で地震警報器1器購入。
2011年 (平成23年)	2月15日	高機能消防緊急通信指令システムを更新し運用を開始する。
	3月17日 ～20日	東日本大震災に伴い緊急消防援助隊（14人）を岩手県九戸郡野田村に派遣する。
	3月31日	第10代 消防長 宮平 智 退任（在職期間4年）

	3月31日	救命資格者1名退職。救急救命士総数50名。
	4月1日	救急救命士2名採用。救急救命士総数52名。 第11代 消防長 前原常雄 就任 西消防署に高度救助隊配置（西消防署に配置されていた特別救助隊は中央消防署へ）中央消防署に特別救助隊配置。
	4月12日	第34回救急救命士国家試験に合格。5月11日登録誕生。救急救命士総数53名。
	4月18日	救急救命九州研修所、薬剤追加講座へ職員派遣（1人）。
	6月1日	既存を含む一般住宅の住宅用火災警報器設置完全義務化。
	7月29日	第11代 消防長 前原常雄 参事監へ職名変更。
	8月3日	第12代 消防長 仲里仁公 就任。
	9月9日	救急救命士養成課程研修へ職員派遣（1人）。
	9月10日	那覇市救急・防災フェアをサンエー那覇メインプレイスで開催。
	9月5日 ～19日	ロープレスキューテクニシャンコース開催。 （在沖米海兵バトラー消防基地インストラクター宮城氏を招聘。救助隊8名が受講し、終了資格を得る。）
	11月4日 ～5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練宮崎県で開催。4隊14人派遣参加。
	11月7日	松尾出張所に日勤救急隊1隊運用。
	12月28日	緊急消防援助隊設備整備費補助金で高規格救急車を購入（中央救急隊へ配置）。
2012年 (平成24年)	2月9日 ～10日	沖縄県震災対応消防合同訓練へ5隊22名が参加。
		通信指令研修開催
	3月12日	特殊災害対応車を購入、中央消防署（特別救助隊）へ配置する。
	3月16日	沖縄県農業協同組合より高規格救急車（救急12号車）の寄贈を受ける（西救急隊へ配置）。
	4月1日	救急救命士2名採用 救急救命士総勢54名。 真和志出張所に日勤救急隊2隊目発足。
	5月21日	救急救命士国家試験に1名合格。救急救命士総勢55名。
	6月20日	総務省消防庁より緊急消防援助隊に伴う沖縄県指揮隊車の無償貸与を受ける。
	9月	第1回那覇市消防本部水難救助大会を実施。 那覇市救急・防災フェアをイオン那覇店で開催。
	10月1日	平成25年度に沖縄県で開催される緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練担当として沖縄県知事公室防災危機管理課へ職員1名を派遣。
	10月13日	日勤救急隊2隊を統廃合し正規の救急隊6隊目増隊（松尾出張所へ配置）。
	10月23日	南部地区消防総合訓練を那覇市で開催（セルラースタジアム）。
	10月	勤務取扱い等運用方針策定
	1月	九州通信シンポジウムを那覇市で開催

2013年 (平成25年)	2月19日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を購入、国場出張所へ配置
	3月	重機搬送車と消防小型重機を総務省消防庁から無償貸与される。
	3月31日	第12代 消防長 仲里 仁公 退任（在任期間1年7ヶ月）
	4月1日	第13代 消防長 玉城 則雄 就任 那覇市職員定数条例に定める消防職員の定数を346人へ変更 副署長の階級を消防司令長に引き上げる。 救急救命士2名採用 救急救命士総勢56名
	11月25日	東日本大震災の消防活動に貢献した功績として『消防団120年・自治体消防制度65周年』式典において内閣総理大臣賞を受賞する。
	11月26日 ～28日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が沖縄県にて開催される。
2014年 (平成26年)	2月13日	(仮称)樋川出張所建設に伴う住民説明会（場所：神原中学校武道場）
	3月	津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から無償貸与される。
	4月1日	那覇市消防本部から那覇市消防局へ改称 初代消防局長に玉城則雄が就任。
	5月8日	全国消防長会九州支部総会を那覇市で開催
	5月9日	九州地区消防職員意見発表会を那覇市で開催
	6月	天皇皇后行幸啓に伴う消防警備実施
	8月4日 ～5日	夏休みわくわく消防体験宿泊学習初開催
	8月	第1回那覇市消防局ポンプ車機関員養成プログラム実施
	12月11日	高規格救急車を購入、松尾救急隊へ配置
2015年 (平成27年)	3月4日	災害対応多目的車を購入、中央消防署へ配置
	3月25日	沖縄県で初となるバス型救助工作車（Ⅲ型）を購入、西消防署へ配置
	3月31日	初代 消防局長（第13代消防長） 玉城 則雄 退任（在任期間2年）
	4月1日	第2代 消防局長（第14代消防長） 徳元 律夫 就任 予防課内に査察に特化した『機動査察係』が発足 中央署3名 西署3名 職員総数270人（出向者は除く）、うち新規採用職員6人。
	6月5日	那覇市消防局消防車両お披露目式を実施 ※平成26年度購入車両3台 高規格救急車・災害対応多目的車・Ⅲ型救助工作車
	7月31日	全国消防長会九州支部総務関係実務研修会を那覇市で開催
	10月20	30m級先端屈折梯子付消防ポンプ自動車を購入、西消防署へ配置
	11月13日 ～14日	第5回全国緊急消防援助隊合同訓練に3隊18名が参加（千葉県市原市）
	11月24日	派遣型救急ワークステーション試行運用開始 南部医療センター・沖縄赤十字病院・沖縄協同病院・大浜第一病院

2016年 (平成28年)	1月9日	那覇市消防出初式を沖縄セルラースタジアム那覇エントランス広場で開催
	2月26日	高規格救急車を購入、首里救急隊へ配置
	3月11日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を購入、西消防署へ配置
	3月31日	第2代 消防局長（第14代消防長） 徳元 律夫 退任（在任期間1年） 松尾出張所及び真和志出張所を廃止。
	4月1日	第3代 消防局長（第15代消防長） 平良 真徳 就任 神原出張所運用開始 配置職員 総員30名
	4月16日 ～23日	平成28年熊本地震に伴い緊急消防援助隊を熊本県に派遣する。 ・4月16日（土）から21日（木） 第1次派遣隊 26名 活動地区：熊本市内、益城町 （内訳：指揮隊 1隊 5名、消火隊 1隊 5名、救助小隊 1隊 5名、救急小隊 1隊 3名、後方支援小隊 1隊 6名、特殊装備小隊 1隊 2名） ・4月20日（水）から23日（土） 第2次派遣隊 12名 活動地区：熊本市内、南阿蘇村 （内訳：指揮隊 1隊 3名、救助小隊 1隊 5名、後方支援小隊 1隊 2名、特殊装備小隊 1隊 2名）
	8月2日	沖縄県MC協議会から指導救命士の認定を受ける。 指導救命士 総数 1名
	9月3日	沖縄県総合防災訓練を竹富町西表島にて開催 4隊 13名参加派遣
	9月10日	那覇市制施行95周年記念 那覇市救急・防災フェアを消防局庁舎にて開催
	9月20日	高規格救急車を購入、国場出張所へ配置
	9月26日～ 10月13日	第1回消防活動効果確認訓練の実施
	10月31日	40m級梯子付消防ポンプ自動車を購入、中央消防署に配置
	11月5日 ～6日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が長崎県雲仙市で開催 5隊 20人参加派遣
	11月7日	三原地区で木造平屋空き家からの出火により火災発生（全焼 3棟、部分焼 2棟）
2017年 (平成29年)	2月17日 ～25日	第1期那覇市救助隊員教育研修の実施 消防長が認める救助隊員として、6名が認定を受ける。
	2月28日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を購入、神原出張所へ配置
	3月28日	全国初となるハイパーミストブローカー車を購入、小禄出張所へ配置
	5月2日	那覇市消防局消防車両お披露目式を実施 ※平成28年度購入車両4台 高規格救急車、40m級梯子付消防ポンプ自動車、 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車、ハイパーミストブローカー車

2017年 (平成29年)	5月24日	第40回全国消防職員意見発表会（開催地：愛知県名古屋市）において、九州支部代表として出場した宮城貴洋副士長が、沖縄県初となる優秀賞（全国2位）受賞
	6月30日	第46回九州地区消防救助技術指導会を沖縄県消防学校で開催。（事務局は那覇市消防局総務課内に設置）
	7月8日	那覇市消防訓が制定される【一、使命 一、素養 一、成果】
	9月27日	燃料補給車を総務省消防庁から無償貸与される。
	10月11日	高規格救急車を購入、小禄出張所へ配置
	11月11日 ～12日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が佐賀県武雄市で開催 6隊 20人参加派遣
	11月19日	消防団加入促進支援事業（消防庁委託事業）消防団祭り！入ろう消防団！を開催 開催場所：サンエー那覇メインプレイス オープンモールテラス
	12月20日	水槽付消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を購入、中央消防署へ配置
2018年 (平成30年)	3月23日	西消防署安謝出張所改修工事完了
	3月29日	特殊災害対応支援車を購入、神原出張所へ配置
	3月31日	第3代 消防局長（第15代消防長） 平良 真徳 退任（在任期間2年）
	4月1日	第4代 消防局長（第16代消防長） 島袋 弘樹 就任
	4月1日	神原出張所を神原分署へ昇格、分署長を配置
	4月1日	中央消防署、西消防署に消防係を配置
	4月1日	新高機能消防指令システム構築開始（3代目）
	4月1日	119番通報等に係る多言語電話通訳サービスの開始
	6月21日	那覇市消防局女性活躍推進検討委員会を初開催
	7月18日	沖縄県MC協議会から指導救命士の認定を受ける。 指導救命士 総数 2名
	8月16日	那覇市女性防火クラブ結成30周年記念式典を開催
	9月11日	高規格救急車を購入、中央消防署へ配置
	12月25日	高規格救急車を購入、7隊目の救急隊として神原分署へ平成31年1月配置予定
2019年 (平成31年) (令和元年)	1月19日	7隊目となる救急隊増隊。神原分署へ配置の神原救急隊1に加え神原救急隊2として配置（2隊運用開始）
	3月13日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を購入、小禄出張所へ配置

2019年 (平成31年) (令和元年)	3月16日	那覇消防フェア2019を奥武山公園陸上競技場前広場にて実施
	4月1日	「高機能消防指令システム」運用開始
	6月1日	防火衣リース事業（第3期）運用開始 ・ 令和元年から令和8年までの間
	9月30日	高規格救急車を購入、西消防署へ配置
	10月31日	首里城公園内で火災発生、正殿を含む8棟焼損、消防車両59台、活動隊員242人、火災原因調査日数51日、延べ人員657人 消防団：1台・23人 ・ 沖縄県消防相互応援協定による近隣応援消防部隊 8消防本部・15台・74人 東部消防組合消防本部、島尻消防組合消防本部、豊見城市消防本部、糸満市消防本部、浦添市消防本部、宜野湾市消防本部、沖縄市消防本部、中城北中城消防本部 ※覚知：02時41分 鎮火：13時30分
	11月9日 ～10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が宮崎県西諸県郡高原町で開催 6隊 20人参加派遣（沖縄県初の統合機動部隊訓練参加）

■歴代消防隊長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	登川 正太郎	昭和 29 年 12 月 14 日	昭和 32 年 7 月 5 日	
2 代	具志 清一	昭和 32 年 7 月 6 日	昭和 34 年 11 月 17 日	
3 代	松本 吉英	昭和 34 年 11 月 17 日	昭和 36 年 2 月 1 日	
4 代	宮平 栄治	昭和 37 年 2 月 1 日	昭和 37 年 12 月 14 日	

※昭和 37 年 12 月 15 日消防組織法の施行に伴い、消防隊長を消防長に改称

■歴代消防長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	宮平 栄治	昭和 37 年 12 月 15 日	昭和 43 年 12 月 23 日	
2 代	具志 清一	昭和 43 年 12 月 24 日	昭和 55 年 12 月 15 日	
3 代	西原 太郎	昭和 55 年 12 月 15 日	平成元年 3 月 31 日	定年退職
4 代	安里 周昌	平成元年 4 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日	定年退職
5 代	玉城 靖威	平成 6 年 4 月 1 日	平成 8 年 3 月 31 日	定年退職
6 代	松田 進	平成 8 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	定年退職
7 代	中村 政敏	平成 11 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	定年退職
8 代	久田 友憲	平成 14 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日	定年退職
9 代	大田 和人	平成 15 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	定年退職
10 代	宮平 智	平成 19 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	定年退職
11 代	前原 常雄	平成 23 年 4 月 1 日	平成 23 年 7 月 29 日	参事官へ職名変更
12 代	仲里 仁公	平成 23 年 8 月 3 日	平成 25 年 3 月 31 日	定年退職
13 代	玉城 則雄	平成 25 年 4 月 1 日	平成 26 年 4 月 1 日	

※平成 26 年 4 月 1 日消防本部から消防局へ名称変更に伴い、消防長を消防局長へ改称

■歴代消防局長

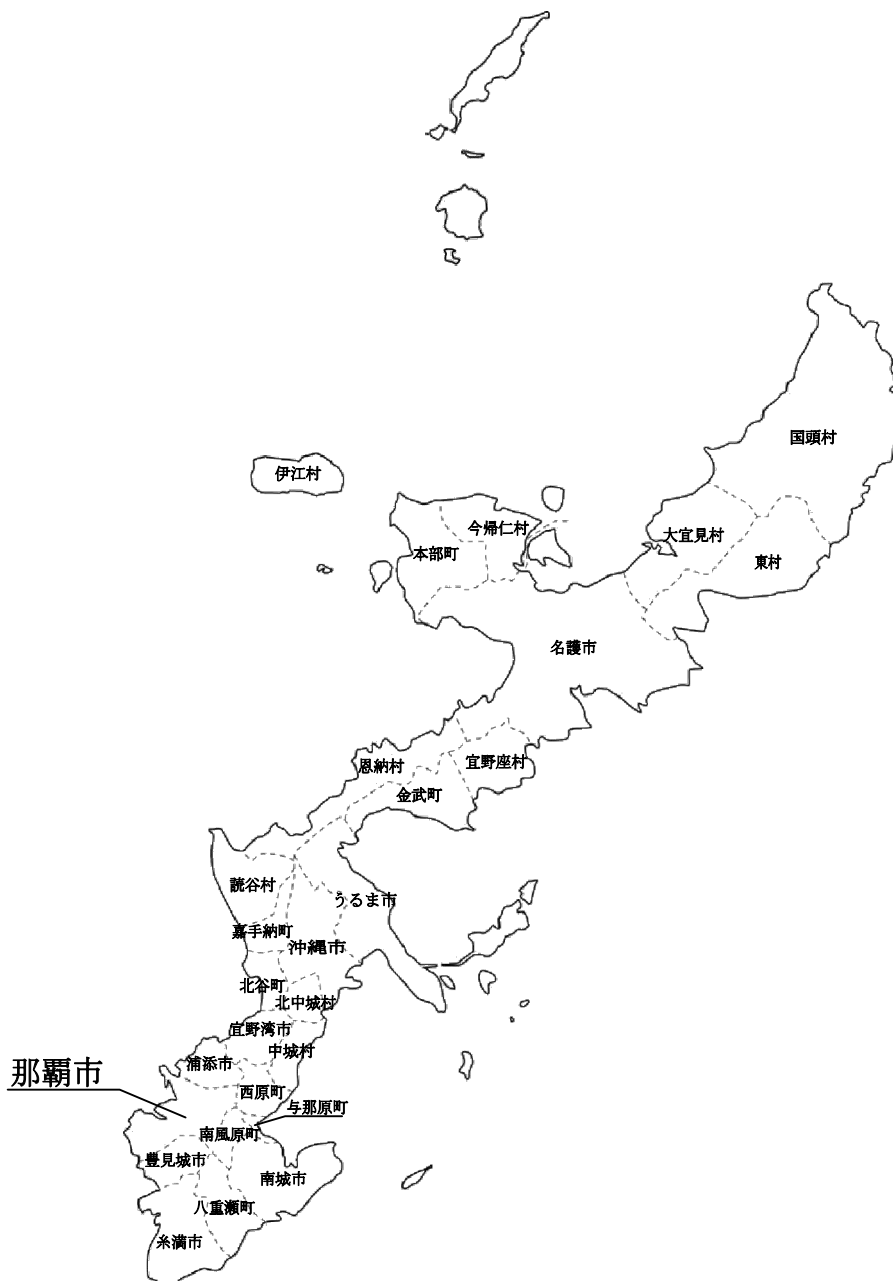
代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	玉城 則雄	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	定年退職
2 代	徳元 律夫	平成 27 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日	定年退職
3 代	平良 真徳	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	定年退職
4 代	島袋 弘樹	平成 30 年 4 月 1 日		

管 內 情 勢

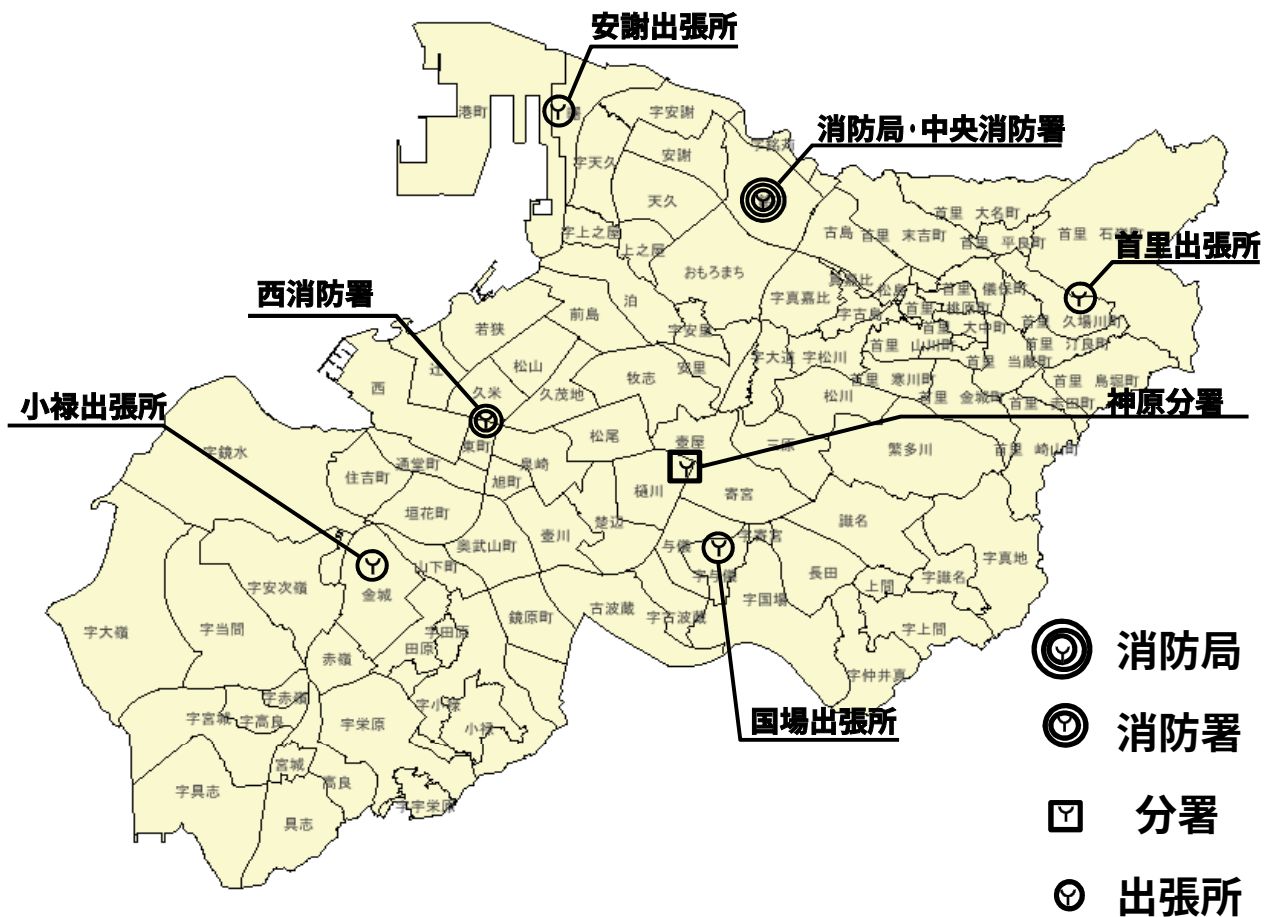
■位置と地勢

沖縄県は、九州と台湾の間に弓なり状につらなるおよそ40の諸島から形成されています。那覇市はその中の最大の島である沖縄本島南部の東シナ海に面した所にあり、北緯26°13' 東経127°41'で鹿児島島の南方およそ603kmに位置し、本市を中心とする1,500kmの円内には、東京、ピョンヤン（北朝鮮）、香港、ソウル（韓国）、北京（中国）、マニラ（フィリピン）などの主要な都市が点在しております。

那覇市の地質は主として隆起珊瑚礁が基底をなしており、地形は東西10.5km、南方7.5kmに及びます。その間を南に国場川、北に安里川が西流し、北、東、南は小丘陵をなしており、西は那覇港(那覇埠頭、泊埠頭、新港埠頭)を擁して慶良間群島に対しています。



■消防機関配置図



施設名称	住所	TEL	FAX
消防局	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-0119	098-869-1190
中央消防署	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-9915	098-867-0299
神原分署	那覇市樋川2丁目8番9号	098-836-0119	098-832-3530
首里出張所	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4	098-885-0119	098-885-3944
国場出張所	那覇市字与儀378番地の7	098-855-0119	098-832-2594
西消防署	那覇市東町26番12号	098-866-0119	098-861-4198
小禄出張所	那覇市金城2丁目17番地の2	098-859-0119	098-857-0705
安謝出張所	那覇市港町1丁目13番12号	098-868-1793	098-868-1793

■消防庁舎の概要

那覇市消防局・中央消防署

所在地	那覇市銘苅2丁目3番8号
郵便番号	〒900-0004
電話	098-867-0119
FAX	098-869-1190
E-mail	f-sou001@city.naha.lg.jp
構造	重量鉄骨造地上5階 (訓練塔は6階)
敷地面積	7,282㎡
建築面積	1,362.45㎡
延床面積	5,416.22㎡
建築年月日	平成15年11月4日



神原分署

所在地	那覇市樋川2丁目8番9号
郵便番号	〒900-0022
電話	098-836-0119
FAX	098-832-3530
E-mail	—
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部プレストレスト鉄筋コンクリート造併用、鉄骨造5階
敷地面積	1802.21㎡
建築面積	1145.40㎡
延床面積	2493.22㎡
建築年月日	平成28年3月25日



首里出張所

所在地	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4
郵便番号	〒903-0807
電話	098-885-0119
FAX	098-885-3944
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階
敷地面積	433.66㎡
建築面積	237.85㎡
延床面積	458.06㎡
建築年月日	昭和63年3月31日



国場出張所

所在地	那覇市与儀378番地の7
郵便番号	〒902-0076
電話	098-855-0119
FAX	098-832-2594
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階
敷地面積	286㎡
建築面積	162.45㎡
延床面積	299.44㎡
建築年月日	昭和61年2月20日



西消防署

所在地	那覇市東町26番12号
郵便番号	〒900-0034
電話	098-866-0119 098-868-1230
FAX	098-861-4198
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリート4階
敷地面積	1,117.15㎡
建築面積	728.07㎡
延床面積	1975.77㎡
建築年月日	平成18年2月24日



小禄出張所

所在地	那覇市金城2丁目17番地の2
郵便番号	〒901-0155
電話	098-859-0119
FAX	098-857-0705
E-mail	—
構造	鉄骨鉄筋コンクリート3階
敷地面積	792.73㎡
建築面積	519.37㎡
延床面積	1,268㎡
建築年月日	平成8年5月31日



安謝出張所

所在地	那覇市港町1丁目13番12号	
郵便番号	〒900-0001	
電話	098-868-1793	
FAX	098-868-1793	
E-mail	—	
構造	軽量鉄骨1階	
敷地面積	484㎡ (土地は那覇港管理組合より無償借上)	
建築面積	391.9㎡	
延床面積	386㎡	
建築年月日	昭和59年2月28日	

総務

■那覇市の管内別面積、人口、世帯数

2019年12月末住民基本台帳抜粋

管内別 \ 区分	面積 (km ²)	人 口	世 帯 数
全 体	39.98	322,011 (5,015)	154,537 (3,562)
本 庁		100,052	51,963
真 和 志 支 所		105,145	51,179
首 里 支 所		57,150	24,509
小 禄 支 所		59,664	26,886

※ () は外国人の数です。

■消防の人口、世帯数、面積との比較

区分 \ 年度別	消防署 (所) 1に対する			消防吏員1人に対する		消防ポンプ車1台に対する		
	面積	世帯数	人口	世帯数	人口	面積	世帯数	人口
平成27年	4.9	18,412	40,411	545	1,197	3.92	14,729	32,329
平成28年	5.6	21,325	46,308	553	1,201	3.92	14,927	32,416
平成29年	5.6	21,523	46,184	554	1,189	3.92	15,066	32,329
平成30年	5.7	21,775	46,089	560	1,186	4.00	15,242	32,262
2019年	5.7	22,077	46,002	550	1,146	4.00	15,454	32,201

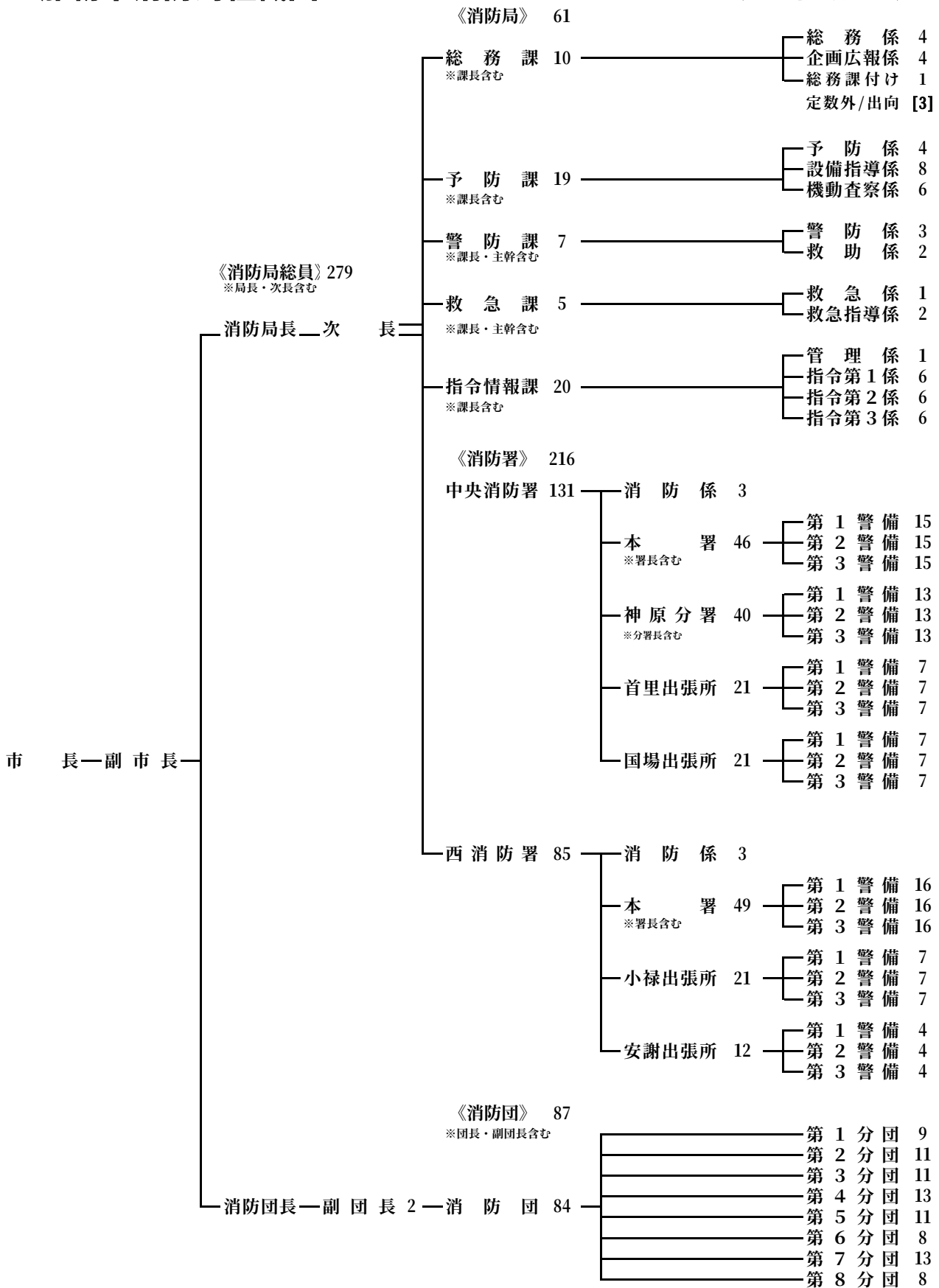
■市予算と消防予算

(単位：千円)

区分 \ 年度別	一般会計	消防費	比 率	消 防 費 内 容			
				常備 消防費	非常備 消防費	消防 施設費	災害 対策費
平成27年度当初	134,470,000	3,826,534	2.8%	2,283,448	22,819	1,488,194	32,073
平成28年度当初	143,005,000	2,808,380	2.0%	2,311,260	21,029	444,400	31,691
平成29年度当初	143,260,000	2,564,089	1.8%	2,349,184	22,951	153,497	38,457
平成30年度当初	147,571,000	2,795,316	1.9%	2,329,122	23,865	187,949	254,380
2019年度当初	146,814,000	3,042,775	2.1%	2,513,540	23,553	354,307	151,375

■那覇市消防局組織図

(2019年12月31日)



※職員定数346人 定数外職員4人 実員数279人

[] 内数字は定数外職員

内訳は、沖縄県消防学校派遣1人・那覇市市民防災室派遣2人・人事課付け1人

課長・署長は、各課（署）総数内に含めて掲載

■各課、署の分掌事務

各 課	分 掌 事 務
総務課 (総務係) (企画広報係)	(総務係) ・文書及び公印に関すること。 ・情報公開に関すること。 ・消防局訓令の制定に関すること。 ・職員の任免、分限、懲戒、表彰、服務その他身分に関すること。 ・職員の研修に関すること。 ・職員の勤務条件に関すること。 ・職員の公務災害補償及び福利厚生に関すること。 ・他課に属しないこと。
	(企画広報係) ・消防業務の企画に関すること。 ・積載備品等の整備に関すること。 ・消防車両に関すること。 ・消防組織法第4条第2項第15号の消防計画に関すること
予防課 (予防係) (機動査察係) (設備指導係)	(予防係) ・火災及び災害の予防に関すること。 ・火を使用する設備等の届出に関すること。 ・那覇市火災予防条例(昭和47年那覇市条例第18号)に基づく防火対象物の消防用設備等の状況の公表に関すること。 ・防火対象物に係る表示制度に関すること。 ・防火管理に係る講習に関すること。 ・火災及び災害等の統計に関すること。
	(機動査察係) ・防火対象物の査察に関すること。 ・危険物の規制に関すること。
	(設備指導係) ・建築物の許可等についての同意に関すること。 ・消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
警防課 (警防係) (救助係)	(警防係) ・火災、水災その他の災害の警防計画に関すること。 ・消防水利の整備計画に関すること。 ・不発弾処理又は祭事における警備に関すること。 ・消防機械器具(消防車両を除く。)の配置及び整備に関すること。 ・消防団及び消防団員に関すること。
	(救助係) ・消防訓練の計画及び実施に関すること。

警防課 (救助係)	・消防の相互の応援に関すること。 ・緊急消防援助隊に関すること。 ・消防隊及び救助隊の運用及び教育に関すること。 ・救助事案の統計に関すること。
救急課 (救急指導係) (救急係)	(救急指導係) ・救急業務の計画及び調査に関すること。 ・救急医療及び救急資機材に関すること。 ・市民に対する応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。 ・患者等搬送事業に対する指導及び認定に関すること。 ・その他救急に関すること。
	(救急係) ・救急医療機関等との連絡調整に関すること。 ・救急統計に関すること。 ・その他救急に関すること。
指令情報課 (管理係) (指令第1～3)	(管理係) ・通信機器に関すること。 ・消防情報及び火災警報に関すること。
	(指令第1～3) ・消防通信に関すること。 ・消防情報及び火災警報に関すること。
消 防 署 (中央消防署) (西消防署)	(消防係) ・署の予算に関すること。 ・道路、下水道工事等に関すること。 ・署の査察計画及び管轄する防火対象物等の違反処理に関すること。 ・水火災その他災害の警防計画に関すること。 ・各種統計に関すること。 ・消防水利の設備、調査及び維持管理に関すること。 ・消防法令適合通知書に関すること。
	(予防係) ・火災及び災害等の予防、広報に関すること。 ・防火対象物の査察に関すること。(共通) ・法令等に基づく火災予防関係の諸届出に関すること。(共通) ・火災の原因及び損害調査に関すること。 ・自衛消防隊に関すること。
	(救急係) ・救急隊の業務に関すること。

消 防 署 (中央消防署) (西消防署)	(庶務係) ・ 職員の配置に関すること。 ・ 職員の福利厚生に関すること。 ・ 署内の庶務に関すること。 ・ 消防庁舎の維持管理に関すること。 ・ 備品の取扱いに関すること。 ・ 文書の収受、発送及び保管に関すること。 ・ その他署に属すること。(共通) (警防・救助係) ・ 水火災害等の警戒、防ぎょ及び救護に関すること。 ・ 救助隊の業務に関すること。 ・ 機械器具の管理に関すること。
---	---

■消防職員配置状況

(2019年12月31日現在)

階級別 局、署所別		消防正監	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他	計
消防局長		1									1
次長			1								1
総務課	課長			1							1
	総務係				1	2	1				4
	企画広報係				1	2			1		4
	臨時・非常勤									4	4
	総務課付け(定数外出向者・派遣者含)			1	2	2					5
予防課	課長			1							1
	予防係				1	2	1				4
	設備指導係				1	2	4	1			8
	機動査察係				1	2	2	1			6
	臨時・非常勤									1	1
警防課	課長			1							1
	主幹兼警防係長兼救助係長				1						1
	警防係					1	1	1			3
	救助係					2					2
救急課	課長			1							1
	主幹兼救急指導係長兼救急係長				1						1
	救急指導係					1	1				2
	救急係						1				1
	非常勤									4	4
指令情報課	課長			1							1
	管理係				1						1
	指令第1係				1	4	1				6
	指令第2係				1	3	2				6
	指令第3係				1	4	1				6
西消防署	署長		1								1
	本署(救急隊含む)			3	4	10	18	6	10		51
	安謝出張所					3	4	3	2		12
	小禄出張所(救急隊含む)					6	6	3	6		21
中央消防署	署長		1								1
	指揮隊			3	3	3					9
	本署(救急隊含む)				3	10	13	9	4		39
	神原分署(救急隊含む)			1	3	12	11	3	10		40
	首里出張所(救急隊含む)					6	7	2	6		21
	国場出張所(救急隊含む)					6	6	6	3		21
	合計	1	3	13	26	83	80	35	42	9	292

※出向者(4人)、臨時・非常勤職員(9人)を除く人員は279人。

■消 防 職 員 の 年 齢

(2019年12月31日現在)

階級別 年齢別	合計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
平均年齢	39.31	59.00	56.67	55.00	52.36	45.86	36.28	31.24	25.85
18歳									
19歳									
20歳									
21歳	1								1
22歳	3								3
23歳	4								4
24歳	4								4
25歳	6								6
26歳	5								5
27歳	6							1	5
28歳	13							3	10
29歳	3							2	1
30歳	9							7	2
31歳	12							11	1
32歳	7						2	5	
33歳	11						7	4	
34歳	13						11	2	
35歳	10						10		
36歳	11						11		
37歳	8						8		
38歳	13						13		
39歳	7					6	1		
40歳	13					7	6		
41歳	9					6	3		
42歳	17					16	1		
43歳	8					8			
44歳	3					3			
45歳	4					4			
46歳	8					7	1		
47歳	8					8			
48歳	5				1	4			
49歳	3					2	1		
50歳	3				2	1			
51歳	3				2		1		
52歳	10			1	6	3			
53歳	5			1	3	1			
54歳	3			1		2			
55歳	2				1	1			
56歳	11		2	4	3	2			
57歳	5			1	1	3			
58歳	7	1		3	1	2			
59歳	6		1	1	4				
60歳									
61歳									
合 計	279	1	3	12	24	86	76	35	42

■消防職、団員の教養委託状況

委託先 年 別	消 防 大 学 校													消 防 学 校						その他			
	上級幹部科	新任消防長・学校長科	幹部部科	本科科	予防科	警防科	火災調査科	危険物科	救助科	救急科	団長科	その他実務講習等	小計	福岡初任科	岡山現任科	沖縄初任科	縄文現任科	県初任科	その他現任科	小計	救急救命士関係	その他実務研修	小計
昭和34年～62年	3		1	2	7	4			2	6	11		36	16		74	93	2	1	186			
昭和 63年	1					1							2			7	17			24			
平成 元年			1							1	1		3			7	15			22			
平成 2年	1								1				2			5	14		1	20			
平成 3年									1				1			6	15			21			
平成 4年	1				1				1				3			1	34			35			
平成 5年	1				1								2			9	15			24			
平成 6年	1		1		1								3		1	7	22			30	1		1
平成 7年	1		1			1			1				4			5	23		1	29	1		1
平成 8年	1								1	1			3			5	14			19	1		1
平成 9年	1		1		1								3			2	22			24	1		1
平成 10年			1										1		1	7	16			24	1		1
平成 11年	1								1				2		1	12	13			26	1		1
平成 12年													0		1	13	12			26	1		1
平成 13年	1		1		1								3			11	12			23	1		1
平成 14年							1		1		1		3			3	27			30	1		1
平成 15年			1		1	1			1				4		1	9	31			41			
平成 16年				1		1			1				3		1	13	31			45			
平成 17年					1	1			1			1	4		1	12	40			53			
平成 18年			1			1			1				3		1	12	39			52	1	1	2
平成 19年					1				1				1		1	10	15			26	3	1	4
平成 20年	1		1		1				1		1	2	7		1	8	18			27	3	3	6
平成 21年			1				1					1	3		2	12	23			37	4	3	7
平成 22年			1						1			1	3		2	9	28			39	2	2	4
平成 23年		1				1		1					3		1	12	24			37	2	1	3
平成 24年		1	1			1						1	4			14	16			30	2	4	6
平成 25年			1		1							1	3		2	11	11			24	1		1
平成 26年						1						3	4		1	5	20			26			0
平成 27年			1										1		1	6	11			18	3	3	6
平成 28年												2	2		2	4	13			19			0
平成 29年							1					1	2		2	4	23			29			0
平成 30年												1	1		1	11	27			39	1	2	3
2019年													0		2	4	17			23	1	2	3
計	14	2	15	3	17	13	3	1	16	8	14	18	124	16	24	330	751	2	3	1105	31	20	51

※委託先その他の救急救命士関係の内訳は、救急救命士養成研修及び薬剤投与研修

■車 両 ・ 艇 現 有 表

課	NO	整 理 番 号	登 録 番 号	車 名	初年度登録	車 齢	水量/薬液
総務課	1	司 令 車	沖縄800す5317	トヨタ	H25.07	5	
	2	総 務 1 号 車	沖縄501ぬ1223	トヨタ	H25.07	5	
	3	総 務 2 号 車	沖縄581た6871	スズキ	H28.06	2	
	4	総 務 3 号 車	沖縄800す2827	トヨタ	H22.03	9	—
	5	指 令 課 1 号 車	沖縄581か7282	ダイハツ	H14.02	17	—
	6	災害対応多目的車	沖縄800す6675	日 産	H27.02	4	—
	7	ポンプ14号車	沖縄88す3392	いすゞ	H06.02	25	2.0kl/—
	8	救 急 7 号 車	沖縄800さ8748	トヨタ	H17.02	14	—
予防課	9	予 防 2 号 車	沖縄880あ1269	スズキ	H25.07	5	
	10	予 防 3 号 車	沖縄880あ1270	スズキ	H25.07	5	
	11	予 防 4 号 車	沖縄800す5316	トヨタ	H25.07	5	
	12	予 防 6 号 車	沖縄880あ1782	ダイハツ	H28.11	2	—
	13	けすゾウくん	沖縄100す7183	マツダ	H20.08	10	
救急	14	救急指揮支援車	沖縄800す5880	トヨタ	H26.03	5	—
	15	ピーポーくん	沖縄400ち882	マツダ	H21.03	10	—
警防課	16	指 揮 広 報 車	沖縄800す512	トヨタ	H19.03	12	—
	17	沖縄県指揮隊車	沖縄800す4521	トヨタ	H24.06	6	—
	18	資機材搬送車2号	沖縄800す3516	日 野	H23.01	8	—
	19	消防活動二輪車1号	1 沖縄く2224	ヤマハ	H18.03	13	—
	20	消防活動二輪車2号	1 沖縄く2225	ヤマハ	H18.03	13	—
	21	消 防 団 1 号 車	沖縄800さ4075	トヨタ	H12.07	18	—
	22	消 防 団 2 号 車	沖縄880あ844	ダイハツ	H22.12	8	—
	23	消 防 団 3 号 車	沖縄880あ248	スバル	H18.11	12	
	24	消防団ポンプ1号車	沖縄800す6647	いすゞ	H27.02	4	—
	25	消防団防災学習 災害活動車	沖縄800せ47	トヨタ	H31.1	0	
中央消防署	26	那 覇 指 揮 車	沖縄800す5879	トヨタ	H26.03	5	—
	27	ポンプ8号車	沖縄800は746	日 野	H18.03	13	2.0kl/—
	28	ポンプ18号車	沖縄830さ7818	日 野	H29.12	1	1.1kl/—
	29	工 作 3 号 車	沖縄800は850	日 野	H19.03	12	—

■車 両 ・ 艇 現 有 表

中央消防署	30	救 急 2 号 車	沖縄830せ9902	ト ヨ タ	H30.09	1	—
	31	梯 子 1 号 車	沖縄830さ7824	日 野	H28.10	3	—
	32	牽 引 2 号 車	沖縄800す4031	三 菱	H23.11	8	—
	33	特殊災害対応支援車	沖縄800す9230	三菱ふそう	H30.03	1	
	34	ト レ ー ラ ー 4	沖 縄 4 8 0 を 6	岡	H21.03	10	
	35	後 方 支 援 車	沖縄800は1191	日 野	H22.10	9	—
	36	消 防 小 型 重 機	PC30MR-3 37053号機	コ マ ツ	H25.03	6	—
	37	重 機 搬 送 車	沖縄800は1319	日 野	H25.03	6	—
	38	津波風水害対策車	沖縄800は1394	日 野	H26.03	5	
	39	水 陸 両 用 車	那 覇 市 特 ・ 390	ARGO	H26.03	5	
	40	水 難 救 助 艇 3	PP-110PX3RC.25767	(株)ホープ	H25.12	5	
	41	燃 料 補 給 車	沖縄830さ7805	三菱ふそう	H29.09	2	軽油990ℓ
	42	工 作 2 号 車	沖縄88め1186	い す ゞ	H08.03	23	—
	43	救 急 1 0 号 車	沖縄800す4073	ト ヨ タ	H23.12	8	—
神原分署	44	ポ ン プ 6 号 車	沖縄800す2076	日 野	H21.03	10	0. 6kℓ/—
	45	ポ ン プ 1 2 号 車	沖縄830す7812	日 野	H29.02	2	2. 1kℓ/—
	46	特 災 1 号	沖縄800す4286	い す ゞ	H24.03	7	—
	47	救 急 1 1 号 車	沖縄830さ9911	ト ヨ タ	H26.11	5	—
	48	救 急 5 号 車	沖縄830さ9905	ト ヨ タ	H30.12.1	1	—
	49	救 急 3 号 車	沖縄800さ8700	ト ヨ タ	H17.01	14	—
	50	ポ ン プ 1 1 号 車	沖縄800さ4853	い す ゞ	H13.01	18	2. 0kℓ/—
国場出張所	51	ポ ン プ 1 9 号 車	沖縄800は1314	日 野	H25.02	6	2. 0kℓ/—
	52	救 急 6 号 車	沖縄830さ9906	ト ヨ タ	H28.09	3	—
	53	ポ ン プ 4 号 車	沖縄88す4815	い す ゞ	H08.03	23	2. 0kℓ/—
首里出張所	54	ポ ン プ 2 号 車	沖縄830ほ・119	い す ゞ	H14.01	17	2. 0kℓ/—
	55	大 型 水 槽 2 号	沖縄88め・884	三菱ふそう	H06.01	25	10. 0kℓ/—
	56	救 急 8 号 車	沖縄830さ9908	ト ヨ タ	H28.01	3	—
	57	ポ ン プ 1 3 号 車	沖縄88す4053	日 野	H07.02	24	2. 0kℓ/—

■車 両 ・ 艇 現 有 表

西消防署	58	ポンプ1号車	沖縄830ふ 119	いすゞ	H14.01	17	2.0kℓ/ー
	59	ポンプ16号車	沖縄830さ7816	日野	H28.03	3	2.0kℓ/ー
	60	工作1号車	沖縄830さ7809	日野	H27.03	4	ー
	61	梯子2号車	沖縄830さ7833	日野	H27.10	4	ー
	62	資機材搬送車	沖縄100す 635	トヨタ	H17.03	14	
	63	水難救助車	沖縄800さ8851	日産	H17.03	14	
	64	牽引1号車	沖縄800す5012	三菱	H25.02	6	ー
	65	牽引3号車	沖縄800さ3134	トヨタ	H11.12	20	ー
	66	トレーラー2	沖縄880を・・・3	ワイズギア製	H17.03	14	ー
	67	トレーラー5	沖縄800る・・・91	国	H22.03	9	ー
	68	救急13号車	沖縄830さ9913	トヨタ	R1.09	0	ー
	69	水上バイク	第296-22818	ヤマハ	H17.03	14	ー
	70	水難救助艇1	第230-53518	アキレスマリン	H25.12	6	
	71	水難救助艇2	第296-24581	アキレスマリン	H22.03	9	ー
	72	救急12号車	沖縄831ほ119	トヨタ	H24.03	7	ー
安謝出張所	73	ポンプ10号車	沖縄800さ3244	いすゞ	H12.01	19	2.0kℓ/ー
	74	大型水槽1号	沖縄830つ・119	三菱ふそう	H12.01	19	10.0kℓ/ー
	75	化学2号車	沖縄800は1369	日野	H25.11	6	1.3kℓ/1.2kℓ
	76	ポンプ15号車	沖縄800さ3245	いすゞ	H12.01	19	2.0kℓ/ー
小禄出張所	77	ポンプ3号車	沖縄830さ7803	日野	H31.2	0	2.0kℓ/ー
	78	重機搬送2号車	沖縄830さ7831	いすゞ	H29.03	2	
	79	ハイパーミストブローカー車	MMB-75	マルマテクニカ	H29.03	2	
	80	化学1号車	沖縄800は1331	日野	H25.03	6	1.3kℓ/1.2kℓ
	81	救急1号車	沖縄830せ9901	トヨタ	H29.09	2	ー
	82	ポンプ17号車	沖縄88す 2723	いすゞ	H05.01	26	2.0kℓ/ー

梯子車2台/大型水槽2台/化学車2台/ポンプ車15台(うち非常用5台)/軽ポンプ2台/工作車3台(うち非常用1台)/HMB1台/特殊災害対応車1台/重機搬送車2台/重機1台/津波・大規模水害対策車両1台/水陸両用車1台/救急車9台(うち非常用3台)/水難救助車1台/資機材搬送車2台/災害対応多目的車1台/後方支援車1台/指揮車3台/指揮広報車1台/牽引車3台/燃料補給車1台/連絡車16台(消防団3、リース7台、指導車2台含む)/艇4隻/トレーラー3台/消防活動用二輪車2台 **※塗りつぶしは非常用**

指令管制

指令管制

1 指令管制業務の概要

指令管制業務とは、市民等からの119番通報の受理や各署所への出動指令、災害情報の収集と伝達、気象情報の収集等を行う消防機関の中核となっています。

そのため、本市消防局では、一刻を争う火災・救急出動に対する初動体制を確立するため、「消防指令システム」を2004年から運用を開始し、7年間のリース契約満了後、2011年2月から2代目の「新消防緊急通信指令システム」、そして2019年4月からは3代目の「高機能消防指令システム」を運用開始しました。

「高機能消防指令システム」とは、最新鋭のコンピューターと最新の通信機能を駆使し、119番通報の受付から災害通報の覚知、出動車両の編成など、その消防活動が終了するまでの業務支援を高度にIT化したシステムです。主な特徴としては、映像系を強化し、災害用高所カメラを市内10ヵ所、計11台設置、加えて現場映像伝送装置（車載カメラ）、さらには、空中ドローンを導入し、市内各所から災害地点の撮影映像を指令室へ配信することにより、現場状況をより迅速かつ的確に把握し、災害対応の判断力、状況分析能力を高めることが可能となりました。また、従来のメールやFAXを使った緊急通報に加え、音声による通報が難しい方、聴覚・言語機能障がい者の方々が、スマートフォンなどを用いて円滑に消防への通報を行える「NET119緊急通報システム」を導入、運用しています。

2 119番受信状況

(2019年)

種別 月別	火災	救急 (PA連携)	救助	警戒	悪戯	誤報	試験	その他	転送	合計
1月	14	1,721 (157)	6	53	36	20	173	667	58	2,748
2月	4	1,618 (134)	4	50	32	17	201	600	39	2,565
3月	9	1,608 (132)	4	67	51	20	110	676	62	2,607
4月	13	1,626 (119)	11	76	29	23	125	593	56	2,552
5月	5	1,692 (155)	10	69	25	20	141	620	54	2,636
6月	9	1,753 (129)	6	130	69	42	110	584	60	2,763
7月	6	1,920 (143)	10	96	31	39	138	549	53	2,842
8月	11	1,818 (162)	10	119	47	25	99	642	66	2,837
9月	5	1,893 (179)	7	169	33	21	94	608	64	2,894
10月	7	1,719 (164)	9	67	52	27	133	675	50	2,739
11月	10	1,551 (164)	5	55	61	19	112	455	56	2,324
12月	11	1,855 (222)	10	59	25	15	104	558	42	2,679
合計	104	20,774	92	1,010	491	288	1,540	7,227	660	32,186

※救急のカッコ内の数字は、救急件数内におけるPA連携の件数を表す。

※「PA連携」とは、消防ポンプ自動車（Pumper）が、救急要請の内容により出動し、救急車（Ambulance）の活動を支援する連携活動のことで、双方の頭文字から「PA」と呼ばれています。

※「その他」には、病院問合せ・調査・通報訓練等が含まれる。

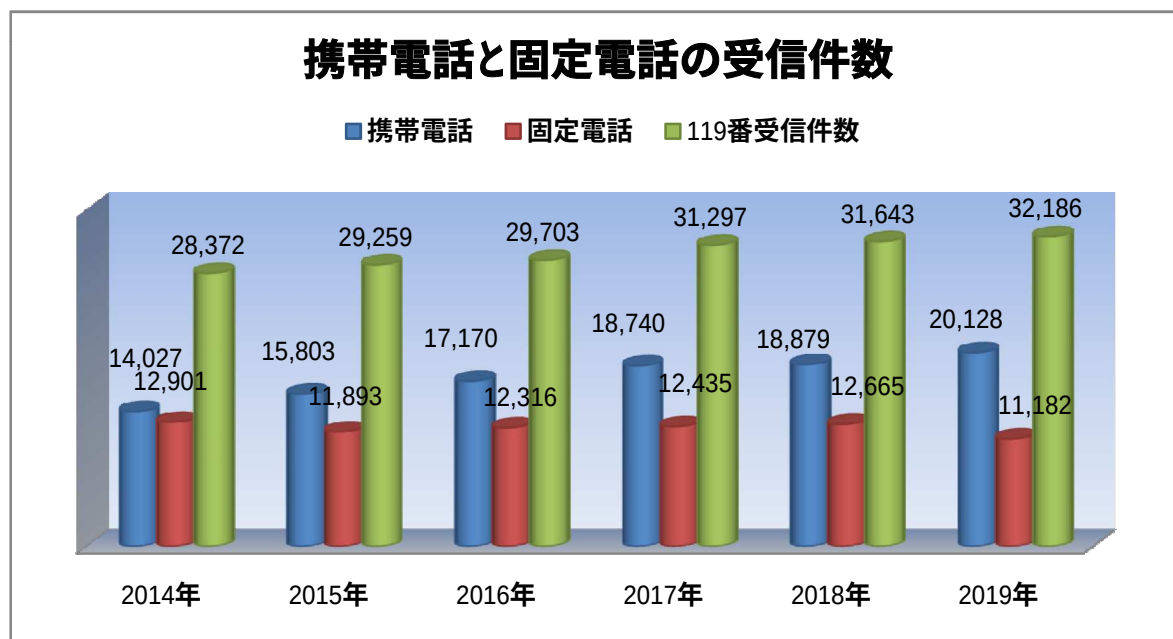
3 119番受信件数の推移

種別	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
火 災	112	110	98	103	114	104
救 急	16,230	17,741	18,244	19,342	19,407	20,774
救 助	114	108	65	88	87	92
警 戒	846	624	647	783	1,247	1,010
その他	7,926	8,801	8,669	8,870	8,408	7,227
総受信件数	28,372	29,259	29,703	31,297	31,643	32,186

※数値は受信件数を記載したもので、実際の災害件数とは異なります。

4 携帯電話からの119番通報

携帯電話の普及に伴い、年々携帯電話からの119番通報が多くなっており、平成30年中は、119番入電件数の約6割が携帯電話からの通報となっております。

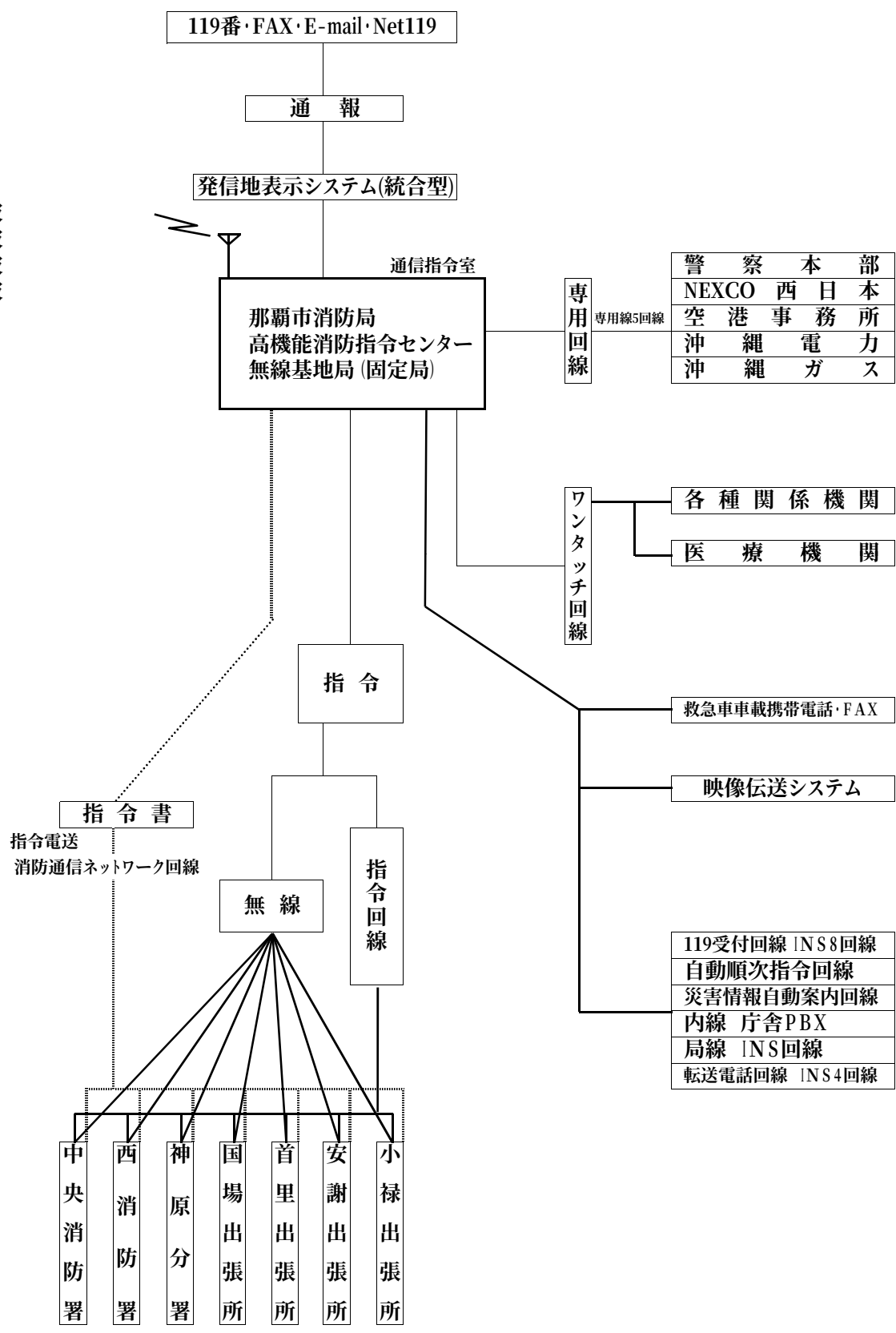


件数別	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
携帯電話	14,027	15,803	17,170	18,740	18,879	20,128
固定電話	12,901	11,893	12,316	12,435	12,665	11,182
受信件数	28,372	29,259	29,703	31,297	31,643	32,186
携帯の比率 (%)	49.4%	54.0%	57.8%	59.9%	59.7%	62.5%

※固定電話には、I P電話も含む。

消防通信系統図

活動波
主運用波
統制波
防災相互波



通信施設状況

種 別			数 量	種 別			数 量
緊 急 通 信 シ ス テ ム	指 令 装 置			出動車両運用管理装置			
	指 令 台		3台	管理装置(携帯電話回線及び無線LAN)			1式
	自 動 出 動 指 定 装 置		1式	車両運用端末装置(AVM一体型)			33台
	地 図 等 検 索 装 置		5台	カーナビゲーション(全国道路地図)			1式
	長 時 間 録 音 装 置		1台	車 外 設 定 端 末 装 置			24式
	非 常 用 指 令 設 備		1台	地 図 デ ー タ (住 宅 地 図)			1式
	指令制御装置(完全二重化)		1式	シ ス テ ム 監 視 装 置			1式
	複 合 機		1台	電 源 設 備			
	署 所 端 末 装 置		7式	無 停 電 電 源 装 置 (局 用)			1式
	無 給 電 非 常 用 受 付 装 置		8式	無 停 電 電 源 装 置 (署 所 用)			7式
	携帯電話・IP電話受信転送装置		1式	直 流 電 源 装 置 (48 V 系)			1式
	無 線 指 令 受 付 装 置		7式	統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置			1式
	駆 込 通 報 装 置		7式	E メ ー ル 指 令 装 置			1式
	指揮台(指令台同等・3事案対応)		1台	支 援 情 報 端 末 (指 令 台 併 設 型)			5式
	表 示 盤			通信指令室入室管理システム			
	多目的表示盤(47インチ・98インチ液晶)		10面77枚	管 理 装 置 (顔 認 証)			1式
	署所及び局用情報表示盤(55インチ)		13式	照 合 装 置			3式
	映 像 制 御 装 置		1式	無 線 設 備 等			
	重 要 着 信 事 案 表 示 灯		5式	基 地 局 無 線 装 置			2式
	高度無線統制台			高 機 能 遠 隔 制 御 器			2式
	高度無線統制台(指令台同等・3事案対応)		1台	空 中 線			1式
	拡 張 台		1式	空 中 線 柱			1式
	指令電送装置			災 害 用 高 所 カ メ ラ			11基
	指 令 情 報 送 信 装 置		1式	署 所 監 視 カ メ ラ			8式
	指 令 情 報 出 力 装 置		8式	現 場 映 像 伝 送 装 置			11式
	気象情報収集装置			現場映像伝送装置(ハンディ)			14式
	発信器(風向・風速・温度・湿度等)		1式	空 中 ド ロ ー ン			2式
	変 換 器		1式	警防システム(作戦会議室)			1面
	地 震 計		1式	消 防 情 報 支 援 シ ス テ ム			1式
	災害状況等自動案内装置		1式	消 防 O A 端 末			30台
	順 次 指 令 装 置		1式	Net119 受 信 シ ス テ ム			1式
	音 声 合 成 装 置		1式	全国瞬時警報システム(Jアラート)			1式

無線設備

種 別	出力(W)	消防局	中央消防署	西消防署	その他	合 計
基 地 局	20	6				6
基 地 局	10				2	2
陸上移動局	デジタル 5	22	33	18		73
	アナログ 10	3				3
陸上移動局	デジタル 2	29	18	23		70
	アナログ 5	3	1	1		5
陸上移動局	可搬型 5	7	1	1		9
	卓上型 5	2	4	3		9
携 帯 電 話	-	2	14	8		24
署 活 動 系 無 線 機	1	52	28	33		113

予 防

■用途別防火対象物件数

(2019年1月1日～12月31日)

用途別（項）		区 分	防 火 対 象 物 数（ 件 ）
合 計			18,551
(1)	イ	劇 場 ・ 映 画 館	14
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	83
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	29
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	18
	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等	3
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等	11
(3)	イ	待 合 ・ 料 理 店	7
	ロ	飲 食 店	343
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	522
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	354
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	7,928
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	133
	ロ	老人福祉施設等（要介護者入居）	122
	ハ	老人福祉施設等（要介護者入居以外）	281
	ニ	幼 稚 園 ・ 盲 学 校	16
(7)		学校（小・中・高・大学、専修学校等）	286
(8)		図 書 館 ・ 博 物 館	12
(9)	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	48
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場	2
(10)		車 両 の 停 車 場	19
(11)		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	96
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 所	203
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	
(13)	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	156
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	29
(14)		倉 庫	232
(15)		前 各 項 以 外 の 事 業 所	1642
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	3,468
	ロ	（１６）項イ以外の複合用途防火対象物	2,479
(16の2)		地 下 街	
(16の3)		準 地 下 街	
(17)		重 要 文 化 財 建 造 物	11
(18)		延長５０メートル以上のアーケード	4
(19)		市 町 村 長 の 定 め る 山 林	
(20)		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	

■予防査察・違反処理等件数

(2019年1月1日～12月31日)

用途別（項）		区 分	査察数	結果通知	警 告	命 令
合 計			2,648	2,143	51	1
(1)	イ	劇場・映画館	3	3		
	ロ	公会堂・集会場				
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1			
	ロ	遊技場・ダンスホール	10	10		
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等			1	
(3)	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	100	83	8	
(4)		百貨店・マーケット	75	60	3	
(5)	イ	旅館・ホテル	295	252	5	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	526	449	2	
(6)	イ	病院・診療所	15	12	1	
	ロ	老人福祉施設等（要介護者入居）	94	88	1	
	ハ	老人福祉施設等（要介護者入居以外）	107	47	1	
	ニ	幼稚園・盲学校	2	2		
(7)		学校（小・中・高・大学、専修学校等）	50			
(8)		図書館・博物館	7	4		
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	15	14		
	ロ	上記以外の公衆浴場				
(10)		車両の停車場	1	1		
(11)		神社・寺院・教会	7	4	1	
(12)	イ	工場・作業所	4	4		
	ロ	映画・テレビスタジオ				
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	1	1		
	ロ	飛行機等の格納庫				
(14)		倉庫	9	8		
(15)		前各項以外の事業所	71	60		
(16)	イ	特定用途を含む（16）項イ以外の物	1022	853	26	1
	ロ	複合用途防火対象物	206	175	2	
(17)		重要文化財建造物	10	3		
(18)		延長50メートル以上のアーケード				
		その他（空家・独居・住宅）	17	10		

■予防査察月別件数

(2019年1月1日～12月31日)

用途別（項）		月 別												合計
合 計		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
(1)	イ 劇場・映画館							2					1	3
	ロ 公会堂・集会場													0
(2)	イ キャバレー・ナイトクラブ						1							1
	ロ 遊技場・ダンスホール			1						4	2	3		10
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ等													
(3)	イ 待合・料理店													
	ロ 飲食店	3	2	1	2	7	16	14	14	14	14	8	5	100
(4)	百貨店・マーケット	1	1	4	4	4	11	11	16	8	7	5	3	75
(5)	イ 旅館・ホテル	11	57	41	16	26	13	24	16	17	26	35	13	295
	ロ 寄宿舍・共同住宅	13	22	19	28	34	53	58	67	59	86	64	23	526
(6)	イ 病院・診療所		1	3		3	1	2	2	1	1	1		15
	ロ 老人福祉施設等（要介護者入居）	1	4	2	1	21	32	15	5	6	2	3	2	94
	ハ 老人福祉施設等（要介護者入居以外）		1	3	28	13	6	29	9	2	5	11		107
	ニ 幼稚園・特別支援学校						1	1						2
(7)	学校（小・中・高・大学、専修学校等）			1	2	2	4	4	27	6		2	2	50
(8)	図書館・博物館						1			1		5		7
(9)	イ 蒸気・熱気浴場	1		1			6	1	2	1	1		2	15
	ロ 上記以外の公衆浴場													
(10)	車両の停車場船舶又は航空機の発着場									1				1
(11)	神社・寺院・教会			1	2		2				1	1		7
(12)	イ 工場・作業所					1			1		1		1	4
	ロ 映画・テレビスタジオ													
(13)	イ 自動車車庫・駐車場						1							1
	ロ 飛行機等の格納庫													
(14)	倉庫				1			2	1	2		3		9
(15)	前各項以外の事業所	4	4	1	1	6	5	7	10	12	8	5	8	71
(16)	イ 特定用途を含む 複合用途防火対象物	34	41	42	78	120	140	131	143	97	76	82	38	1,022
	ロ （16）項イ以外の 複合用途防火対象物	5	6	5	8	21	41	16	28	23	21	21	11	206
(17)	重要文化財建造物				5							5		10
(18)	延長50メートル以上のアーケード													
	その他（空家・独居・住宅）			1	2		4		2	4	2	1	1	17

■用途別防火管理業務関係届出件数

(2019年1月1日～12月31日)

用 途 別 (項) \ 区 分			防火管理者 選任(解任)届出	消防計画 作成(変更)届出	統括防火管理者 選任(解任)届出	建物全体に係る 消防計画 作成(変更)届出	消防訓練実施届出	
							消防 立会い	自主 訓練
合 計			950	825	99	86	49	1414
(1)	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等						8
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1	3				5
(2)	イ	キ ャ バ レ ー 等	8	4				
	ロ	遊技場・ダンスホール	2	2				21
	ハ	性風俗関連店舗等						
	ニ	カラオケボックス等	3	2		1		6
(3)	イ	待 合 ・ 料 理 店	1					
	ロ	飲 食 店	35	24	1	2		36
(4)		百貨店・マーケット等	49	43		1		84
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	85	72	9	9	7	202
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	59	47	2	1	7	37
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	7	9			1	33
	ロ	老 人 福 祉 施 設 等	28	24	1	1	2	103
	ハ	老人デイサービスセンター 保 育 所	35	38	1	1	5	170
	ニ	幼 稚 園 ・ 盲 学 校	2	2				5
(7)		学 校 ・ 各 種 学 校	31	33				35
(8)		図 書 館 ・ 博 物 館	2	2				1
(9)	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	9	11				12
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場						
(10)		車 両 の 停 車 場 等						
(11)		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	5	4		2	1	5
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 所					2	3
	ロ	映画・テレビスタジオ						
(13)	イ	自動車車庫・駐車場						1
	ロ	飛行機等の格納庫	1	1				
(14)		倉 庫	1	2	1	1	2	4
(15)		前各項までに含まれない 事 業 所	62	47	2	2		80
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	472	407	76	61	21	535
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	50	46	6	4		27
(17)		重 要 文 化 財	2	2			1	1
(18)		延長50メートル以上の ア ー ケ ー ド						

■用途別防災管理業務関係届出件数

(2019年1月1日～12月31日)

用途別 (項)			区分 防災管理者選任 (解任)届出	消防計画作成 (変更)届出	自衛消防組織 設置(変更) 届出	統括防災管理者 選任(解任)届出	建物全体に係る 消防計画作成 (変更)届出	消防訓練 実施届出	
								消防 立会い	自主 訓練
合 計			23	15	14	7	2	5	30
(1)	イ	劇場・映画館等							
	ロ	公会堂・集会場							
(2)	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場・ダンスホール							
	ハ	性風俗関連店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	待合・料理店							
	ロ	飲食店							
(4)		百貨店・マーケット等							2
(5)	イ	旅館・ホテル	2	2	5			1	9
(6)	イ	病院・診療所					1	1	1
	ロ	老人福祉施設等			1				
	ハ	老人デイサービスセンター 保育所							
	ニ	幼稚園・盲学校							
(7)		学校・各種学校							
(8)		図書館・博物館							
(9)	イ	蒸気・熱気浴場							
	ロ	上記以外の公衆浴場							
(10)		車両の停車場等							
(11)		神社・寺院・教会							
(12)	イ	工場・作業所							
	ロ	映画・テレビスタジオ							
(13)	イ	自動車車庫・駐車場							
(15)		前各項までに含まれない 事業所	4	2	3	1			6
(16)	イ	特定防火対象物を含む 複合用途防火対象物	17	11	5	6	1	3	12
	ロ	イ以外の複合用途 防火対象物							
(17)		重要文化財							
(18)		延長50メートル以上の アーケード							

■各種点検結果報告書 届出件数

(2019年1月1日～12月31日)

用途別 (項)		区 分	消防用設備等 点検結果報告	防火対象物 点検結果報告	防災管理 点検結果報告
合 計			2,714	172	23
(1)	イ	劇場・映画館	8	6	
	ロ	公会堂・集会場	28	3	
(2)	イ	キヤバクレープ ナイトクラブ	2		
	ロ	遊技場	12	11	
	ハ	性風俗関連 特殊営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ等	4	2	
(3)	イ	待合・料理店	1		
	ロ	飲食店	65	4	
(4)		百貨店・マーケット	152	14	1
(5)	イ	旅館・ホテル	172	35	6
	ロ	寄宿舎・共同住宅	618		
(6)	イ	病院・診療所	75	7	2
	ロ	老人福祉施設等 (要介護者入居)	107		
	ハ	老人福祉施設等 (要介護者入居以外)	139	5	
	ニ	幼稚園 特別支援学校	5		
(7)		学 校 (小・中・高・大学・専修学校)	70		
(8)		図書館・博物館	5		
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	22	3	
	ロ	上記以外の公衆浴場			
(10)		車両の停車場 船舶又は航空機の発着場	8		
(11)		神社・寺院・教会	14		
(12)	イ	工場・作業所	9		
	ロ	映画・テレビスタジオ			
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	12		
	ロ	飛行機等の格納庫			
(14)		倉 庫	10		
(15)		前各項以外の事業所	166	1	
(16)	イ	特定用途を含む 複合用途防火対象物	846	81	14
	ロ	(16) 項イ以外の 複合用途防火対象物	162		
(17)		重要文化財建造物	2		

■那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況

(2019年1月1日～12月31日)

関 連 条 文	届 出 種 別	件 数
条例第23条	禁止行為の解除承認申請書	30
条例第56条	防火教育担当者選任（解任）届出書	
条例第56条	防災教育担当者選任（解任）届出書	
条例第57条	防火対象物使用開始（変更）届出書	432
条例第58条（1）	炉設備設置届出書	2
〃 （2）	厨房設備設置届出書	3
〃 （3）	温風暖房機設備設置届出書	
〃 （4）	ボイラー、給湯湯沸設備届出書	37
〃 （5）	乾燥設備設置届出書	14
〃 （6）	サウナ設備設置届出書	5
〃 （7）	燃料電池発電設備設置届出書	
〃 （8）	ヒートポンプ冷暖房設備設置届出書	
〃 （9）	火花を生ずる設備設置届出書	
〃 （10）	放電加工機設備設置届出書	
〃 （11）	変電設備設置届出書	33
〃 （12）	急速充電設備設置届出書	
〃 （13）	発電設備設置届出書	21
〃 （14）	蓄電池設備設置届出書	26
〃 （15）	ネオン管灯設備設置届出書	
〃 （16）	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	
条例第59条（1）	火災と紛らわしい又は煙を発するおそれのある行為の届出書	102
〃 （2）	煙火打ち上げ・仕掛け届出書	8
〃 （3）	催物開催届出書	20
〃 （4）	水道断・減水届出書	26
〃 （5）	道路工事届出書	145
	道路使用届出書	59
〃 （6）	催物に伴う露店開設届出書	75
条例第60条	指定洞道等届出書（新規・変更）	
条例第61条	核燃料物質等貯蔵・取扱(新規・変更・廃止)届出書	2
条例第62条	少量危険物、指定可燃物貯蔵・取扱(変更)届出書	25
条例第63条	少量危険物・指定可燃物タンク検査申出書	
合 計		1,065

■広報活動状況

(2019年1月1日～12月31日)

報 道 機 関	内 容	実 施 回 数 又 は 部 数
新 聞	情報・資料提供	回
テ レ ビ	情報・資料提供	回
ラ ジ オ	情報・資料提供	回
署内新聞等	発行回数	回
刊 行 物 (市 民 の と も)	掲 載	回
防 火 講 話 等		12 回
消 防 署 見 学	西 消 防 署	22 回
	中 央 消 防 署	57 回

■法令に基づく講習実施状況

講 習 種 別	実 施 年 月	講 習 修 了 者 数
甲種防火管理新規講習	1月(2回開催)、5月、6月、8月、10月	483人
乙種防火管理新規講習	7月、12月(臨時)	47人
防火防災管理新規講習	9月	48人
防火防災管理再講習	7月	49人
自衛消防業務新規講習	2月、6月、10月	187人
自衛消防業務再講習	7月、11月	51人
防災管理新規講習	2月	17人

■少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況

少量危険物届出状況

2019年12月31日現在

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
71 件	99 件	35 件	80 件	42 件	184 件	511 件

2019年 少量危険物届出状況

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
2件 (1件)	5件 (1件)	件 (件)	1件 (1件)	3件 (件)	6件 (3件)	17件 (6件)

() は、廃止届け件数

2019年 指定可燃物届出状況

わら類	再生資 源燃料	可燃性 固体類	石炭・ 木炭類	可燃性 液体類	合成樹脂類	合計
件	件	件	1 件	件	1 件	2 件

2019年 少量危険物・指定可燃物タンク検査申出状況

検査種別	施 設	屋内・屋外タンク	地下タンク	その他	合計
水 張 検 査		件	件	件	件
水 圧 検 査		件	件	件	件

2019年 少量危険物・指定可燃物タンク検査手数料

区 分		件数	手数料
水 張 検 査		件	円
水 圧 検 査	タンクの容量が600リットル以下	件	円
	タンクの容量が600リットルを超え 10,000リットル以下のもの	件	円
合 計		件	円

■危険物施設状況

合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
510		363	55	8	39	43	73	145		147	92	4	49	2

■管轄別施設状況

製造所等の別 署所の別		小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
西消防署	本 署	89		4	2	14	7	18	19		11		14	
	安謝出張所	65		4	3	3	2	5	27		14	4	3	
	小禄出張所	262		42	3	12	34	16	93		39		21	2
	小 計	416		50	8	29	43	39	139		64	4	38	2
中央消防署	本 署	51		4		4		23	3		10		7	
	首里出張所	13				3		3	1		4		2	
	神原出張所	19		1		3		6	1		7		1	
	国場出張所	11						2	1		7		1	
	小 計	94		5		10		34	6		28		11	
合 計		510		55	8	39	43	73	145		92	4	49	2

■危険物施設許認可事務処理状況

製造所等の別 申請書の別		小 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タンク貯蔵所	屋 外 タンク貯蔵所	地下 タンク貯蔵所	移動 タンク貯蔵所	簡易 タンク貯蔵所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
設 置 許 可		13				1	1	2	6		1		2	
変 更 許 可		16				2		2	1		9		2	
完成検査	設置	15					1	3	6		3		2	
	変更	18		1	1	2		1	2		8		3	
仮 使 用 承 認		9						1			7		1	
完成検査前検査	水 張													
	水 圧													
	基礎・地盤						1							
	溶 接													
合 計		71		1	1	5	3	9	15		28		10	

仮貯蔵仮取扱承認 17

■危険物関係手数料収入状況

区 分		件数	金額 (円)	区 分		件数	金額 (円)
設 置 許 可		13	1,296,000	完成検査前検査	水 張		
変 更 許 可		16	358,500		水 圧		
完成検査	設 置	15	247,000		基礎地盤	1	420,000
	変 更	18	180,750		溶 接		
仮 使 用 承 認		9	48,600	合 計		89	2,642,650
仮貯蔵取扱承認		17	91,800				

■ 類別危険物施設の状況

種 別 製造所等の別		小 計	単 独						混 在
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	55				55			
	屋 外 貯 蔵 所	8				8			
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	39				39			
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	43				43			
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	73				73			
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	145				145			
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	小 計	363				363			
取 扱 所	給 油 取 扱 所	92				92			
	販 売 取 扱 所	4				4			
	一 般 取 扱 所	49				49			
	移 送 取 扱 所	2				2			
	小 計	147				147			
合 計		510				510			

■倍数別危険物施設の状況

数量別 製造所等の別		小 計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下	1000倍を超え5000倍以下	5000倍を超え1万倍以下	1万以上
製 造 所												
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	55	24	16	13	2						
	屋 外 貯 蔵 所	8	3	2	3							
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	39	32	7								
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	43	11	4	11		1		4	1	1	10
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	73	35	14	23				1			
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	145	38	11	70	26						
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所											
	小 計	363	143	54	120	28	1		5	1	1	10
取 扱 所	給 油 取 扱 所	92	10	3	14	9	3	15	37	1		
	販 売 取 扱 所	4			4							
	一 般 取 扱 所	49	25	10	8			1	2	3		
	移 送 取 扱 所	2								1		1
	小 計	147	35	13	26	9	3	16	39	5		1
合 計		510	178	67	146	37	4	16	44	6	1	11

■容量別屋外タンク貯蔵所の数

種別 タンクの容量	小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
100K L 以下	26				26		
100K L ～ 500K L	2				2		
500K L ～ 1000K L	3				3		
1000K L ～ 5000K L	9				9		
5000K L 以上	3				3		
合 計	43				43		

■危険物施設別各種届出状況

製造所等の別 届出書の別	小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
変 更 届	68				1		1	2		63			1
危険作業施工届	5					4				1			
名称等変更届	69					1	23	12		28		5	
譲 渡 引 渡 届	1									1			
工 事 変 更 届													
使 用 休 止 届													
廃 止 届	9		1					5		2		1	
品名、数量又は指定 数量の倍数変更届	3		1							2			
保安監督者選任 解 任 届	74		15	5	1	13	3			25		12	
合 計	229		17	5	2	18	27	19		122		18	1

■製造所等の立入検査状況

製造所等の別 査察件数（延べ）	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タンク貯蔵所	屋 外 タンク貯蔵所	地 下 タンク貯蔵所	移 動 タンク貯蔵所	簡 易 タンク貯蔵所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
109		59	3				33	23		50	49	1			

■危険物施設等に対する消防法違反処理事項

製造所等の別 違反処理の別	小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
口 頭 指 示													
通 知 書	62		3				29			29	1		
警 告 書													
命 令 書													
告 発													
合 計	62		3				29			29	1		

■階層別防火対象物件数 (延べ面積150㎡以上)

階層別 用途別（項）			階層別																			
			一 階	二 階	三 階	四 階	五 階	六 階	七 階	八 階	九 階	十 階	十 一 階	十 二 階	十 三 階	十 四 階	十 五 階	十 六 階 ～ 二十 階	二十 一 階 ～ 二十五 階	二十 六 階 ～ 三十 階	三十 一 階 以上	
合 計			15,892	743	2,662	5,523	3,831	1,208	701	343	272	165	204	60	54	48	48	16	9	2	1	2
(1)	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	11	2	3	6																
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	62	16	36	8	1	1														
(2)	イ	キ ャ バ レ ー 等	20		8	1	2	4	4	1												
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	17	1	7	1	1	2	3	1		1										
	ハ	性 風 俗 関 連 店 舗 等	2			2																
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等	10	2	4	1	1		2													
(3)	イ	待 合 ・ 料 理 店	5		1	3	1															
	ロ	飲 食 店	170	46	75	31	7	4	3	4												
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	324	138	119	41	15	6	4	1												
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	298		13	39	43	26	41	26	15	27	29	12	11	4	6	4	2			
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	7,326	16	720	3,024	2,090	526	309	157	137	77	126	30	28	35	32	9	5	2	1	2
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	127	6	32	41	25	8	10	2	3											
	ロ	老 人 福 祉 施 設 等 （ 要 介 護 者 入 居 ）	111	10	32	32	17	12	5		2	1										
	ハ	老 人 福 祉 施 設 等 （ 要 介 護 者 入 居 以 外 ）	209	38	89	47	27	4	2	2												
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	14	2	5	5	2															
(7)		学 校 ・ 各 種 学 校	249	16	49	70	74	17	11	4	5	3										
(8)		図 書 館 ・ 博 物 館	9	2	4	1	1		1													
(9)	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	45		5	23	12	4	1													
	ロ	公 衆 浴 場	1		1																	
(10)		車 両 の 停 車 場 等	19	1	4	14																
(11)		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	74	11	31	21	8	2	1													
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 所	156	61	65	20	7	3														
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ																				
(13)	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	117	55	34	7	13	6		1	1											
	ロ	飛 行 機 の 格 納 庫	29	20	8		1															
(14)		倉 庫	175	89	54	21	6	2	3													
(15)		前 各 項 以 外 の 事 業 所	1,068	169	412	233	102	51	39	9	17	18	10	2	3	2	1					
(16)	イ	特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	3,076	29	490	1,011	778	336	180	98	64	29	28	10	8	6	7	1	1			
	ロ	(16) 項 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	2,162	8	360	820	597	194	82	37	28	9	11	6	4	1	2	2	1			
(17)		重 要 文 化 財 建 造 物	3	3																		
(18)		延 長 50 m 以 上 の ア ー ケ ード	3	2	1																	

■用途別建築同意事務処理状況

種 別 合 計			通 知 別			工 事 別								処 理	
			確 認 申 請	計 画 通 知	許 可 申 請	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模 様 替 え	用 途 変 更	そ の 他	同 意	不 同 意
用途別(項)			330			330								330	
合 計			330	304	12	14	291	12				26	1	330	
(1)	イ	劇場・映画館等													
	ロ	公会堂・集会場	1			1	1							1	
(2)	イ	キャバレー等													
	ロ	遊技場・ダンスホール													
	ハ	性風俗関連店舗等													
	ニ	カラオケ・個室ビデオ店・ インターネットカフェ等													
(3)	イ	待合・料理店													
	ロ	飲食店	5	5			4					1		5	
(4)		百貨店・マーケット	10	10			10							10	
(5)	イ	旅館・ホテル	48	47		1	35	1				12		48	
	ロ	寄宿舍・共同住宅	141	137	1	3	139					2		141	
(6)	イ	病院・診療所	2	2			2							2	
	ロ	老人福祉施設等 (要介護者入居)	2	2				2						2	
	ハ	老人福祉施設等 (要介護者入居以外)	11	10		1	10					1		11	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	1			1							1	
(7)		学校・各種学校	3	1	1	1	2	1						3	
(8)		図書館・博物館													
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	1	1			1							1	
	ロ	公衆浴場													
(10)		車両の停車場等													
(11)		神社・寺院・教会	2	2			2							2	
(12)	イ	工場・作業所													
	ロ	映画・テレビスタジオ													
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	4	4			4							4	
	ロ	飛行機の格納庫													
(14)		倉庫													
(15)		前各項以外の事業所	23	16	3	4	21	3					1	25	
(16)	イ	特定用途を含む 複合用途防火対象物	45	37	7	1	31	3				9		43	
	ロ	(16) 項以外 複合用途防火対象物	10	9		1	8	1				1		10	
(17)		重要文化財建造物													
(18)		延長50m以上のアーケード													
		一般住宅(重層長屋)	21	20		1	20	1						21	

■用途別消防用設備等着工届出件数

種 別 用 途 別			消 火 設 備					警 報 設 備				避 難 設 備		消 火 活 動 上 必 要 な 設 備					そ の 他		
			消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス ブ リ ン ク ラ ー 設 備	水 (泡・ガス・ハロゲン・粉末含む) 噴霧消火設備等	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	総 合 操 作 盤	防 火 安 全 性 能 設 備	
合 計			1,035	78	18	42	31	2	416		86	27	151	109			1	59	9		6
(1)	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	8		1	1	2		1			1		1				1			
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1						1												
(2)	イ	キ ャ バ レ ー 等	3						1				1	1							
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル																			
	ハ	性 風 俗 関 連 店 舗 等																			
	ニ	カラオケ・個室ビデオ店・インターネットカフェ等																			
(3)	イ	待 合 ・ 料 理 店	3	1									1	1							
	ロ	飲 食 店	11	1					6				3	1							
(4)		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	21	2		3			12					4							
(5)	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	174	2	6	11	7		46		33	7	20	17				22	2		1
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	244	19	2		7		107		4		67	6			1	25	6		
(6)	イ	病 院 ・ 診 療 所	12	1					3		3	1	1	1							2
	ロ	老 人 福 祉 施 設 等 (要 介 護 者 入 居)	22			3			4		9		3	1							2
	ハ	老 人 福 祉 施 設 等 (要 介 護 者 入 居 以 外)	39						10		15	1	7	6							
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	1								1										
(7)		学 校 ・ 各 種 学 校	21	1	3		2	1	5		1	2	4	1				1			
(8)		図 書 館 ・ 博 物 館	3	1					1					1							
(9)	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	2						1				1								
	ロ	公 衆 浴 場																			
(10)		車 両 の 停 車 場 等																			
(11)		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	2				1		1												
(12)	イ	工 場 ・ 作 業 所	2	1					1												
	ロ	映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ																			
(13)	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	12	1			2		5		2	1		1							
	ロ	飛 行 機 の 格 納 庫																			
(14)		倉 庫	6		2		1		2					1							
(15)		前 各 項 以 外 の 事 業 所	27	1	1		4	1	11		1	2	2	4							
(16)	イ	特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	381	42	3	22	5		177		16	12	32	60				10	1		1
	ロ	(16) 項 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	40	5		2			21		1		9	2							
(17)		重 要 文 化 財 建 造 物																			
(18)		延 長50m以上のアーケード																			

■用途別消防用設備等設置届出件数

種 別 用 途 別		消 火 設 備					警 報 設 備				避 難 設 備		消 火 活 動 上 必 要 な 設 備					総 合 操 作 盤	防 火 安 全 性 能 設 備
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 （泡・ガス・ハロゲン・粉末含む） 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備		
合 計		1,910	415	23	71	28	2	564	98	100	160	370	1	1	1	57	8	3	8
(1)	イ 劇 場 ・ 映 画 館 等	5	1				1		1	1		1							
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	5	2				2			1									
(2)	イ キ ャ バ レ ー 等	3					1				1	1							
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル																		
	ハ 性 風 俗 関 連 店 舗 等																		
(3)	ニ カ ラ オ ケ ・ 個 室 ビ デ オ 店 ・ イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ 等																		
	イ 待 合 ・ 料 理 店	6	2							1	1	2							
(4)	ロ 飲 食 店	30	6				9			2	3	10							
	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	47	9	1	3	1	15			6		12							
(5)	イ 旅 館 ・ ホ テ ル	313	54	4	9	4	78		31	15	31	60				25	1		1
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	339	114	4	1	3	103		1	2	70	14			1	21	5		
(6)	イ 病 院 ・ 診 療 所	40	8		1	1	9		6	3	1	8							3
	ロ 老 人 福 祉 施 設 等 （ 要 介 護 者 入 居 ）	51	3		8		9		15	3	3	7				1			2
	ハ 老 人 福 祉 施 設 等 （ 要 介 護 者 入 居 以 外 ）	80	17				18		17	5	4	19							
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	1							1										
(7)	学 校 ・ 各 種 学 校	25	5	3			6		1	5	2	3							
(8)	図 書 館 ・ 博 物 館	3	1				1					1							
(9)	イ 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	8	2				3				1	2							
	ロ 公 衆 浴 場																		
(10)	車 両 の 停 車 場 等	7	1	1		1	3					1							
(11)	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	9	2			1	4				1	1							
(12)	イ 工 場 ・ 作 業 所	2		1			1												
	ロ 映 画 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ																		
(13)	イ 自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	10	3			3	1		1			2							
	ロ 飛 行 機 の 格 納 庫	1				1													
(14)	倉 庫	17	5	2		2	1	3				2	1			1			
(15)	前 各 項 以 外 の 事 業 所	75	11	3		5	23			13	3	16				1			
(16)	イ 特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	774	155	3	47	6	251		24	40	33	199		1		8	2	3	2
	ロ (16) 項 イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	57	14		2		23			3	6	9							
(17)	重 要 文 化 財 建 造 物	2		1			1												
(18)	延 長 50 m 以 上 の ア ー ケ ード																		

女性防火クラブ

■那覇市女性防火クラブ 2019年事業報告

(2019年1月1日～2019年12月31日)

那覇市において、戦前戦後を通じて初の婦人による自主防災組織として那覇市婦人防火クラブが昭和63年8月19日に8支部、総員173人で結成されました。

(平成14年7月1日に名称を女性防火クラブに変更)

家庭から火災の発生を防止するため、火災予防の知識を習得するとともに、地域における連帯意識を強め防火思想の高揚を図り、もって安全で快適な生活環境づくりを目的として活動しています。

那覇市女性防火クラブ 支部数・人員 (2019年12月31日現在)

役員 会長1人 副会長2人 監事2人 会計1人		
	名	支部人数
1	沖縄県農協首里支部	34人
2	沖縄県農協真和志支部	29人
3	安謝支部	13人
4	古波蔵支部	21人
5	鏡水支部	62人
6	大嶺支部	21人
7	宇栄原支部	49人
8	曙支部	15人
9	山川支部	53人
10	真地団地支部	20人
11	真嘉比支部	18人
12	樋川支部	12人
13	栄町支部	20人
14	山下町支部(休止)	人
15	住吉支部(休止)	人
16	宇栄原団地支部(休止)	人
17	松尾支部(休止)	人
支部数 17支部		総員 367人

■那覇市女性防火クラブ 2019年事業報告 (2019年1月1日～2019年12月31日)		
実 施 時 期	事 業 内 容	参 加 人 数
1月	那覇市消防出初式 (会場: 沖縄セルラースタジアム)	42名
〃	JA真和志支部 応急手当・AED講習	40名
2月	真地団地支部 防災訓練	19名
〃	平成30年度 第6回評議委員会	10名
〃	平成30年度 市町村防火クラブ指導者研修会 (3役)	3名
〃	樋川支部 防災研修会	15名
3月	平成30年度 第7回評議委員会	10名
〃	曙支部 支部会 (防火講和)	15名
〃	平成30年度 那覇消防フェア2019IN奥武山公園	10名
〃	平成30年度 那覇市女性防火クラブ定期総会	39名
5月	那覇市制施行98周年式典	3名
6月	2019年度 第1回 評議委員会	9名
〃	2019年度 財政援助団体等監査における監査委員監査	2名
7月	沖縄県農協真和志支部 防災学習会	20名
8月	2019年度 第2回 評議委員会	8名
〃	古波蔵支部 防災訓練 (津波避難訓練)	8名
9月	那覇市救急・防災フェア	1名
10月	2019年度 第3回評議委員会	9名
〃	2019年度 那覇市防災訓練	31名
11月	鏡水支部防災学習会	30名
〃	鏡水支部 ミニ消防フェア	3名
〃	2019年度 視察研修 (支部長対象)	9名
〃	真地団地支部 応急手当講習	30名
12月	2019年度 第4回評議委員会	11名

火災統計

■火災統計のあらまし

1 火災概要

那覇市では、2019年中に84件の火災が発生し、焼損棟数74棟（出火建物63棟・延焼建物11棟）、焼損床面積4,399㎡、損害額43,804円（首里城火災調査中）となっており、死者1人、負傷者15人となっている。

2018年中は86件の火災が発生し、焼損棟数は65棟（出火建物56棟・延焼建物9棟）、焼損床面積811㎡、損害額50,092千円、死者2人、負傷者5人である。

前年に比べ、火災件数は2件減少、死者は1人減少、負傷者10人増加となっている。

2 火災件数

2019年中の火災件数は84件で、発生した火災件数を火災種別ごとにみると、建物火災63件（75%）・車両火災9件（10.7%）・船舶火災0件（0%）その他火災12件（14.3%）となっている。

3 火災による損害額

2019年中の火災による損害額は、全体で43,804千円。前年は50,092千円で、6,288千円減少している。

損害額の内訳は、建物火災40,681千円・車両火災3,123千円となっている。

4 出火原因

2019年中の主な出火原因としては、こんろ12件、たばこ、電気機器11件の順となっている。

5 その他

(1)建物用途別発生状況

建物火災63件中、主な用途は、共同住宅27件、複合用途（特定）7件、住宅6件となっている。

(2)初期消火実施状況

出火件数84件中、初期消火を実施したのは54件で、その内32件が初期消火に成功している。

(3)時間帯別発生状況

火災発生ของ最多い時間帯は、18時台に7件発生しており、少ない時間帯は、01時、02時の1件となっている。

■火災概況

1	出火件数	84 件（建物 63件・車両 9件・その他12件）	
2	焼損棟数 （延焼11棟含む）	74 棟（全焼 8棟・半焼 2棟・部分焼 20棟 ぼや42棟・調査中2棟）	
3	焼損床面積	4,399 m ²	
4	焼損表面積	399 m ²	
5	り災世帯数	36 世帯（全損6世帯・半損3世帯・小損27世帯）	
6	り災人員	66 人	
7	死傷者	死者 1人	負傷者 15人
8	損害額	建 物 収 容 物 車 両 船 舶 航 空 機 そ の 他 合 計	32,610 千円 8,071 千円 3,123 千円 千円 千円 千円 43,804 千円 (首里城火災調査中)
9	建物火災1件当たりの 建物焼損床面積		9 m ²
10	出火率 （人口1万人当たりの出火件数、人口は2019年12月末現在）		2.61 件/万人

■出火原因別													
原因別 \ 月	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12
たばこ	11			1	1		1	2	1		1	2	2
こんろ	12		1		1		1	1	1		1	4	2
かまど													
風呂かまど													
炉													
焼却炉													
ストーブ	3	1											2
こたつ													
ボイラー	1	1											
煙突・煙道													
排気管													
電気機器	11				2	1	1	2	1		1	2	1
電気装置	2				1								1
電灯・電話等の配線	3			1							1		1
内燃機関													
配線器具	8	3	1				2		2				
火あそび	2								1				1
マッチ・ライター	3	2								1			
たき火													
溶接機・溶断機													
灯火	2												2
衝突の火花													
取灰													
火入れ													
放火	5	1	1	1			1			1			
放火の疑い	4	1		1					1			1	
その他	3	1			1	1							
不明・調査中	13	3		2	2			1		1	3	1	

■建物用途別出火件数

(単位:件)

	件数	比率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	63	100.0	6	3	6	8	2	5	3	6	1	6	9	8
住 宅	6	9.5	1	1								1	2	1
共 同 住 宅	27	42.9	1	1	4	1	1	2	1	4		2	4	6
複合用途(特定)	7	11.1	1		1	1					1	2		1
小・中・高等学校														
複 合 用 途 (非 特 定)	2	3.2	1			1								
料理及び飲食店	2	3.2							1	1				
遊 技 場	1	1.6										1		
事 務 所	4	6.3				1		1		1			1	
旅館及びホテル	1	1.6		1										
物 品 販 売 店	3	4.8	1					2						
特 殊 浴 場														
倉 庫	1	1.6											1	
神 社 ・ 寺														
そ の 他	9	14.3	1		1	4	1		1				1	

■建物構造別火災発生状況(延焼建物含む)

(損害額単位:千円)

区分	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計
構造別	件数	損害額	件数	損害額	件数
木 造	2	調査中			2
防 火 造			2	2,430	3
準耐火(木造)					1
準耐火(非木造)		1	2,372		2
耐 火 造	6	8,226 (4件調査中)	2	2,592 (1件調査中)	18
そ の 他					1
合 計	8	0	3	4,964	20
				27,217	43
				274	74

■初期消火実施状況

3

(単位:件)

区 分 器具等	初期消火の実施 (64.3%)		実施せず (35.7%)
	成功 (59.3%)	不成功 (40.7%)	
各 種 消 火 器	12	13	30
簡易消火器具		1	
水をかけた	15	5	
寝具類・衣類			
もみ消した	2		
そ の 他	2	3	
スプリンクラー	1		
その他の消防設備			
合 計	32	22	30
	54		
	84		

■昼夜間別出火状況及び損害額

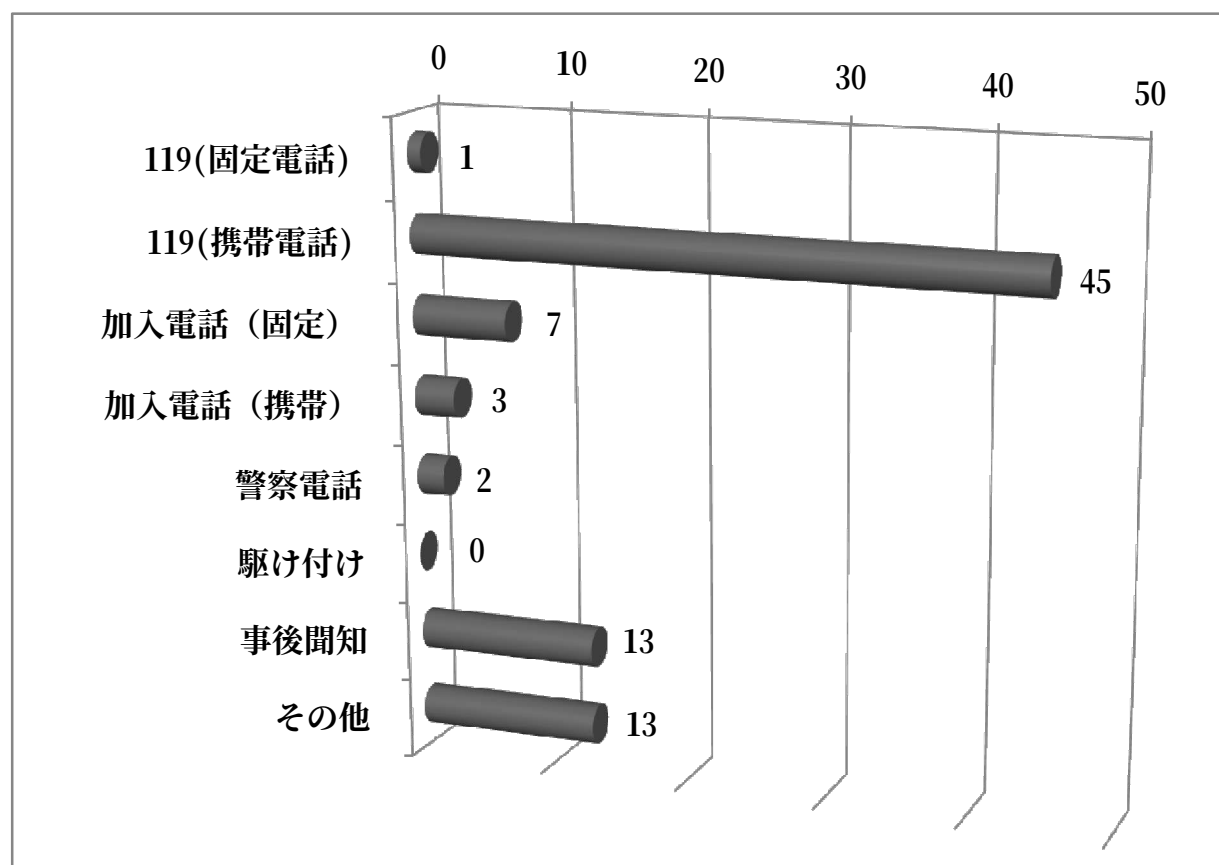
(単位:千円)

昼 間			夜 間		
時 間 帯	件 数	損 害 額	時 間 帯	件 数	損 害 額
06時台	2		18時台	7	2,475
07 "	2	10,248	19 "	4	3,257
08 "	6	1,351	20 "	6	4,130
09 "	4	5	21 "	4	31
10 "	4		22 "	3	39
11 "	3	4,943	23 "	3	
12 "	3	3,436	00 "	3	1,289
13 "	5	4,957	01 "	1	
14 "	6	3,012	02 "	1	
15 "	2		03 "	2	11
16 "	3	134	04 "	2	
17 "	4	3,317	05 "	2	16
合 計	44	31,403	合 計	38	11,248

時分不明 2件 損害額 1,153

損害額合計 43,804

■覚知別出火件数



■町字別出火件数及び損害額

(西署管内)

単位:千円

西消防署			安謝出張所			小禄出張所		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
旭町			曙	1		山下町		
泉崎			港町	3	2,391	奥武山町	1	
久米	1	4,943	安謝			垣花町		
久茂地	3	4	天久			住吉町		
古波蔵			上之屋			赤嶺	1	1
楚辺	1		泊			宇栄原	1	50
辻						鏡水	1	2,795
壺川	2	53				鏡原町	1	
通堂町						小禄	4	79
西	3					具志		
牧志	1	629				当間		
東町	1					高良	1	
前島						田原		
松山	3	135				宮城		
若狭	1					安次嶺		
						大嶺		
						金城	1	803
合 計	16	5,764	合 計	4	2,391	合 計	11	3,728

(中央署管内)

単位:千円

中央消防署			首里出張所			神原分署			国場出張所		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
安謝	1		赤田町			識名	2	99	上間		
天久	2	12	赤平町			壺屋	1		仲井真	1	18
上之屋	1	1	大名町	1	11	真地	2	29	長田		
おもろまち	2	1,202	儀保町	1		繁多川	5	148	古波蔵		
泊			石嶺町	1	4,939	松川	1	10,240	国場	2	16
銘苅	2	67	寒川町			三原	2	484	寄宮		
安里	4	3,419	金城町	2		寄宮	1	9	与儀	1	
大道			久場川町	1	2,592	安里					
古島	1		平良町			樋川	2	3,984			
真嘉比	1		汀良町	1	1,241	牧志	2				
松島	1	45	当蔵町	1		松尾	4	37			
松川			真和志町			楚辺	1	2			
末吉	2	39	鳥堀町			与儀					
			崎山町	1	3,287						
合 計	17	4,785	合 計	9	12,070	合 計	23	15,032	合 計	4	34

■過去5年間の火災統計

(単位:千円 面積:m²)

区 分 年 別	火 災 件 数	火 災 種 別						爆 発	焼 損 棟 数	り 災 世 帯
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			
2015年	87	56		11	1		19		57	22
2016年	91	59		7			25	1	70	37
2017年	72	45		6	1		20		62	29
2018年	86	56		5			25		74	35
2019年	84	63		9			12		74	36
合 計	420	279		38	2		101	1	337	159
平 均	84.0	55.8		7.6	0.4		20.2	0.2	67.4	31.8

■火災による死傷者数及び焼損面積の推移

年 別 区 分	死傷者		焼 損 面 積 （ m ² ）			損 害 見 積 額 （ 千 円 ）						
	死 者	負 傷 者	建 物		林 野	（収容物を 含む） 建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計
			床 面 積	表 面 積								
2015年	1	6	328	59		24,766		2,419			497	27,682
2016年	2	8	626	316		41,108		2,693			8	43,809
2017年	3	4	466	107		10,589		797			40	11,426
2018年	2	5	811	130		49,765		227			100	50,092
2019年	1	15	4,399	399		40,681		3,123				43,804
合 計	9	38	6,630	1,011		166,909		9,259			645	176,813
平 均	1.8	7.6	1,326.0	202.2		33,381.8		1,851.8			161.3	35,362.6

■過去5年間の月別火災発生状況

(単位:千円、面積:㎡)

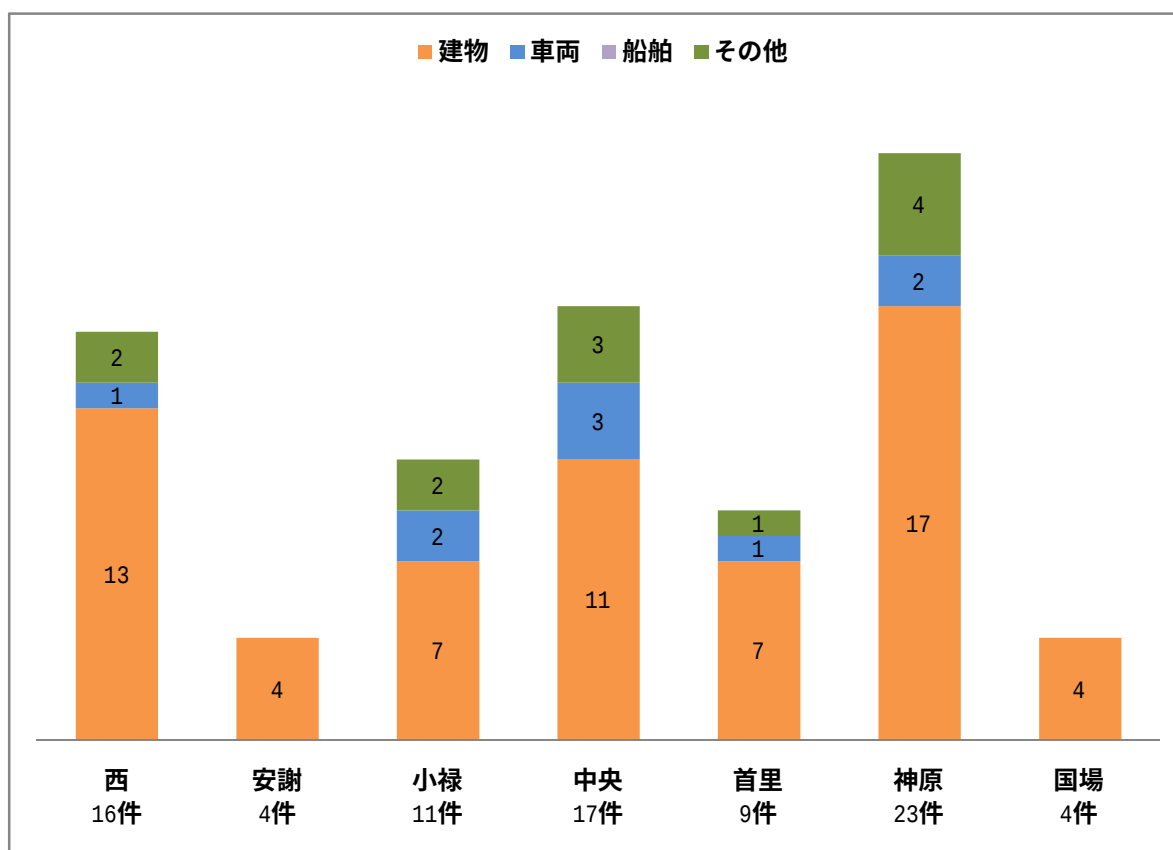
年 区 分 月 別		2015年				2016年				2017年				2018年				2019年				
		件数	損害見積額	焼損	建物	件数	損害見積額	焼損	建物	件数	損害見積額	焼損	建物	件数	損害見積額	焼損	建物	件数	損害見積額	焼損	建物	
				床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積			床面積	表面積	
1月		14	6,293	79	8	3		1	1	6	225	12	15	10	1,482	54	1	13	7,641	94	49	
2月		5	1,922	5	1	7	3,317	63	52	5	2,317	135		10	12,688	166	50	3	9	1	1	
3月		8	6,470	64	8	8	2,161	1	2	7	264	41	8	5	13,823	129		7	724	16	17	
4月		11	813	5	19	5	5,892	70	1	6	506		1	12	12,251	329	61	8	13,695	160	13	
5月		4	39		16	7	599	2		8	420		2	7	1,745	1	1	2	10,260	73	1	
6月		6	1,844	30		9	6,471	112	30	9	1,212	84	1	4	1,891	23		6	1,396	58	59	
7月		7	956			4	180			3	2,062	48	66	1				6	3,598	1	5	
8月		2				5	832	12	1	3				4	2			7	127	4	2	
9月		9	1,519	7	1	13	7,710	124	154	7	1,353	87	6	8	2,368		9	3	36			
10月		9	7,572	133	75	10	9,676	98		6	2,093	46	2	10	3,595	51	5	7		3,814	238	
11月		5	232		75	11	6,236	73	8	8	49	3	5	8	245	2	3	10	2,454	28	2	
12月		7	22		1	9	735	22	1	4	925	10	1	7	2	56		12	3,864	150	12	
合計		87	27,682	323	204	91	43,809	578	250	72	11,426	466	107	86	50,092	811	130	84	43,804	4,399	399	
1 日 平 均	件数	0.24				0.25				0.20				0.24				0.23				
	損害額	76				120				31				137				120				
1 件 平 均	建物焼損	床面積	5.8				9.8				10.4				14.5				69.8			
		表面積	3.6				4.2				2.4				2.3				6.3			
	総損害額		318.2				481.4				158.7				582.5				521.5			

■過去5年間の管轄別火災発生状況

(単位:件)

年別 署所別	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	合 計	百分比
西消防署	14	23	20	28	16	101	24%
松尾出張所	10					10	2%
安謝出張所	6	7	2	8	4	27	6%
小禄出張所	11	13	11	12	11	58	14%
中央消防署	15	14	14	8	17	68	16%
首里出張所	10	11	4	8	9	42	10%
真和志出張所	21	5				26	6%
神原分署		10	17	15	23	65	15%
国場出張所		8	4	7	4	23	5%
合 計	87	91	72	86	84	420	100%

■2019年中の管轄別火災件数

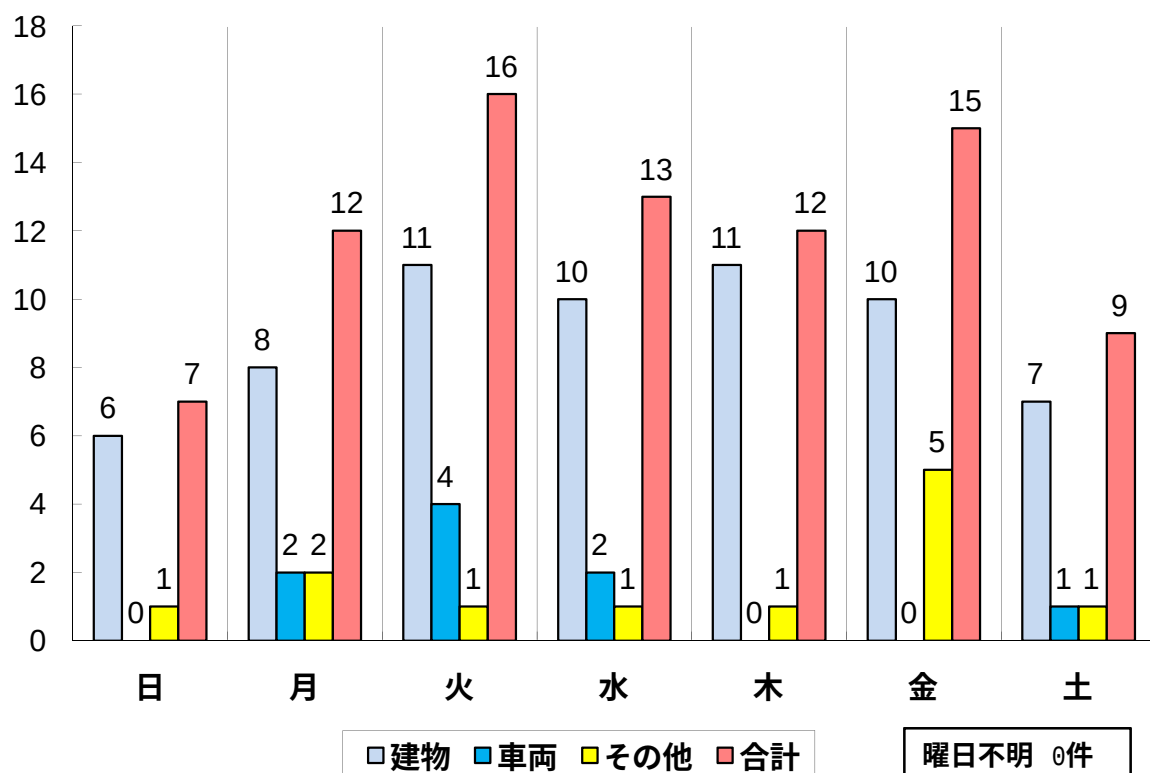


■月別・曜日別・時間別・火災発生状況

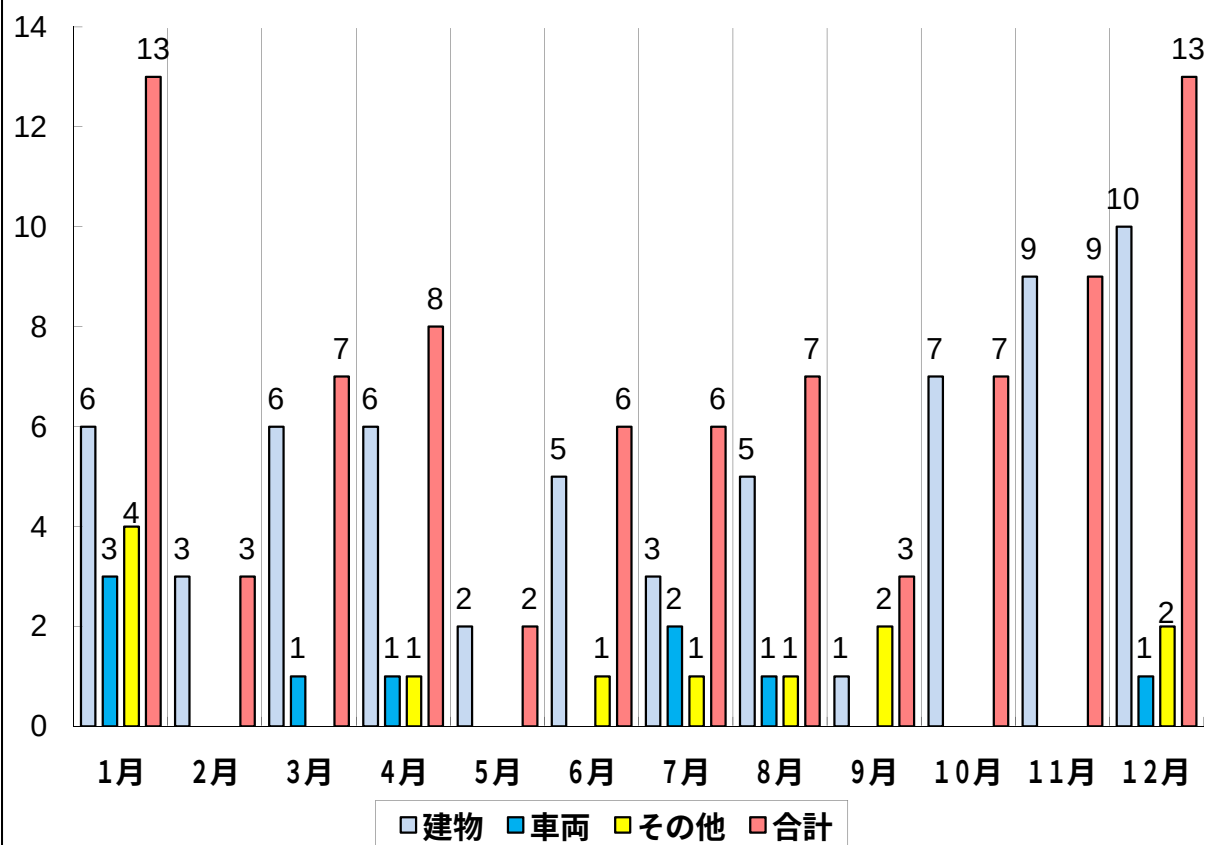
(単位:件)

月別・ 曜日別 時間帯	月 別												合 計	曜 日 別							合 計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	土	
0 6 時 台	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2
0 7 "	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	2
0 8 "	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	2	0	6	1	0	0	4	0	1	0	6
0 9 "	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	1	1	0	0	1	4
1 0 "	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	2	1	0	0	0	1	4
1 1 "	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	2	0	0	3
1 2 "	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3	1	0	1	0	0	0	1	3
1 3 "	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	5	0	0	2	0	1	2	0	5
1 4 "	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	2	0	6	1	1	1	1	0	1	1	6
1 5 "	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	2
1 6 "	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	3	0	3
1 7 "	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	2	2	0	0	0	4
1 8 "	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2	8	0	0	1	1	1	2	3	8
1 9 "	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	1	0	0	1	1	1	0	4
2 0 "	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1	6	1	0	1	0	2	2	0	6
2 1 "	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	4	0	1	2	0	0	1	0	4
2 2 "	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3	0	0	2	0	1	0	0	3
2 3 "	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	1	1	1	0	0	0	3
0 0 "	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0	1	1	0	3
0 1 "	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
0 2 "	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
0 3 "	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	1	0	1	1	0	0	3
0 4 "	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	2
0 5 "	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	1	2
時分不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12	84	7	12	16	13	12	15	9	84
建 物	6	3	6	6	2	5	3	5	1	7	10	9	63	6	8	11	10	11	10	7	63
林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
車 両	3	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1	9	0	2	4	2	0	0	1	9
船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	0	0	1	0	1	1	1	2	0	0	2	12	1	2	1	1	1	5	1	12
爆 発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12	84	7	12	16	13	12	15	9	84

■曜日別火災発生状況



■月別火災発生状況



■氣象別火災發生狀況

月別 区分		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
天氣	快晴	5		1	1							1		2
	晴	38	2	2	2	3	2	1	3	7	2	2	6	6
	曇	33	10		3	4		2	2		1	4	4	3
	雨	8	1		1	1		3	1					1
	雷雨													
	小計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12
風向	靜穩	3	3											
	北	5	3			1							1	
	北北東	16	4			1	1	1				1	4	4
	北東	14	1				1				1	3	4	4
	東北東	4									1	1		2
	東	5			2					1	1			1
	東南東	7	1	1					1	4				
	南東	6	1			2		1	1	1				
	南南東	5			2	2			1					
	南	1						1						
	南南西	3		1		1			1					
	南西	3						1	1					1
	西南西	4			1			2				1		
	西	1				1								
	西北西	1								1				
	北西	3			1				1				1	
	北北西	3		1	1							1		
	小計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12
風速 m/s	2未滿	7	5			1		1						
	2以上	40	6	3	4	3	1	3	2	2	1	5	4	6
	4 "	25	2		2	3		1	2	3	2	1	5	4
	6 "	9			1	1	1		1	1		1	1	2
	8 "													
	10 "	1								1				
	15 "	2						1	1					
	小計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12
氣溫 ℃	10未滿													
	10以上													
	15以上	22	10	1	2	1								8
	20以上	34	3	2	5	6	2	1				3	8	4
	25以上	21				1		4	3	4	3	4	2	
	30以上	7						1	3	3				
	35以上													
	小計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12
濕度 %	40未滿	1	1											
	40以上	1											1	
	50以上	6		1	1								1	3
	60以上	10					1						5	4
	70以上	37	6	1	5	6		1	3	3	2	4	2	4
	80以上	17	5	1		1		2	2	4		1	1	
	90以上	12	1		1	1	1	3	1		1	2		1
	小計	84	13	3	7	8	2	6	6	7	3	7	10	12

■2019年の主な火災

	出火時分	出火場所	死傷者数	用途	出火原因	焼損状況	死者の発生状況及び損害の概要	焼損床面積 (㎡)
1	3月29日	居室	死者1名	共同住宅	不明	部分焼	アパート居住者が一酸化炭素中毒により死亡したもの。損害額629千円。	12㎡
	19時50分							
2	4月30日	居室	なし	住宅	たばこ	全焼	タバコの不始末により住宅全焼、隣接する住宅が部分焼損。負傷者2名。損害額4,939千円。	81㎡
	13時09分							
3	5月29日	居室	なし	共同住宅	電気配線	部分焼	電源コードが短絡し居室部分が全焼した火災。損害額10,240千円。	73㎡
	7時56分							
4	10月31日	首里城公園内	なし	文化財等	調査中	全焼	首里城正殿を含む8棟が焼損した火災。出火原因及び損害額については調査中。	3,813㎡
	調査中							
5	12月3日	居室	なし	住宅	電気機器	全焼	改造した電気機器から出火。出火建物全焼、隣接住宅部分焼、バイク1台焼損。損害額3,287千円	103㎡
	17時30分							

■食用油火災(天ぷら油鍋火災)発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損(㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住宅・共同住宅	6			2	4	45	3	1		5	6		2
複合用途(特定)	2			1	1		15						1
合 計	8			3	5		18			5	6		3

■たばこ火による建物火災の発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損(㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住 宅	1	1				81		1		1	4		2
共同住宅	2			1	1	5	17			2	3		
合 計	3	1		1	1	86	17	1		3	7		2

警 防・救 助

■火災防御活動

災害種別 件数 台数 人数 月別 署所別			建　物			林　野			車　両			船舶			その他火災			航空機			爆　発			合　計		
			件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
1月			6	56	171	0	0	0	3	8	30	0	0	0	3	6	22	0	0	0	0	0	0	12	70	223
2月			3	17	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	17	49
3月			6	32	137	0	0	0	1	4	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	36	151
4月			6	38	144	0	0	0	1	5	14	0	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	8	44	162
5月			3	14	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14	42
6月			6	35	133	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	35	133
7月			4	21	77	0	0	0	1	8	29	0	0	0	1	2	7	0	0	0	0	0	0	6	31	113
8月			6	21	81	0	0	0	1	4	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	25	92
9月			1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	14	0	0	0	0	0	0	3	6	18
10月			9	55	190	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	55	190
11月			9	53	196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	53	196
12月			12	71	237	0	0	0	2	8	23	0	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	15	80	264
合　計			71	414	1461	0	0	0	9	37	121	0	0	0	8	15	51	0	0	0	0	0	0	88	466	1633

中央消防署管轄	中央消防署	19	97	338	0	0	0	1	4	11	0	0	0	1	3	11	0	0	0	0	0	0	21	104	360
	神原分署	3	14	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14	50
	首里出張所	8	55	212	0	0	0	2	13	44	0	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	11	69	260
	国場出張所	10	49	185	0	0	0	4	12	41	0	0	0	1	2	4	0	0	0	0	0	0	15	63	230
西消防署管轄	西消防署	19	114	365	0	0	0	1	5	14	0	0	0	4	8	28	0	0	0	0	0	0	24	127	407
	小禄出張所	7	76	276	0	0	0	1	3	11	0	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	9	80	291
	安謝出張所	5	9	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	35

■救助活動件数

種別 件数 人数 月別 署所別		火災				交通事故		水難事故		風水害等自然災害		機械による事故		建物による事故		ガス及び酸欠事故		破裂事故		その他の事故		合計	
		建物		建物以外																			
		件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者
1月		3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	8	0
2月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	4	0
3月		0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	4	3
4月		1	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	2	1	14	4
5月		0	0	0	0	2	3	2	1	0	0	1	0	3	2	0	0	0	0	3	1	11	7
6月		1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	2	1	10	2
7月		0	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	3	1	12	5
8月		0	0	1	0	1	1	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	12	1
9月		0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	2	1	8	3
10月		0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	1	0	9	3
11月		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	4	1
12月		0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	2	1	5	2	0	0	0	0	1	1	12	4
合計		5	0	1	0	21	8	16	3	0	0	3	1	38	14	0	0	0	0	24	7	108	33
中央消防署管轄	中央消防署	3	0	1	0	3	0	8	2	0	0	0	0	11	5	0	0	0	0	4	0	30	7
	神原分署	0	0	0	0	1	0	5	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4	1	13	2
	首里出張所	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	3	1	10	4
	国場出張所	0	0	0	0	6	3	0	0	0	0	1	1	10	2	0	0	0	0	3	0	20	6
西消防署管轄	西消防署	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	7	4	0	0	0	0	4	2	17	6
	小禄出張所	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	4
	安謝出張所	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	6	3	14	4

■水防活動

災害種別 件数 台数 人数 月別署所別		風 水 害			波 浪			浸 水			崖 崩 れ			合 計		
		件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
1月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	20	1	5	20
7月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月		3	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	12
9月		53	62	302	0	0	0	0	0	0	1	1	4	54	63	306
10月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		56	65	314	0	0	0	0	0	0	2	6	24	58	71	338
西消防署管轄																
		西消防署	10	12	60	0	0	0	0	0	0	0	0	10	12	60
		安謝出張所	4	4	20	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	20
		小禄出張所	5	5	25	0	0	0	0	0	0	1	1	4	6	29
中央消防署管轄																
		中央消防署	9	13	59	0	0	0	0	0	0	0	0	9	13	59
		神原分署	21	26	130	0	0	0	0	0	0	0	0	21	26	130
		首里出張所	3	3	12	0	0	0	0	0	0	1	5	4	8	32
		国場出張所	4	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	8
合 計		56	65	314	0	0	0	0	0	0	2	6	24	58	71	338

■その他活動

署所別 月別	項目別	特 別 警 戒							各種 警防調査	誤 報			誤 認	虚 報	そ の 他			合 計	
		警 戒				広 報				鍋の空炊き	チリ焼き	その他			P A 連携	ベル鳴動	その他		
		各種警報	不発弾	危険排除	その他	各種警報	不発弾	年末・年始・旧盆											火災予防運動
	1月	0	0	0	5	0	0	7	0	2	0	0	13	0	0	152	31	12	222
	2月	0	0	0	1	0	0	0	2	25	1	0	1	0	0	120	19	1	170
	3月	0	0	0	0	0	0	0	14	37	2	0	1	0	1	130	20	9	214
	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	35	4	0	3	0	1	113	41	0	197
	5月	0	0	0	2	0	0	0	0	32	1	3	7	0	2	137	28	8	220
	6月	0	0	0	0	13	0	0	0	62	3	1	2	0	1	121	52	8	263
	7月	0	0	0	0	1	0	0	0	41	1	2	4	0	1	132	43	3	228
	8月	0	0	0	1	0	0	17	0	43	7	0	2	0	0	152	61	8	291
	9月	0	0	0	0	9	0	0	1	46	1	0	4	0	0	153	51	15	280
	10月	0	0	0	1	0	0	0	0	29	1	1	3	0	0	145	33	5	218
	11月	0	0	0	0	0	0	0	19	26	3	1	4	0	0	151	22	8	234
	12月	0	0	1	0	0	0	12	0	21	0	2	5	0	0	189	24	4	258
	合 計	0	0	1	10	23	0	36	36	399	24	10	49	0	6	1695	425	81	2795
西 消 防 署 管 轄	西消防署	0	0	0	1	11	0	9	4	36	11	0	18	0	0	327	190	18	625
	安謝出張所	0	0	1	1	2	0	6	6	12	2	2	2	0	2	96	9	7	148
	小祿出張所	0	0	0	0	2	0	7	5	19	0	0	5	0	0	276	74	19	407
中 央 消 防 署 管 轄	中央消防署	0	0	0	5	2	0	3	4	145	6	0	3	0	2	255	50	8	483
	神原分署	0	0	0	2	3	0	4	10	75	4	3	8	0	2	332	63	10	516
	首里出張所	0	0	0	1	1	0	4	4	73	0	5	8	0	0	230	30	15	371
	国場出張所	0	0	0	0	2	0	3	3	39	1	0	5	0	0	179	9	4	245
	合 計	0	0	1	10	23	0	36	36	399	24	10	49	0	6	1695	425	81	2795

■訓練統計

月別・署所別	訓練種別	ロープ基本・応用訓練	体力錬成訓練	各種救助器具取扱い訓練	検索・救助訓練	各種救助事象想定訓練	その他の訓練（集計）	その他の訓練							合計
								機関員養成訓練	車両操作訓練	都市型救助訓練	火災想定訓練	救急関係訓練	水難救助訓練	その他の訓練	
1 月		24	10	29	38	38	226	5	39	7	61	14	7	93	365
2 月		20	17	23	19	38	141	10	41	14	43	3	3	27	258
3 月		17	22	14	12	7	113	13	34	8	14	6	5	33	185
4 月		34	6	20	69	10	245	15	35	0	40	10	5	140	384
5 月		12	1	13	83	8	238	31	24	8	37	20	9	109	355
6 月		13	5	8	13	7	258	112	10	8	70	13	9	36	304
7 月		12	19	7	9	7	234	28	11	11	130	6	32	16	288
8 月		13	8	15	27	23	179	28	42	10	34	18	13	30	261
9 月		15	32	4	19	9	147	27	22	25	28	14	2	29	226
10 月		22	7	24	12	37	143	17	25	12	33	21	6	46	262
11 月		14	10	9	9	25	80	12	17	7	16	8	2	18	147
12 月		13	7	10	28	26	136	10	23	9	46	2	2	44	220
合 計		209	144	176	338	235	2140	308	323	119	552	135	95	621	3255

中央消防署管轄	中央消防署	19	11	38	59	76	401	39	117	29	90	22	9	142	651
	神原分署	11	85	21	19	12	268	68	16	0	80	10	14	86	422
	首里出張所	3	1	21	71	30	165	21	9	0	85	18	2	30	291
	国場出張所	22	7	15	39	14	206	24	13	7	61	21	5	75	303
西消防署管轄	西消防署	4	37	37	65	88	534	56	64	81	117	13	42	157	761
	小禄出張所	26	0	12	36	4	279	50	56	0	64	32	7	70	357
	安謝出張所	114	1	21	36	1	176	48	31	0	38	14	13	32	349

■火災防御訓練等実施状況

月日	出動 職員数	出動 団員数	出動 台数	訓 練 実 施 場 所
1月24日	52	0	6	国民保護訓練
				那覇市新都心公園
6月4日	31	8	10	密集地火災防御訓練
				那覇市古波蔵1丁目14番 周辺一帯
8月28日	27	8	9	密集地火災防御訓練
				那覇市字小禄197番地 周辺一帯
9月1日	10	0	3	沖縄県総合防災訓練
				宮古島市平良港トゥリバー地区
10月15日	30	0	8	テロ対処訓練
				那覇市ぶんかテンブス館
10月26日	47	5	9	那覇市総合防災訓練
				市役所、県庁、県議会棟、開南小
11月9日	20	0	6	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練
				宮崎県西諸県郡高原町
11月19日	14	0	4	那覇空港航空機事故対処総合訓練
				那覇空港西側台風時避難用エプロン
12月17日	8	0	2	美ら島レスキュー訓練
				陸上自衛隊那覇駐屯地内
12月24日	23	7	8	密集地火災防御訓練
				那覇市首里赤田町3丁目 周辺一帯
計	210 人	28 人	59 台	

■月別使用水量 (m³)

災害種別 月別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	火事騒ぎ	訓練	防火水槽補給	その他	合計
1月	6.12	0.00	0.20	0.00	0.00	1.70	0.00	52.10	0.00	11.40	71.52
2月	0.00	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	21.20	40.00	32.60	94.10
3月	1.00	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.60	0.00	4.60	26.20
4月	10.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	17.60	0.00	22.10	50.40
5月	6.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.70	5.00	10.34	37.54
6月	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.00	21.00	6.00	38.30
7月	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2.10	0.00	19.10	28.00	7.30	57.30
8月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.70	0.00	17.80	43.50
9月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	13.60	0.00	17.80	31.40
10月	1,309.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.05	0.00	11.10	1,329.65
11月	42.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29.90	0.00	7.50	79.50
12月	2.70	0.00	0.00	0.00	0.00	3.40	0.00	48.80	0.90	37.50	93.30
合計	1,379.72	0.00	3.50	0.00	0.00	7.20	0.00	281.35	94.90	186.04	1,952.71

中央消防署	113.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	56.6	0.0	24.2	197.20
神原分署	462.9	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.4	26.6	4.4	519.62
首里出張所	40.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	21.0	66.8	60.9	190.50
国場出張所	69.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	34.4	123.50
西消防署	230.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	47.7	0.0	20.2	300.05
小禄出張所	253.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	61.2	0.0	26.5	345.44
安謝出張所	210.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49.5	1.5	15.4	276.40

■消防水利の状況 (防火水槽)

署所別	容量 (m^3)	11	20	23	40	50	60	80	その他	合計	設置場所			
											道路	敷地	歩道	その他
中央消防署					18				1	19	3	16		
神原分署	3	3			34			1		41	13	23		5
首里出張所					46				1	47	3	42		2
国場出張所					25			1		26	3	22		1
西消防署	1			2	15		2			20	5	13		2
小禄出張所					20		1			21	4	17		
安謝出張所					7	1			2	10	1	7		2
合計		4	3	2	165	1	3	2	4	184	32	140		12

■消防水利の状況 (消火栓)

配管 (mm)	50	75	100	150	200	250
基	16	65	1475	1132	509	344
配管 (mm)	300	350	400	450	500	600
基	140	52	25	46	25	37
配管 (mm)	700	800	1000	1100	1200	合計
基	2	2	4	2	1	3877

救 急

■救 急 業 務 の あ ら ま し

那覇市では、西・小禄・中央・神原・首里・国場の6署所に高度な救急資器材を備えた高規格救急自動車を配置し、救急隊7隊、専任救急隊員63人（うち救急救命士46人）で市民の救急要請に24時間体制で対応しています。

2019年中の救急出場件数は20,785件（うち不搬送2,699件）、搬送人員18,135人で前年と比較すると出場件数941件（4.7%）、搬送人員434人（2.5%）の増加となっており、何れも過去最多を更新しております。

救急出場件数の一日平均は約57件で、約25分に一回の割合で那覇市内の救急車が出場したことになります。また、通報から現場到着までの所要時間は、平均で約8.2分（前年約8.7分）となっております。

事故種別出場件数は、急病14,326件（68.9%）、次に一般負傷3,110件（15.0%）、転院搬送等1,546件（7.4%）、交通事故1,108件（5.3%）、自損行為239件（1.1%）の順となっております。傷病程度別搬送人員は、死亡185人（1.0%）、重症572人（3.2%）、中等症7,072人（39.0%）、軽症10,306人（56.8%）となっております。

平成24年8月から、救命講習会を実施する専任の非常勤職員を採用し、応急手当の重要性と普及啓発の推進、さらに受講しやすい・分かりやすい救命講習会による応急手当の質の向上を図るため、「救命講座普及啓発推進事業」を開始しました。

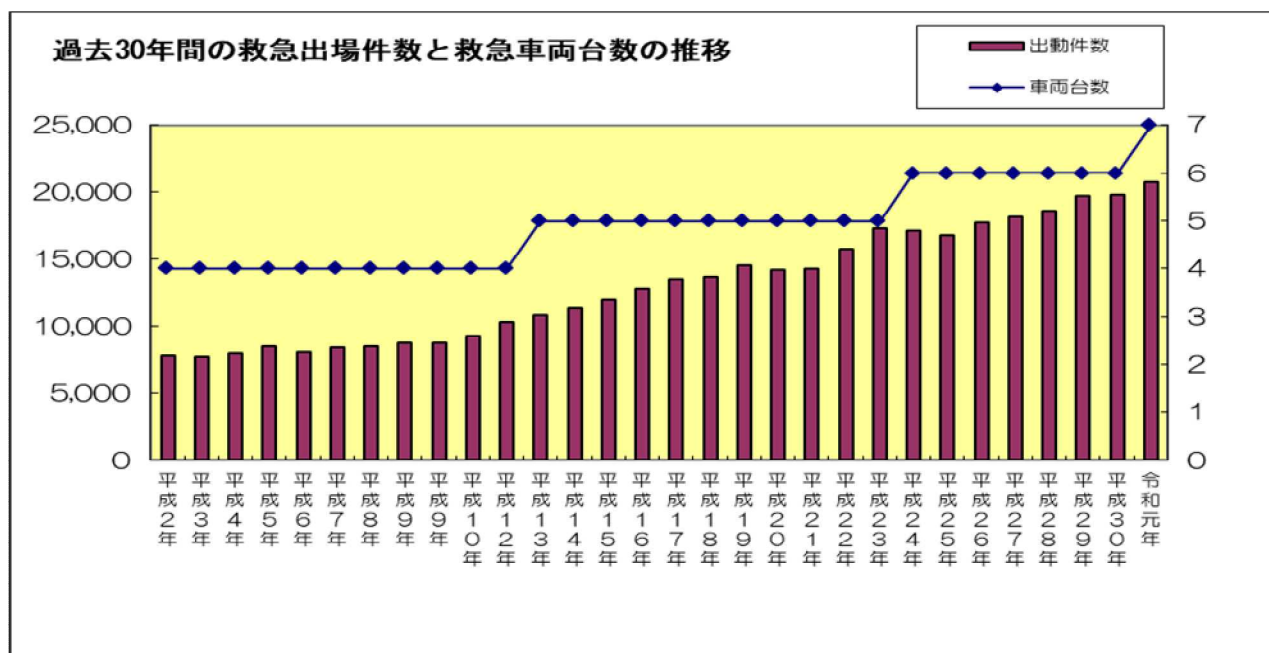
また、平成25年3月には「那覇市コンビニAEDステーション設置事業」を開始し、那覇市内24時間営業のコンビニ全店舗にAEDを設置いたしました。

24時間誰でもAEDが利用できる体制を整備したことで、安全・安心な暮らしができる那覇のまちを目指しております。

さらに、平成28年4月からは、救急隊員の知識及び技術の向上を図り、救急サービスの更なる向上を目指した「派遣型救急ワークステーション」の運用を開始いたしました。

今後も、救急隊員教育体制の充実強化を図り、適切に医療につなげる環境の構築に取り組めます。

（※小数点第2位は四捨五入）



■過去10年間の救急出場件数、搬送人員件数

事故種別 月別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
平成22年	出場件数	66	3	16	1,341	37	65	2,027	151	319	10,426	1,311	15,762
	搬送人員	16	4	9	1,269	36	66	1,850	122	250	9,619	1,141	14,382
平成23年	出場件数	89	15	23	1,351	56	54	2,283	153	310	11,525	1,448	17,307
	搬送人員	14	13	13	1,268	51	59	2,094	122	260	10,376	1,267	15,537
平成24年	出場件数	84	20	16	1,375	47	42	2,249	184	269	11,379	1,420	17,085
	搬送人員	21	19	7	1,269	47	42	1,998	146	214	10,200	1,191	15,154
平成25年	出場件数	106	1	19	1,285	40	57	2,478	156	291	10,875	1,479	16,787
	搬送人員	27	1	10	1,149	40	55	2,196	122	231	9,698	1,156	14,685
平成26年	出場件数	87	4	20	1,341	51	64	2,633	132	272	11,594	1,503	17,701
	搬送人員	17	2	9	1,178	49	65	2,334	94	211	10,230	1,220	15,409
平成27年	出場件数	86	1	11	1,292	50	46	2,761	164	278	11,916	1,516	18,121
	搬送人員	22	1	7	1,166	47	46	2,441	125	206	10,550	1,225	15,836
平成28年	出場件数	92	0	16	1,220	54	79	2,702	167	256	12,417	1,582	18,585
	搬送人員	18	0	11	1,143	50	78	2,463	134	193	11,252	1,355	16,697
平成29年	出場件数	77	4	18	1,220	70	56	2,876	196	243	13,662	1,296	19,718
	搬送人員	8	4	9	1,140	67	55	2,587	134	178	12,111	1,274	17,567
平成30年	出場件数	87	16	16	1,159	57	87	3,135	170	239	13,486	1,392	19,844
	搬送人員	13	16	9	1,067	53	85	2,779	128	180	12,001	1,370	17,701
2019年	出場件数	111	3	21	1,108	46	63	3,110	193	239	14,326	1,565	20,785
	搬送人員	14	3	8	974	43	64	2,783	126	172	12,425	1,523	18,135

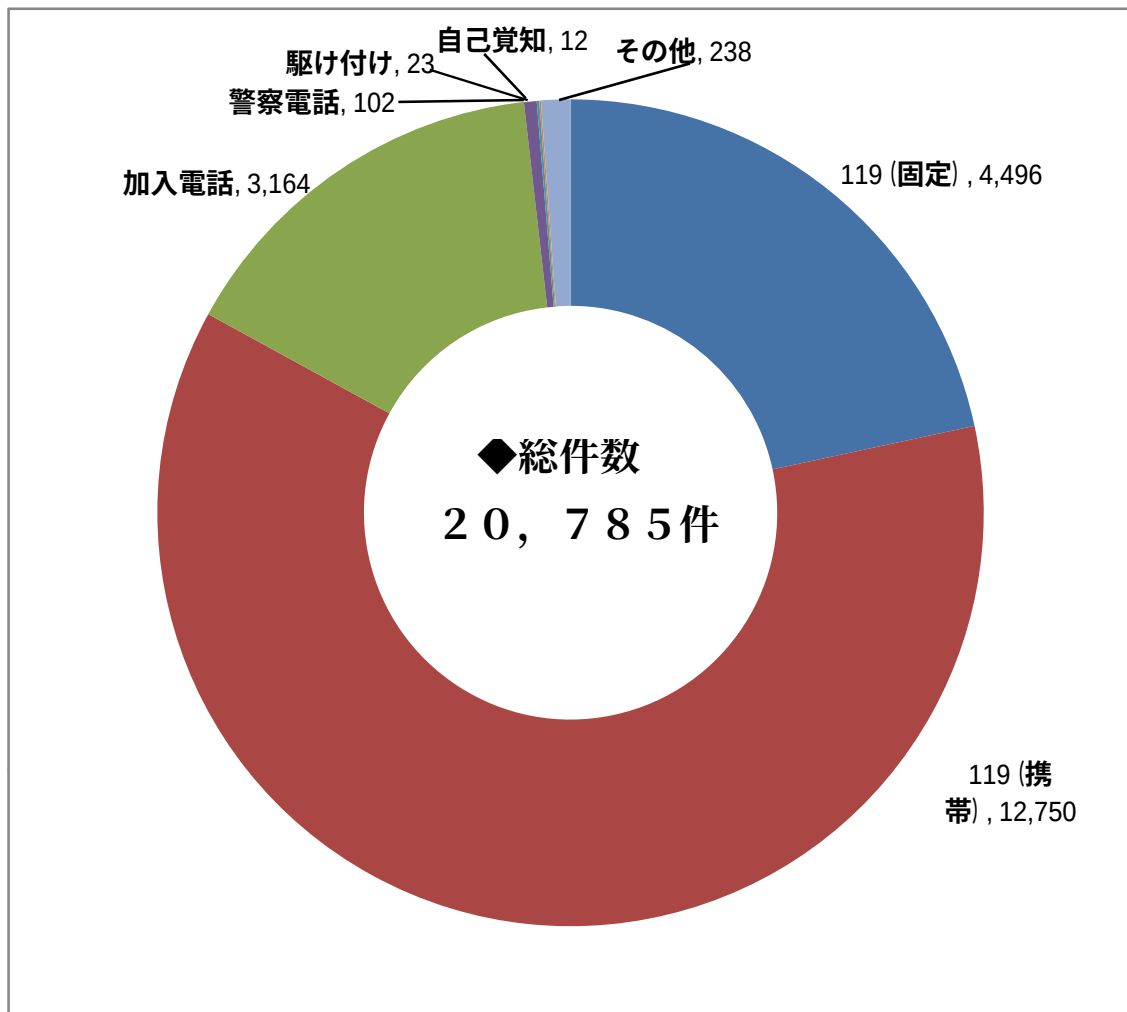
■月別救急出場件数

別 月 別	事故種	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
1月	出場件数	12	0	0	92	3	4	274	19	20	1,368	115	0	0	1	1,908
	搬送件数	3	0	0	86	3	4	247	13	17	1,213	114	0	0	0	1,700
	搬送人員	3	0	0	92	3	4	247	13	17	1,216	114	0	0	0	1,709
2月	出場件数	4	0	0	102	4	6	239	7	16	1,107	127	0	0	0	1,612
	搬送件数	1	0	0	76	4	7	214	6	10	946	124	0	0	0	1,388
	搬送人員	1	0	0	77	4	7	214	6	10	947	124	0	0	0	1,390
3月	出場件数	9	0	0	103	3	3	255	8	18	1,068	128	0	0	1	1,596
	搬送件数	1	0	0	91	2	3	231	5	14	919	127	0	0	0	1,393
	搬送人員	1	0	0	94	2	3	231	5	14	919	127	0	0	0	1,396
4月	出場件数	13	0	1	90	0	5	248	5	19	1,134	101	0	0	2	1,618
	搬送件数	4	0	1	77	0	6	219	5	10	979	100	0	0	0	1,401
	搬送人員	4	0	1	78	0	6	219	5	10	979	100	0	0	0	1,402
5月	出場件数	7	0	2	87	5	2	246	23	24	1,149	134	0	0	0	1,679
	搬送件数	1	0	0	68	5	2	216	13	16	1,009	133	0	0	0	1,463
	搬送人員	1	0	0	69	5	2	216	13	16	1,009	133	0	0	0	1,464
6月	出場件数	11	0	2	79	3	9	228	20	23	1,249	119	0	0	2	1,745
	搬送件数	0	0	1	70	3	9	204	15	18	1,106	117	0	0	0	1,543
	搬送人員	0	0	1	72	3	9	204	15	18	1,108	117	0	0	0	1,547
7月	出場件数	6	0	4	80	8	5	255	22	22	1,322	163	0	0	1	1,888
	搬送件数	0	0	0	70	7	5	230	15	17	1,150	156	0	0	0	1,650
	搬送人員	0	0	0	72	7	5	230	15	17	1,150	157	0	0	0	1,653
8月	出場件数	12	0	6	91	0	3	254	22	16	1,249	148	0	0	2	1,803
	搬送件数	0	0	2	72	0	3	227	12	13	1,078	144	0	0	0	1,551
	搬送人員	0	0	2	75	0	3	228	12	13	1,084	144	0	0	0	1,561
9月	出場件数	3	3	1	113	10	9	277	18	26	1,276	127	0	0	1	1,864
	搬送件数	0	3	1	98	10	8	249	10	19	1,104	126	0	0	0	1,628
	搬送人員	0	3	1	103	10	8	249	10	19	1,105	126	0	0	0	1,634
10月	出場件数	9	0	3	101	3	3	277	14	14	1,136	134	0	0	3	1,697
	搬送件数	1	0	1	90	3	3	244	9	10	972	133	0	0	0	1,466
	搬送人員	1	0	1	95	3	4	245	9	10	972	133	0	0	0	1,473
11月	出場件数	12	0	1	68	3	6	251	18	18	1,034	124	0	0	2	1,537
	搬送件数	0	0	1	57	2	6	232	11	11	905	124	0	0	0	1,349
	搬送人員	0	0	1	59	2	6	232	11	11	905	124	0	0	0	1,351
12月	出場件数	13	0	1	102	4	8	306	17	23	1,234	126	1	0	3	1,838
	搬送件数	3	0	1	87	4	7	267	12	17	1,032	124	0	0	0	1,554
	搬送人員	3	0	1	88	4	7	268	12	17	1,031	124	0	0	0	1,555
合計	出場件数	111	3	21	1,108	46	63	3,110	193	239	14,326	1,546	1	0	18	20,785
	搬送件数	14	3	8	942	43	63	2,780	126	172	12,413	1,522	0	0	0	18,086
	搬送人員	14	3	8	974	43	64	2,783	126	172	12,425	1,523	0	0	0	18,135

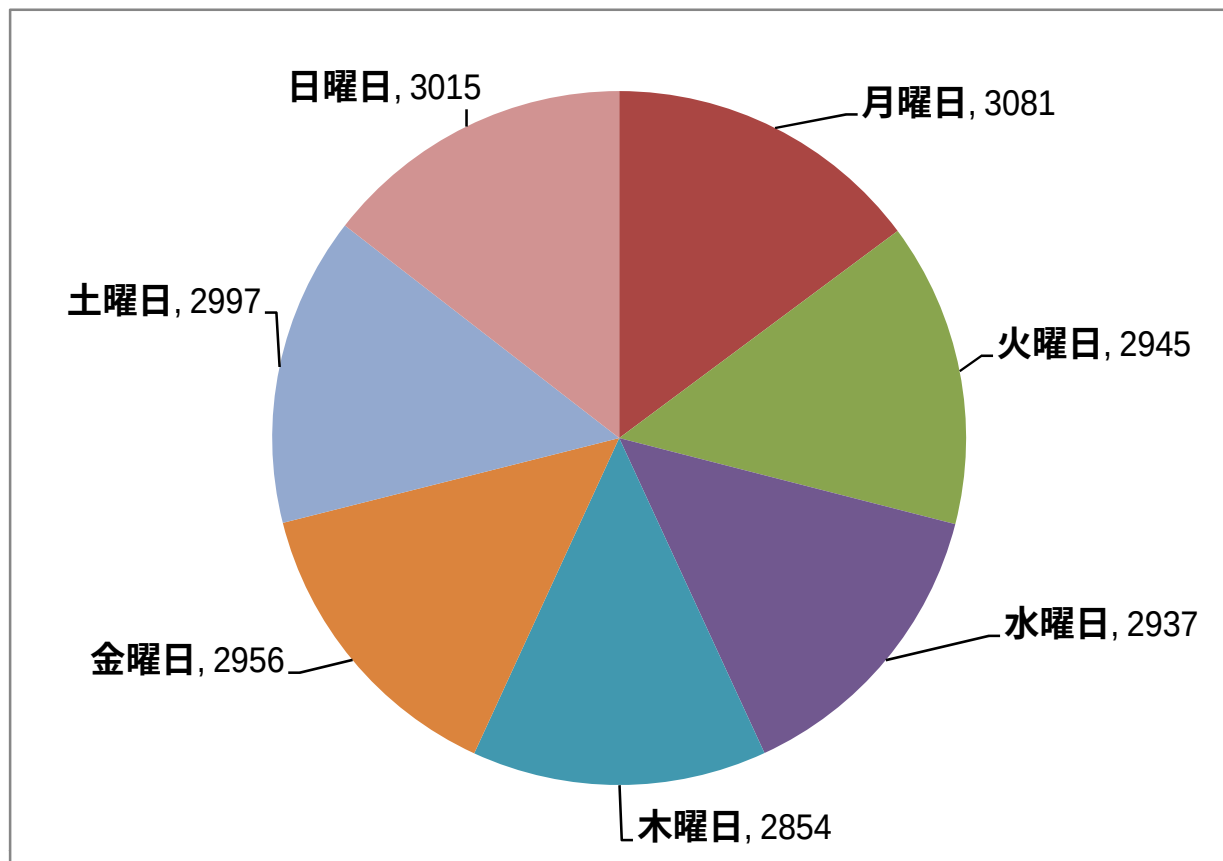
■時 間 帯 別 出 場 件 数

事故種別 時間帯	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
0～1	7	0	0	32	0	0	137	17	9	484	28	0	0	1	715
1～2	4	0	1	27	2	0	118	15	8	406	19	0	0	4	604
2～3	2	0	0	15	0	0	88	14	6	416	26	0	0	2	569
3～4	1	0	0	10	0	0	81	17	9	385	11	0	0	1	515
4～5	5	0	1	13	0	0	68	15	10	336	8	0	0	0	456
5～6	2	0	1	22	0	0	62	8	7	407	3	0	0	0	512
6～7	4	0	2	27	0	0	84	6	10	433	9	0	0	1	576
7～8	1	0	2	47	0	1	94	9	14	512	26	0	0	1	707
8～9	7	0	2	77	2	0	137	8	8	683	36	0	0	2	962
9～10	9	1	1	66	5	3	131	7	9	726	99	0	0	0	1,057
10～11	2	0	3	44	0	9	190	4	10	749	137	1	0	0	1,149
11～12	4	0	1	53	8	11	144	4	6	720	137	0	0	0	1,088
12～13	3	0	0	57	2	6	128	1	10	745	161	0	0	1	1,114
13～14	4	0	2	55	4	5	131	4	11	694	129	0	0	0	1,039
14～15	7	0	0	46	6	5	127	5	9	663	109	0	0	1	978
15～16	4	1	1	57	10	6	148	6	9	623	106	0	0	1	972
16～17	3	1	1	45	1	3	138	9	10	599	138	0	0	1	949
17～18	3	0	0	95	1	7	193	4	9	735	120	0	0	1	1,168
18～19	9	0	0	68	3	2	162	6	9	748	59	0	0	0	1,066
19～20	11	0	1	59	0	2	163	4	19	737	40	0	0	0	1,036
20～21	7	0	1	54	0	1	156	6	17	740	44	0	0	1	1,027
21～22	4	0	0	50	1	1	164	10	13	649	40	0	0	0	932
22～23	2	0	1	44	1	1	134	7	11	620	35	0	0	0	856
23～24	6	0	0	45	0	0	132	7	6	516	26	0	0	0	738
合 計	111	3	21	1,108	46	63	3,110	193	239	14,326	1,546	1	0	18	20,785

■覚 知 別 出 場 件 数



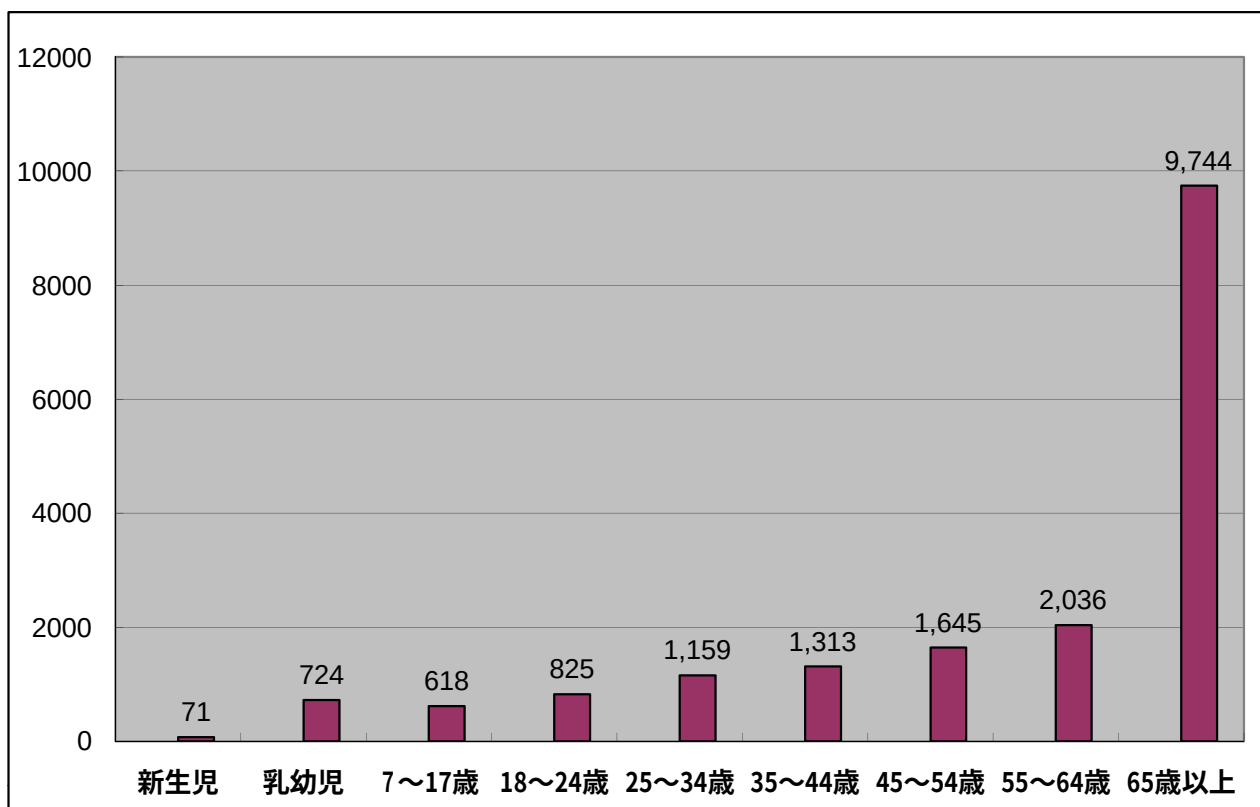
覚知別	件数
119 (固定)	4496件
119 (携帯)	12750件
加入電話	3164件
警察電話	102件
駆け付け	23件
自己覚知	12件
その他	238件
合計	20,785



■曜日別出場件数

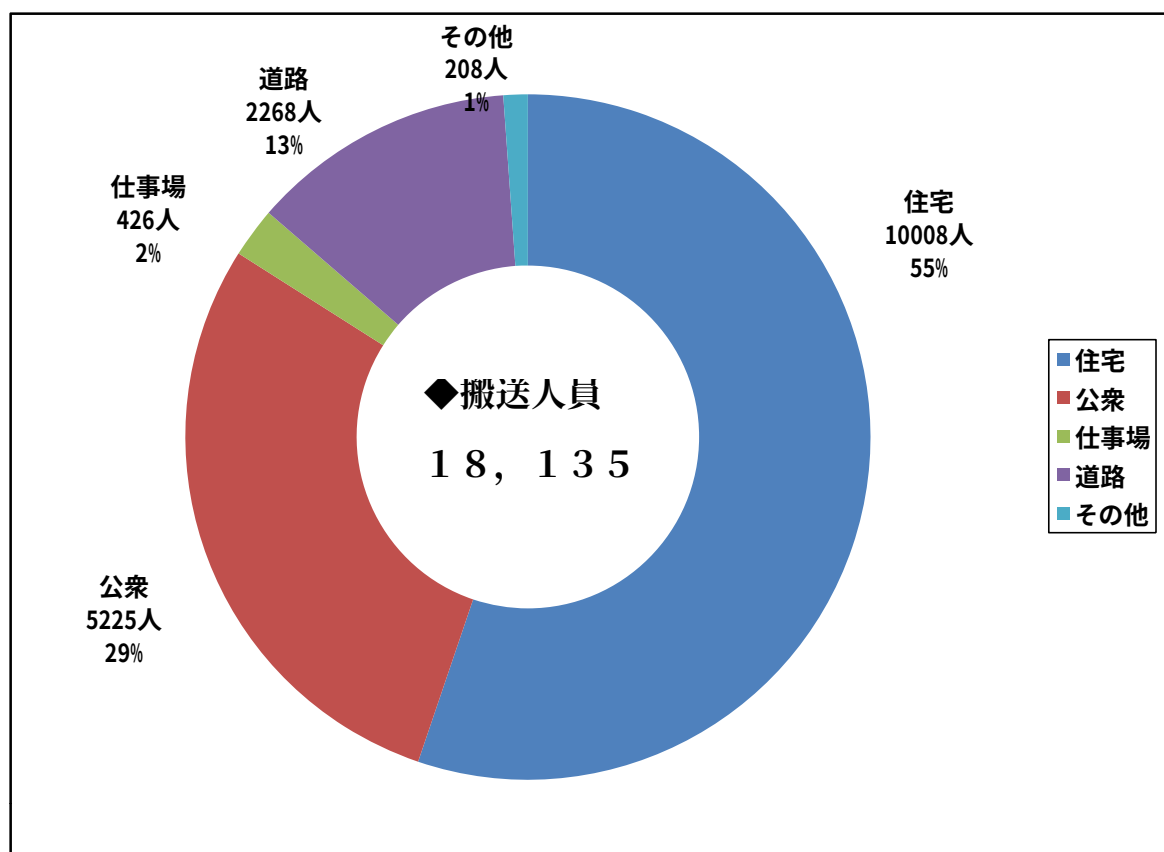
事故種 曜日	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月曜日	13	0	3	164	8	4	420	17	37	2164	251	3,081
火曜日	21	0	2	160	5	4	421	27	29	2043	233	2,945
水曜日	13	0	6	155	13	4	393	42	29	2024	258	2,937
木曜日	14	0	2	155	10	3	411	15	36	1987	221	2,854
金曜日	20	0	3	172	3	6	480	25	27	1950	270	2,956
土曜日	18	3	4	166	3	17	457	31	37	2054	207	2,997
日曜日	12	0	1	136	4	25	528	36	44	2104	125	3,015
合 計	111	3	21	1,108	46	63	3,110	193	239	14,326	1,565	20,785

■年 齢 別 搬 送 状 況



事故種別 年 齢	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他		合 計
											転院 搬送	その他	
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	68	0	71
乳幼児	0	1	2	26	0	0	112	0	0	534	49	0	724
7～17歳	1	0	0	82	1	45	97	2	4	356	30	0	618
18～24歳	0	0	0	165	2	5	56	17	19	517	44	0	825
25～34歳	2	0	0	132	10	7	90	30	34	730	124	0	1,159
35～44歳	2	0	2	146	3	5	136	19	40	845	115	0	1,313
45～54歳	3	0	4	121	9	1	228	23	36	1,122	98	0	1,645
55～64歳	0	0	0	115	11	0	292	15	20	1,429	154	0	2,036
65歳以上	6	2	0	187	7	1	1,771	20	19	6,890	841	0	9,744
合 計	14	3	8	974	43	64	2,782	126	172	12,426	1,523	0	18,135

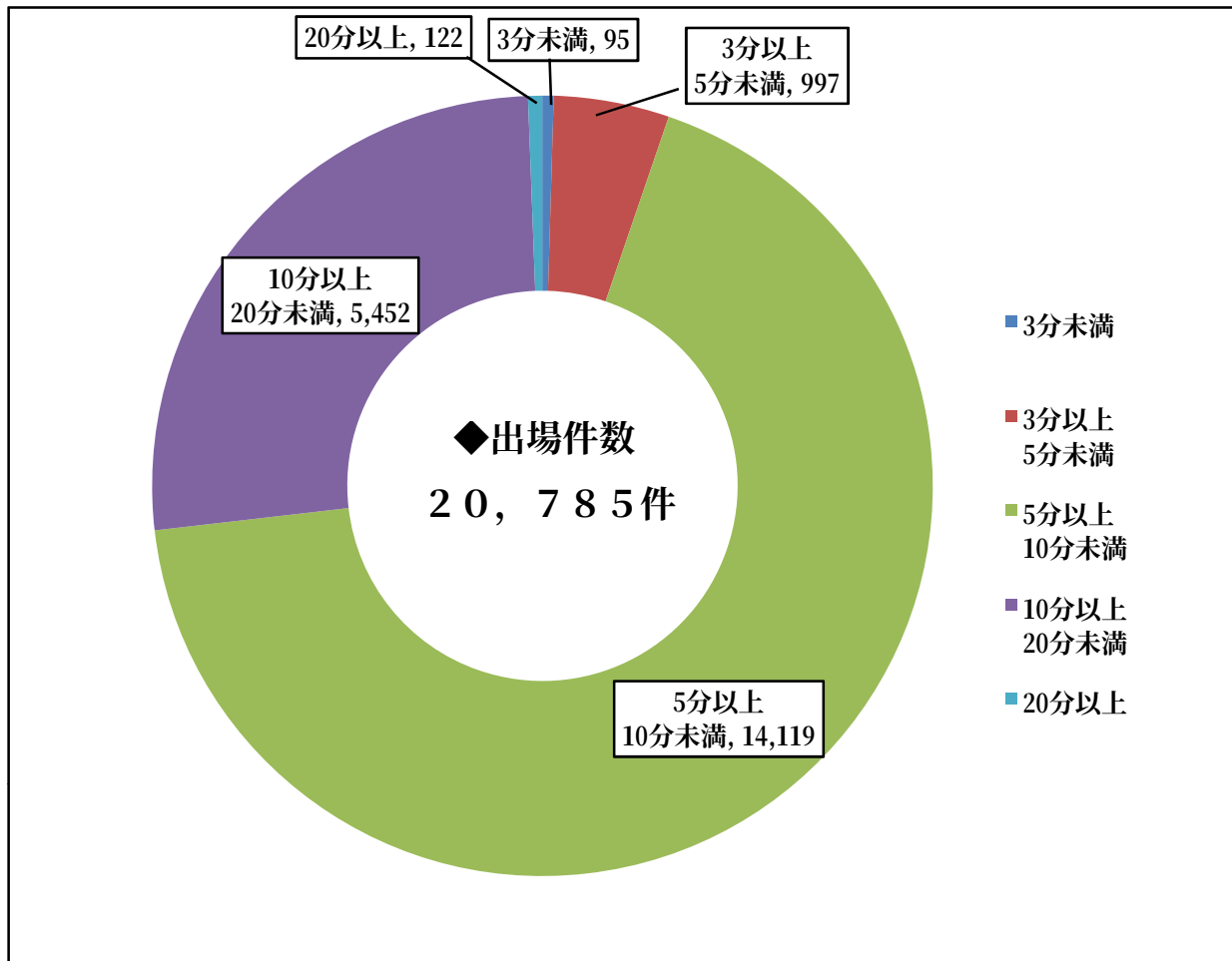
■発生場所別搬送人員



■発生場所別事故種別搬送人員

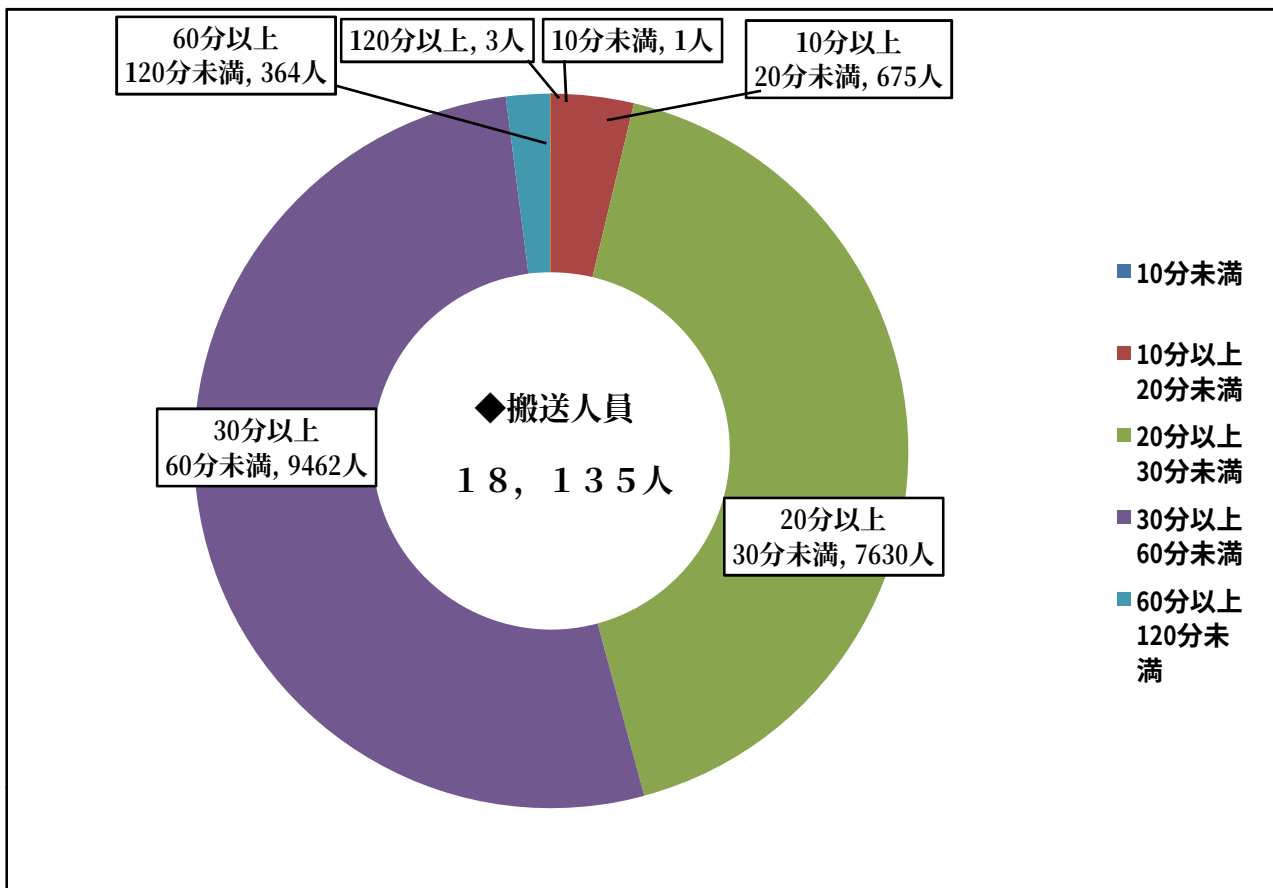
発生場所 事故種別		住 宅	公 衆	仕 事 場	道 路	そ の 他	合 計
火	災	12	2	0	0	0	14
自	然 災 害	1	0	0	2	0	3
水	難 事 故	0	2	0	0	6	8
交	通 事 故	25	22	5	914	8	974
労	働 災 害	1	3	35	2	2	43
運	動 競 技	1	58	0	4	1	64
一	般 負 傷	1,384	663	49	631	56	2,783
加	害	46	30	6	40	4	126
自	損 行 為	141	17	1	7	6	172
急	病	8,357	2,971	329	668	100	12,425
その他	転院搬送	40	1,457	1	0	25	1,523
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
合 計		10,008	5,225	426	2,268	208	18,135

■現場到着所要時間



事故種別 所要時間	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
3分未満	56	9	10	20	95
3分以上5分未満	592	73	169	163	997
5分以上10分未満	9,836	716	2,158	1,409	14,119
10分以上20分未満	3,771	295	762	624	5,452
20分以上	71	15	11	25	122
合計	14,326	1,108	3,110	2,241	20,785
現場到着 所要時間(分)	8.2	8.2	8.2	8.2	

■病院収容所要時間

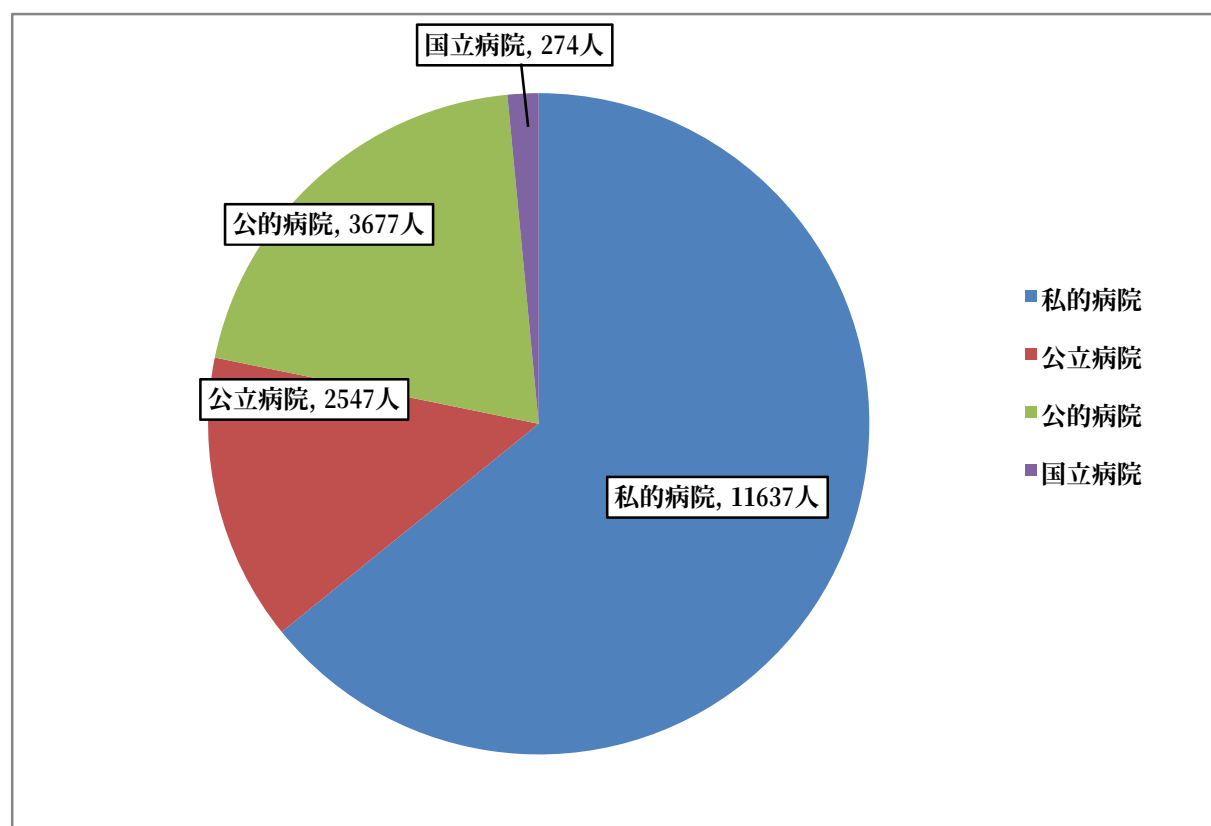


事故種別 所要時間	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
10分未満	0	1	0	0	1
10分以上 20分未満	415	13	58	189	675
20分以上 30分未満	5,326	294	1,106	904	7,630
30分以上 60分未満	6,468	637	1,565	792	9,462
60分以上 120分未満	215	29	54	66	364
120分以上	1	0	0	2	3
合 計	12,425	974	2,783	1,953	18,135
病院収容 所要時間(分)	31.9	34.9	32.8	31.2	

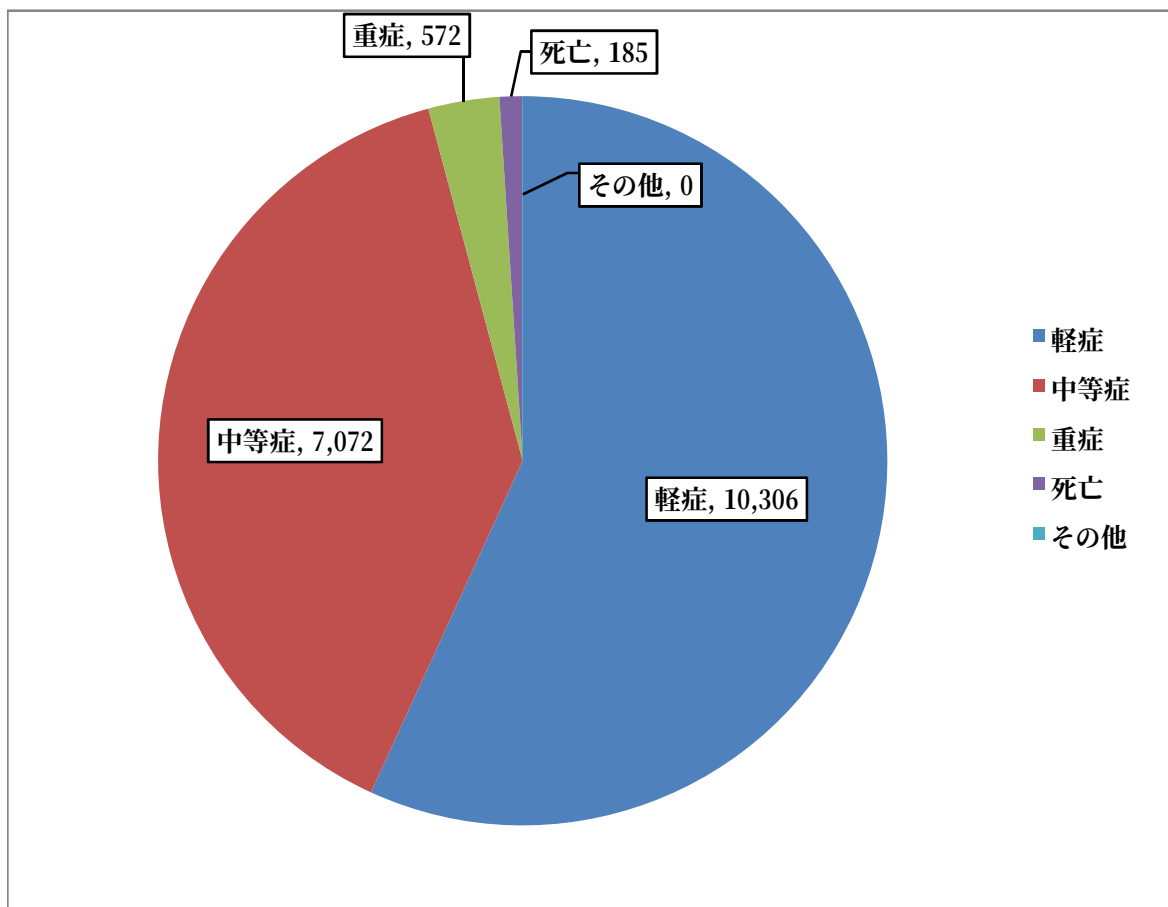
■救急隊別出場件数



■医療機関別搬送人員

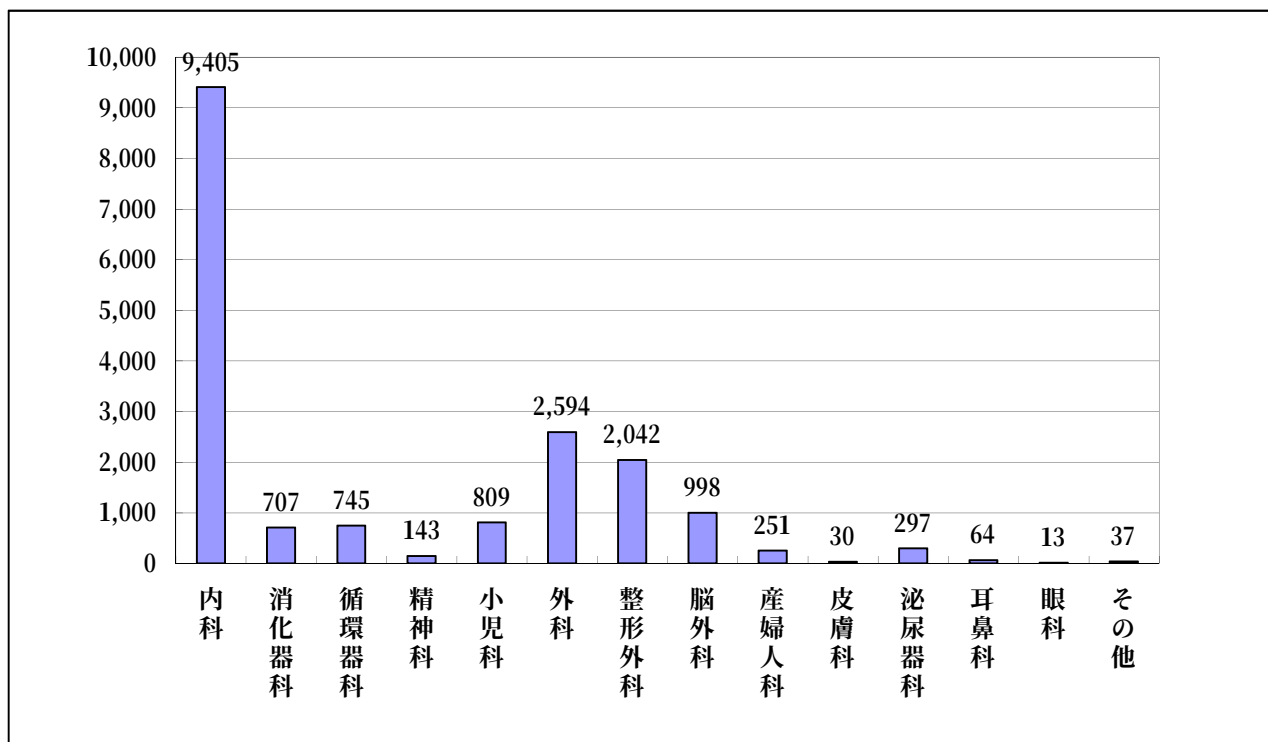


■傷病程度別搬送状況



傷病程度別	年齢区分					合 計
	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高齢者	
軽 症	1	613	517	4,861	4,314	10,306
中等症	64	103	94	1,859	4,952	7,072
重 症	6	7	6	206	347	572
死 亡	0	1	1	52	131	185
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	71	724	618	6,978	9,744	18,135

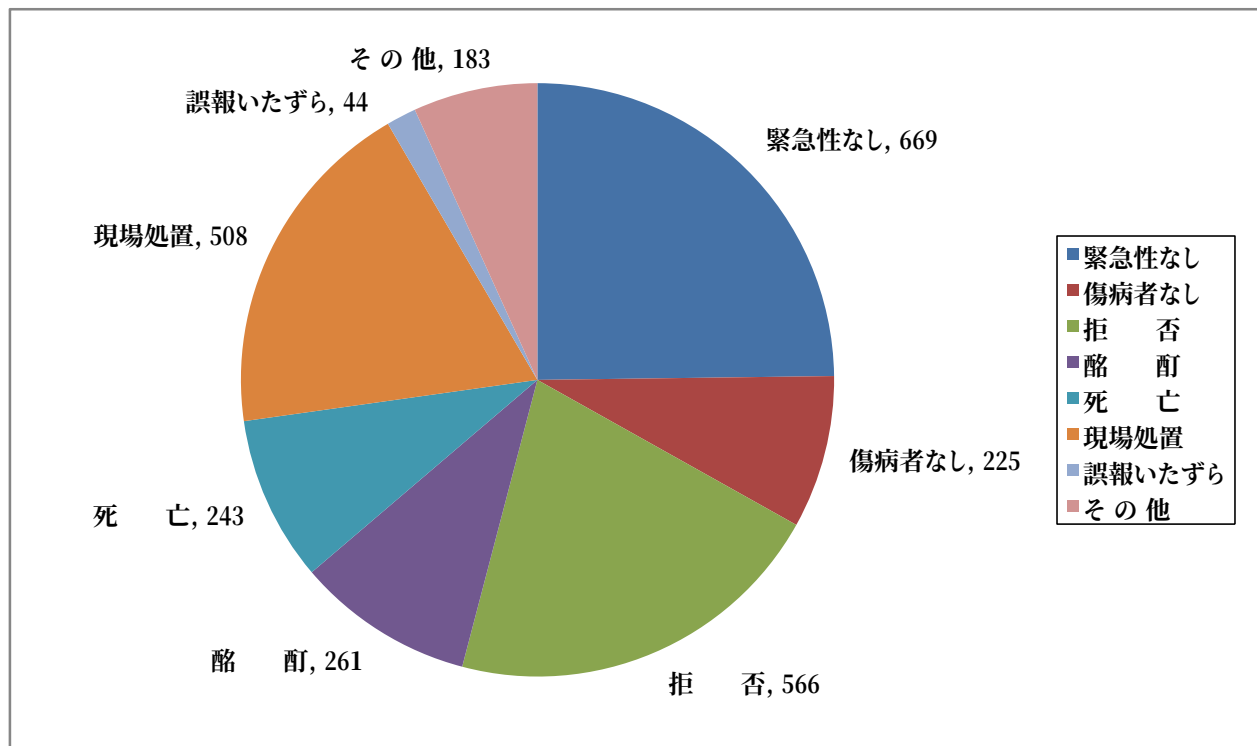
■診療科目別搬送人員



■診療科目月別搬送人員

月別 科目別	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	合 計
内 科	925	684	653	716	747	828	886	844	868	754	683	817	9,405
消化器科	77	50	67	72	65	56	53	42	48	70	54	53	707
循環器科	65	82	77	53	43	56	72	55	67	56	60	59	745
精 神 科	18	14	12	9	14	13	11	9	10	13	14	6	143
小 児 科	66	65	49	59	80	89	83	83	83	58	40	54	809
外 科	231	184	219	213	205	214	214	223	252	217	196	226	2,594
整形外科	191	171	188	145	160	159	165	166	183	167	147	200	2,042
脳 外 科	82	69	88	85	87	77	101	74	60	73	106	96	998
産婦人科	17	20	18	13	25	28	25	28	21	21	17	18	251
皮 膚 科	1	2	0	6	0	0	6	1	2	7	2	3	30
泌尿器科	25	31	22	17	27	22	31	25	24	32	24	17	297
耳 鼻 科	5	10	1	9	5	4	2	8	8	2	6	4	64
眼 科	1	3	0	2	1	1	1	2	1	0	0	1	13
そ の 他	5	5	2	3	5	0	3	1	7	3	2	1	37
合 計	1,709	1,390	1,396	1,402	1,464	1,547	1,653	1,561	1,634	1,473	1,351	1,555	18,135

■不 搬 送 理 由 別



事故種別 理由別	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
緊急性なし	8	0	2	53	0	0	92	11	13	481	1	0	0	8	669
傷病者なし	76	0	1	11	0	0	16	3	8	105	2	0	0	3	225
拒 否	1	0	2	54	0	1	125	31	10	340	1	0	0	1	566
酩 酊	0	0	0	0	0	0	50	4	1	206	0	0	0	0	261
死 亡	0	0	6	0	0	0	3	0	23	210	0	0	0	1	243
現場処置	4	0	0	32	1	0	89	14	1	366	0	0	0	1	508
誤報いたずら	5	0	1	0	0	0	1	2	5	28	0	0	0	2	44
そ の 他	2	0	1	17	0	0	15	2	6	125	13	1	0	1	183
合 計	96	0	13	167	1	1	391	67	67	1,861	17	1	0	17	2,699

■救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	傷病程度	応急処置対象人員													
			止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
							うち自動		うち自動			※1	※2	※3	※4
急病	死亡	150	0	0	30	0	0	158	83	142	145	22	4	5	1
	重症	405	0	6	29	0	0	85	43	239	106	28	2	5	1
	中等症	4,649	6	26	23	0	0	5	1	1,477	61	12	0	0	0
	軽症	7,155	23	42	2	0	0	0	0	467	11	2	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	12,359	29	74	84	0	0	248	127	2,325	323	64	6	10	2
交通事故	死亡	4	0	4	1	0	0	5	2	4	4	1	0	0	0
	重症	28	2	25	3	0	0	3	1	22	6	1	0	0	0
	中等症	169	11	127	0	0	0	0	0	42	1	0	0	0	0
	軽症	766	16	401	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	967	29	557	4	0	0	8	3	81	11	2	0	0	0
一般負傷	死亡	8	0	4	2	0	0	9	3	7	8	4	0	1	0
	重症	30	2	6	0	0	0	7	1	10	9	2	2	0	1
	中等症	792	22	117	2	0	0	2	0	46	4	0	0	0	0
	軽症	1,934	137	385	0	0	0	0	0	25	1	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,764	161	512	4	0	0	18	4	88	22	6	2	1	1
上記以外	死亡	23	1	8	7	0	0	25	13	21	23	3	1	0	1
	重症	105	3	7	2	0	0	11	8	70	14	2	0	1	3
	中等症	1,417	9	12	6	0	0	1	1	485	10	2	0	0	1
	軽症	381	20	41	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,926	33	68	15	0	0	37	22	606	47	7	1	1	5
合計	死亡	185	1	16	40	0	0	197	101	174	180	30	5	6	2
	重症	568	7	44	34	0	0	106	53	341	135	33	4	6	5
	中等症	7,027	48	282	31	0	0	8	2	2,050	76	14	0	0	1
	軽症	10,236	196	869	2	0	0	0	0	535	12	2	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	18,016	252	1,211	107	0	0	311	156	3,100	403	79	9	12	8

注1 気道確保 ※1 経鼻エアウェイを使用し気道確保 ※4 気管挿管
 ※2 喉頭鏡・鉗子等を使用し異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保

保温	被覆	在宅療法継続			シヨック による 血圧保持	除細動	静脈路確保	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 聴取	血中酸素飽和度 の測定	心電図	合計	
		※A	※B	※C											
2	0	4	0	1	3	0	15	52	32	0	24	23	23	106	756
43	1	3	0	0	3	0	28	46	22	0	340	202	333	248	1,731
750	14	38	1	4	33	0	3	35	8	30	4,580	2,736	4,605	1,706	16,103
900	27	22	0	1	21	0	1	19	10	38	6,902	3,484	7,092	1,743	20,783
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,695	42	67	1	6	60	0	47	152	72	68	11,846	6,445	12,053	3,803	39,373
0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	1	3	28
7	3	0	0	0	0	0	1	3	1	0	25	21	24	13	159
15	33	0	0	0	0	0	0	0	0	2	167	116	167	24	705
55	105	0	0	0	0	0	0	0	1	7	751	446	759	30	2,584
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77	141	0	0	0	0	0	2	5	2	9	944	585	951	70	3,476
0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	3	1	4	43
1	4	0	0	0	0	0	2	2	1	1	22	14	24	11	116
105	73	1	0	1	0	0	0	2	1	3	785	410	785	62	2,420
162	545	2	1	0	1	0	0	1	2	6	1,860	854	1,901	99	5,980
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
268	623	3	1	1	1	0	2	8	4	10	2,668	1,281	2,711	176	8,559
0	0	0	0	0	0	0	3	7	7	0	1	5	3	11	122
12	2	0	0	0	0	0	2	3	2	2	81	41	92	38	382
243	14	12	4	3	5	0	1	2	3	8	1,313	624	1,401	274	4,418
49	71	0	0	0	0	0	0	1	0	2	370	162	378	34	1,158
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
304	87	12	4	3	5	0	6	13	12	12	1,765	832	1,874	357	6,080
2	1	4	0	1	3	0	19	64	39	0	27	33	28	124	949
63	10	3	0	0	3	0	33	54	26	3	468	278	473	310	2,388
1,113	134	51	5	8	38	0	4	39	12	43	6,845	3,886	6,958	2,066	23,646
1,166	748	24	1	1	22	0	1	21	13	53	9,883	4,946	10,130	1,906	30,505
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,344	893	82	6	10	66	0	57	178	90	99	17,223	9,143	17,589	4,406	57,488

注2 在宅療法継続 ※A 在宅中心静脈栄養管理在宅科学療法等の点滴
※B 気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外瘻
※C ※A、※B以外の在宅療法

■応急手当講習実施状況

講習別 月 別	入門コース		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		普及員講習		その他講習	
	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員
1月	8	212	5	61	1	6	1	25	0	0	1	150
2月	13	234	8	78	2	19	0	0	0	0	0	0
3月	8	189	8	147	1	11	0	0	0	0	1	290
4月	13	353	16	251	1	7	0	0	0	0	0	0
5月	28	794	5	39	1	17	1	27	0	0	0	0
6月	24	737	9	178	0	0	1	15	1	24	0	0
7月	29	1235	10	124	4	44	0	0	0	0	0	0
8月	18	534	9	100	2	22	0	0	1	29	0	0
9月	20	916	10	101	1	18	1	32	0	0	0	0
10月	17	678	8	134	2	12	0	0	1	18	1	200
11月	25	806	14	162	3	25	1	23	0	0	2	64
12月	10	265	9	132	1	8	0	0	1	19	1	20
合 計	213	6,953	111	1,507	19	189	5	122	4	90	6	724

※その他救命講習(3時間未満)

心肺蘇生法(成人)、止血法

※普通救命講習(3時間)

心肺蘇生法(成人)、止血法

※上級救命講習(8時間)

心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児)、止血法
傷病者管理法、外傷の手当、搬送法

※普及員講習(24時間)

心肺蘇生法、止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法、
基礎医学・資器材の取扱い要領、救命に必要な応急手当の
指導要領

◆◆ 市民に対しての救命講習会 ◆◆
那覇市消防局応急手当普及員による講習会



あなたの**知識**で繋がる**いのち**



■ 応援協定に基づく救急出場件数

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
栗 国 村	1	2	0	5	1	0	2	3	0	2	1	3	20
天 城 町	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	3
大島地区 消防組合	0	1	1	0	2	1	0	2	0	0	0	0	7
伊 江 村	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
伊是名村	0	0	2	0	1	0	1	2	1	1	1	0	9
伊 仙 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
伊平屋村	3	2	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	10
北大東村	4	1	0	0	0	1	0	0	2	0	3	2	13
座間味村	1	1	4	0	2	3	9	0	6	0	0	0	26
多良間村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知 名 町	0	0	1	2	0	1	0	1	2	1	1	2	11
渡嘉敷村	1	1	1	2	1	0	1	1	1	3	0	0	12
徳之島町	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	7
渡名喜村	0	1	0	0	1	1	2	0	2	1	0	0	8
南大東村	1	0	1	0	1	3	1	3	2	1	4	1	18
与那国町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与論町	0	1	0	0	3	3	3	2	0	0	1	0	13
和泊町	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	6
石垣市 消防本部	3	1	6	2	4	3	2	2	3	4	1	4	35
久米島町 消防本部	3	4	9	6	6	6	4	2	3	3	4	5	55
宮古島市 消防本部	1	4	1	6	0	1	6	3	3	3	3	7	38
浦 添 市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
豊見城市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東部 消防本部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
島 尻 消防本部	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
糸 満 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	19	22	28	24	24	24	34	25	28	22	23	26	299

※応援協定とは、救急応援協定と消防相互応援協定をいう。

消 防 団

■消防団の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1949年 (昭和23年)	8月31日	消防団結成、5分団で団員250人編成 団長に新垣松助氏就任
1962年 (昭和37年)	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防団本部を設置 初代消防団長に武村朝良氏就任
1970年 (昭和45年)	5月29日	第1回全琉消防団訓練大会で優勝
1972年 (昭和47年)	5月15日	消防団長に新垣正達氏就任
1979年 (昭和54年)	10月25日	県操法大会において小型ポンプの部優勝
1980年 (昭和55年)	9月18日	県操法大会においてポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝
1988年 (昭和63年)	5月1日	消防団長に知念勇氏就任
1998年 (平成10年)	5月1日	消防団長に座覇政為氏就任
1999年 (平成11年)	10月8日	南部消防団消防操法競技大会において総合優勝
2000年 (平成12年)	7月6日	連絡車(4WD)を購入し消防本部に配置
2003年 (平成15年)	4月1日	消防団員の条例定数これまでの66から120に増員
2005年 (平成17年)	2月25日	総務省消防庁より消防団地域活動表彰を受賞
	10月27日	第19回沖縄県消防操法大会において総合優勝
2006年 (平成18年)	10月19日	第20回全国消防団操法大会出場(ポンプ車操法)
2009年 (平成21年)	5月1日	消防団長に饒平名康臣氏就任
2011年 (平成23年)	4月1日	条例定数に伴い副団長が2人になる
2012年 (平成24年)	4月1日	消防団員の月額報酬の増額 月額報酬 団 長 6,700 円 → 7,000 円、副 団 長 5,400 円 → 5,700 円 分 団 長 4,500 円 → 4,800 円、副分団長 3,100 円 → 3,400 円 団 員 2,300 円 → 2,600 円

2013年 (平成25年)	6月	AEDトレーニングユニット、応急手当用ダミー購入（各1台）
	7月13日	応急手当指導員として 13人 が認定を受ける
	10月2日	第31回 南部消防操法大会 ポンプ車操法の部 優勝 小型ポンプ操法の部 優勝 着装競技の部 優勝 小型ポンプ操法 女子の部 2位
	10月24日	第23回 沖縄県消防操法大会 ポンプ車操法の部 3位 小型ポンプ操法の部 3位 小型ポンプ操法 女子の部 2位
	応急手当 講習実績	講習実施回数 4回 受講者総数 88人
2014年 (平成26年)	10月25日	沖縄県消防団員体力練成大会（開催地：国頭村） 4位
	12月13日	南部消防協議会体力練成大会（開催地：南城市） 参加（24人）
	応急手当 講習実績	講習実施回数 9回 受講者総数 159人
2015年 (平成27年)	2月9日	救助資機材搭載型消防ポンプ車を総務省消防庁から無償貸与される。
	6月17日	消防団長に嘉数勝氏就任
	9月29日	第32回南部消防操法大会（開催地：島尻消防本部）
	10月23日	第24回沖縄県消防操法大会（開催地：沖縄県消防学校） ポンプ車操法の部 2位
	11月22日	第1回消防団フェア開催（開催地：てんぶす那覇） 一日消防団長に大屋あゆみ氏就任 （協力：よしもとクリエイティブ・エージェンシー よしもと沖縄花月）
2016年 (平成28年)	11月19日	沖縄県消防団員体力練成大会（開催地：豊見城市）2チーム出場 Aチーム11位、Bチーム15位
	11月27日	第2回消防団フェア開催（開催地：てんぶす那覇）※雨天中止 一日消防団長に空馬 良樹氏就任 （協力：よしもとクリエイティブ・エージェンシー よしもと沖縄花月）
	1月21日	地域防災力向上シンポジウムin沖縄2017（開催地沖縄県立博物館） 那覇消防団5分団副団長（山城 淳子氏）パネリストとして参加
2017年 (平成29年)	6月17日	嘉数勝氏 消防団長2期目任命
	9月22日	第33回南部消防操法大会（開催地：豊見城市新与根漁港） ・ポンプ車操法の部 優勝

2017年 (平成29年)	9月22日	・小型ポンプ操法の部 女子の部 優勝 ・着装競技の部 3位
	10月1日	本市初の現役女子高校生団員（基本団員）が誕生 県立那覇商業高等学校3年（大城 穂乃果氏）第5分団へ配属
	10月19日	第25回沖縄県消防操法大会（開催地：沖縄県消防学校） ・応用訓練の部 優勝 ・ポンプ車操法の部 2位 ・小型ポンプ操法の部 女子の部 2位
	11月19日	総務省消防庁 女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業 「消防団祭り！入ろう消防団！」を開催（サンエー那覇メインプレイス） （協力：株式会社サンエー・県立看護大学・県立芸術大学・沖縄大学・県立那覇商業高等学校）
2018年 (平成30年)	2月17日	消防団等充実強化アドバイザー派遣制度を活用し、松山市消防団 石丸 ちえみ氏による那覇市消防団教育研修を実施 （開催地：消防局4階講堂）
	10月20日	消防団等充実強化アドバイザー派遣制度を活用し、元久慈消防署種市分署長 庭野和義氏による那覇市消防職員及び那覇市消防団員教育研修を実施 （開催地：消防局4階講堂）
	11月27日	那覇市防災対策検討女性チームの編成に伴い、女性消防団員2名がチーム員として那覇市長より任命・委嘱される。 （第8分団副分団長 當眞幼菜氏、第5分団団員 久手堅 智江氏）
	12月1日	本市初の女性分団長が誕生（第5分団分団長 山城 淳子 氏）
	12月9日	総務省消防庁 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団加入促進支援事業 「第2回那覇市消防団祭り！入ろう消防団！」を開催 （サンエー那覇メインプレイス） （協力：株式会社サンエー・県立看護大学・県立芸術大学・KBC学園・大同火災海上保険株式会社、那覇市民吹奏楽団）
2019年 (平成31年) (令和元年)	1月28日	消防団防災学習・災害活動車両を公益財団法人日本消防協会から無償貸与される。
	6月17日	嘉数勝氏 消防団長3期目任命
	8月22日	第34回南部消防操法大会（開催地：糸満漁港北地区駐車場） ・ポンプ車操法の部 2位 ・小型ポンプ操法の部 優勝 ・小型ポンプ操法の部 女子の部 優勝
	10月31日	第26回沖縄県消防操法大会（開催地：沖縄県消防学校） ・ポンプ車操法の部 3位 ・小型ポンプ操法の部 3位 ・小型ポンプ操法の部 女子の部 優勝

■消防団員定数及び実数

(2019年12月31日現在)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	計
定 数	120					120
実 数	1	2	8	8	68	87

■消防団員の報酬及び費用弁償額

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	団員
	報酬額（月額）	7,000	5,700	4,800	3,400
費用弁償	旅費条例の2等級相当		旅費条例の3等級相当		旅費条例の4等級相当
	消防団員が火災、風水害又は訓練等に出動した場合は、出動1回につき3,500円を支給する。				

■各分団別人員

(2019年12月31日現在)

階級 分団別	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
団 本 部	1	2				3
1 分 団			1	1	7	9
2 分 団			1	1	9	11
3 分 団			1	1	9	11
4 分 団			1	1	11	13
5 分 団			1	1	9	11
6 分 団			1	1	6	8
7 分 団			1	1	11	13
8 分 団			1	1	6	8
合 計	1	2	8	8	68	87

■消 防 団 員 の 年 齢

(2019年12月31日現在)

階級 年齢別	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
合計	1	2	8 (1)	8 (1)	68 (10)	87 (12)
平均	57.0 (-)	59.0 (-)	49.6 (47.0)	44.0 (39.0)	36.7 (35.5)	39.0 (34.9)
18 歳						
19 歳						
20 歳					2 (1)	2 (1)
21 歳					4	4
22 歳					4	4
23 歳					3	3
24 歳					1 (1)	1 (1)
25 歳						
26 歳					1 (1)	1 (1)
27 歳					1	1
28 歳						
29 歳				1		1
30 歳					1	1
31 歳				1 (1)	2 (2)	3 (3)
32 歳					2	2
33 歳						
34 歳				1	3 (1)	4 (1)
35 歳					1	1
36 歳					3	3
37 歳					4	4
38 歳						
39 歳					1	1
40 歳			1	1		2
41 歳					5 (1)	5 (1)
42 歳			1		3	4
43 歳					1	1
44 歳					2 (1)	2 (1)
45 歳					2	2
46 歳			1			1
47 歳					3	3
48 歳			1 (1)	1	2	4 (1)
49 歳				1	1 (1)	2 (1)
50 歳					4 (1)	4 (1)
51 歳					1	1
52 歳				1	1	2
53 歳						
54 歳			2		3	5
55 歳					1	1
56 歳					1	1
57 歳			1		1	2
58 歳	1	1			1	3
59 歳				1		1
60 歳					1	1
61 歳					1	1
62 歳		1				1
63 歳					1	1
64 歳			1			1
65 歳						
66 歳						
67 歳						
68 歳						
69 歳						
70 歳						

※ () は女性

■消 防 団 員 の 勤 続 年 数

(2019年12月31日現在)

階 級 勤続年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	団 員	合 計
人 数	1	2	8	8	68	87
1 年未満					9	9
1 年以上 2 年未満					21	21
2 ～ 3					8	8
3 ～ 4					2	2
4 ～ 5					5	5
5 ～ 6					4	4
6 ～ 7					1	1
7 ～ 8				1	4	5
8 ～ 9					2	2
9 ～ 10				1	1	2
10 ～ 11				1	1	2
11 ～ 12			2	1	2	5
12 ～ 13				1	2	3
13 ～ 14						
14 ～ 15						
15 ～ 16			1		1	2
16 ～ 17			1	1	2	4
17 ～ 18					1	1
18 ～ 19						
19 ～ 20					1	1
20 ～ 21						
21 ～ 22						
22 ～ 23						
23 ～ 24						
24 ～ 25						
25 ～ 26		1				1
26 ～ 27				1		1
27 ～ 28						
28 ～ 29			1			1
29 ～ 30			1			1
30 ～ 31						
31 ～ 32						
32 ～ 33	1			1		2
33 ～ 34		1			1	2
34 ～ 35			1			1
35 ～ 36			1			1
36 年以上						

■消防団員種目別出場状況

件 数

(2019年12月31日現在)

種別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災	建物	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	2	8
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	火事騒ぎ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火災以外の災害	いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	2	8
	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	風水害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	機械	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガス酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	月例訓練	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4
	訓練	3	3	2	3	3	3	4	4	7	14	5	5	56
	警戒警備	0	0	0	2	3	0	0	2	2	3	0	2	14
	調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行事	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	5
	会議	3	2	3	5	5	3	4	3	2	4	3	2	39
	事務連絡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9	10	11	13	17	13	15	18	16	29	16	18	185

人 員

種別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火災	建物	0	0	0	0	7	0	0	7	0	25	0	3	42
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	火事騒ぎ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	誤認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火災以外の災害	いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	7	0	0	7	0	25	0	3	42
	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	風水害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	機械	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガス酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	月例訓練	0	15	0	0	0	13	0	14	0	0	0	13	55
	訓練	100	56	115	156	142	141	167	116	178	286	151	190	1798
	警戒警備	0	0	0	18	91	0	0	62	13	63	0	66	313
	調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行事	85	0	18	0	0	0	0	20	18	4	0	0	145
	会議	24	19	20	23	27	23	19	20	17	24	21	16	253
	事務連絡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		218	107	176	207	272	225	204	254	260	428	189	310	2850

気象・不発弾処理

■那覇市における気象状況

1 2019年 月別最高気温及び最低気温の平均、月平均気温

要素 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
月平均気温 (°C)	18.1	20.0	19.9	22.3	24.2	26.5	28.9
最高気温平均 (°C)	20.7	22.7	22.4	24.9	27.0	29.0	31.5
最低気温平均 (°C)	15.8	17.7	17.5	20.2	21.9	24.4	26.8
要素 \ 月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均	
月平均気温 (°C)	29.2	28.0	26.0	23.1	20.0	23.9	
最高気温の平均 (°C)	31.8	30.7	28.6	25.6	22.6	26.5	
最低気温の平均 (°C)	27.3	26.1	24.2	21.0	17.8	21.7	

2 2019年 月別降水日数、総降水量

要素 \ 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
降水日数	日降水量30mm以上	0	1	2	2	2	7	3
	日降水量50mm以上	0	0	0	0	1	5	3
	日降水量70mm以上	0	0	0	0	1	3	1
	日降水量100mm以上	0	0	0	0	0	1	0
総降水量(mm)		55.0	156.5	183.5	128.0	208.0	595.5	284.0
要素 \ 月		8月	9月	10月	11月	12月	合計	
降水日数	日降水量30mm以上	4	5	2	2	0	30	
	日降水量50mm以上	0	4	0	1	0	14	
	日降水量70mm以上	0	2	0	1	0	8	
	日降水量100mm以上	0	1	0	0	0	2	
総降水量(mm)		208.0	477.5	104.0	136.0	100.5	2,637	

■沖縄県に接近した台風

2019年の台風発生数は29個で平年値の25.6個より3.4個多く、沖縄県への接近数は7個と平年値（7.4個）より0.4個少なかった。

※沖縄県への接近とは、台風が中心が那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過することをいう。

※平年値とは1981年から2010年までの30年を平均した値。

7月	1個	5号
8月	1個	9号、11号
9月	3個	13号、17号、18号
10月	2個	20号

■那覇市に接近した台風

2019年の沖縄県への台風接近数は7個であるが、そのうち那覇市への接近数は4個である。（那覇市の平年値は3.5個）

過去5年間の那覇市への接近数

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計数
2015年					1		2	1					4
2016年									2	1			3
2017年									1	1			2
2018年						1	3	3	1	1			9
2019年								2	1	1			4

* 印は台風が二つの月にまたがって接近（両月に加算）したことを示し、月の接近数の合計と年の接近数が違うことがある。

■緊急不発弾処理状況

処理月日	場 所	弾 種	数 量	避難世帯数	避難者数	警備動員数
4月21日	同一工事現場内 那覇市字安次嶺3377-2 那覇市鏡水679	米国製 5インチ砲弾	2発	一般世帯 0 事業所 0	0人	陸上自衛隊 (101不発弾処理隊) 6人 沖縄県 (防災危機管理課) 2人 豊見城警察署 3人 那覇市消防局 2人 那覇市事務局 (市長含む) 4人 沖縄都市モノレール(株) 1人 友建産業 (処理豪設置業者) 3人 計 21人
7月20日	工事現場内 那覇空港滑走路増設 5工区6工区	米国製 50キロ爆弾	1発	一般世帯 0 事業所 0	0人	陸上自衛隊 (101不発弾処理隊) 6人 沖縄県 (防災危機管理課) 1人 豊見城警察署 1人 那覇市消防局 2人 那覇市事務局 (参事監含む) 4人 (株)佐藤渡辺 沖縄営業所 3人 計 17人
8月3日	工事現場内 那覇赤嶺トンネル (南側)	米国製 5インチ砲弾	1発	一般世帯 0 事業所 0	0人	陸上自衛隊 (101不発弾処理隊) 6人 沖縄県 (防災危機管理課) 1人 豊見城警察署 2人 那覇市消防局 5人 那覇市事務局 (市長含む) 7人 沖縄都市モノレール(株) 1人 北勝建設 2人 計 24人
9月14日	工事現場内 空自那覇 (H29) 管理棟 新設造成工事現場	米国製 5インチ砲弾	1発	一般世帯 0 事業所 0	0人	陸上自衛隊 (101不発弾処理隊) 6人 沖縄県 (防災危機管理課) 1人 豊見城警察署 2人 那覇市消防局 2人 那覇市事務局 (市長含む) 4人 株式会社 沢建設 3人 計 18人
小 計	4件		5発	0 世帯 0 事業所	0人	合計 80人

❄ 2019年度 全国統一防火標語 ❄

『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』



那覇市消防局広報用 PR キャラクター
「はりゅうくん」



「ピレアちゃん」



「消防団はりゅうくん」

火事と救急は 119 番

編集・発行 那覇市消防局総務課
那覇市銘苅 2 丁目 3 番 8 号
電話 (098) 867-0119
FAX (098) 869-1190
発行年月 2020 年 3 月

